

建築物省エネ法（モデル建物法）対応
作図入力支援ソフトウェア

M-draw
(Ver.1.0)

操作マニュアル

2025 年 10 月
株式会社イズミコンサルティング

目次

プログラムについて	1
プログラムの概要	1
案件ファイルの操作	2
案件ファイルを新規作成する	2
案件ファイルを開く	2
案件ファイルを保存する	2
メニューとツールバー	3
[ファイル]メニュー	3
[編集]メニュー	3
[表示]メニュー	4
[作図]メニュー	5
[図形]メニュー	6
[自動生成]メニュー	7
[ツール]メニュー	7
[オンラインサポート]メニュー	8
[ヘルプ]メニュー	8
ツールバー	8
スタートページ	10
「スタートページ」を表示するには	10
画面構成	10
基本情報	11
「建物概要」を表示するには	11
[建物概要、モデル建物法計算情報]	11
[省エネルギー基準地域区分の参照]ウィンドウ	14
[日射地域区分の参照] ウィンドウ	15
[建築基準法における建築物用途とモデル建物法における「モデル建物」の選択肢] ダイアログボックス	16
計画書	17
計画書(計画通知書)	17
計画書種別	17
計画書入力情報	18
外皮構成	25
画面構成	25
開口部	26
[開口部詳細] ダイアログボックス	27
日除け	29
外壁	30
屋根	31
外気に接する床	32
各建物モデル部位の集計値表示	33
作図	34
画面構成	34
[シートの詳細]、[シートの新規作成] ダイアログボックス	35
[意匠背景図のインポート] ダイアログボックス	36
[画像のサイズ調整] タブ	37
[通り芯] タブ	37
[図面種類の選択] ダイアログボックス	38
[差替え対象フロアの選択]ダイアログボックス	38
[CAD 図の挿入オプション] ダイアログボックス	39
[ツールボックス] ウィンドウ	39
壁体	39
エリア	40
部位	40

立面ビューポイント	40
凡例.....	41
印刷範囲指定	41
[開口部] ウィンドウ	42
図形の作図	43
選択モード	43
各図形の作図モード	43
[オブジェクトプロパティ] ウィンドウ	44
外壁.....	44
開口部.....	46
立面ビューポイント	46
エリア	47
外皮.....	48
[エラーリスト]ウィンドウ.....	50
[外壁リスト] ウィンドウ	50
[エリアリスト] ウィンドウ	51
[外皮リスト] ウィンドウ	51
ウィンドウの分割.....	52
[図面用紙設定] ダイアログボックス.....	54
[印刷範囲指定] ダイアログボックス.....	55
[レイヤの詳細] ダイアログボックス	56
[線の見た目の一括変更]ダイアログボックス	57
[グリッドの詳細] ダイアログボックス	57
[図形の詳細] ダイアログボックス.....	58
[全般] タブ	58
[線] タブ	58
[塗りつぶし] タブ	59
[サイズと位置] タブ	60
[文字書式] タブ	61
[文字枠と塗りつぶし] タブ	62
[文字引出線] タブ	63
[保護とスナップ] タブ	64
[テキストの編集] ダイアログボックス.....	65
[寸法線の長さの編集] ダイアログボックス	65
[色の設定] ダイアログボックス.....	65
[線印刷太さの設定] ダイアログボックス	66
[テキスト印刷高さの設定] ダイアログボックス	67
[端点スタイルの設定] ダイアログボックス.....	67
[壁体・エリアの拡張選択] ダイアログボックス.....	68
[図形の拡大/縮小] ダイアログボックス	68
[図形の平行コピー] ダイアログボックス.....	69
[図形の平行移動] ダイアログボックス.....	70
[図形のオフセット] ダイアログボックス.....	70
[図形スナップの設定] ダイアログボックス.....	70
[立面生成] ダイアログボックス.....	71
[方位の設定] ダイアログボックス.....	71
[寸法線の新規作成] ダイアログボックス	72
外皮仕様.....	73
画面構成.....	73
設備	74
画面構成.....	74
空気調和設備.....	75
[熱源] タブ	75
[外気処理] タブ	75
[二次ポンプ] タブ	76
[送風機] タブ	77
機械換気設備.....	77

照明設備	78
給湯設備	79
昇降機	80
太陽光発電設備	80
コージェネレーション設備	81
Web 計算支援	82
自動	82
[②PDF出力] ボタン	83
手動	84
[入力シート of Excel ファイル出力...] ボタン	85
[モデル建物法入力支援ツール] リンク	85
[省エネ計算結果登録システム] リンク	87
その他ダイアログボックス	89
[印刷・ファイル出力] ダイアログボックス	89
[作図の出力項目の編集] ダイアログボックス	90
[オプション] ダイアログボックス	91
[全般] タブ	91
[図面] タブ	92
[色] タブ	93
[接続] タブ	93
[最新版の更新情報] ダイアログボックス	94
バージョン情報	94
お知らせ	95

プログラムについて

プログラムの概要

本プログラムは、平成 27 年 7 月に公布された「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」【建築物省エネ法】におけるエネルギー消費性能基準を算定する国立研究開発法人建築研究所が公開している非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム(モデル建物法入力支援ツール)の計算を補助するための支援ソフトです。

建築設備の情報はもちろん外皮の情報や空調部・非空調部を CAD のような感覚で描画、入力することで、必要な情報を抽出して計算・算定し、Web プログラムの支援ツールである入力シート(Excel データ)を作成します。

案件ファイルの操作


案件ファイルを新規作成する

案件ファイルを新規作成するには、次の 2 つの方法があります。

[方法 1]

スタートページに表示される[新しい案件]リンクをクリックします。

[方法 2]

[ファイル(F)]-[新規作成(N)]メニューを選択するか、ツールバーの  ボタンをクリックします。

案件ファイルを開く

案件ファイルを開くには次の 5 つの方法があります。

[方法 1]

スタートページに表示される最近使用したファイルのリンクをクリックします。

[方法 2]

[ファイル]メニューの[最近使用したファイル(H)]にマウスポインタを合わせ、表示されるファイルを選択します。


[方法 3]

エクスプローラーで開く案件ファイルを表示させ、ダブルクリックまたは右クリックメニューの「開く」を実行します。プログラムが自動的に起動されファイルを開きます。

[方法 4]


エクスプローラーから開く案件ファイルをプログラムの領域内にドラッグ & ドロップします。

[方法 5]

[ファイル(F)]-[開く(O)...]メニューを選択するか、ツールバーの  ボタンをクリックし、[ファイルを開く]ダイアログボックスでファイルを指定します。

なお、最初に表示するフォルダ位置は、オプション-[全般] タブの[カレントフォルダ]で変更可能です。

案件ファイルを保存する

[ファイル(F)]-[上書き保存(S)]メニュー、[ファイル(F)]-[名前を付けて保存(A)...]メニュー、ツールバーの  ボタンで保存できます。

(新規作成ファイルで「上書き保存」を選択すると[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。)

また、プログラム終了時に案件ファイルが変更されている場合は、保存確認のメッセージボックスが表示されます。

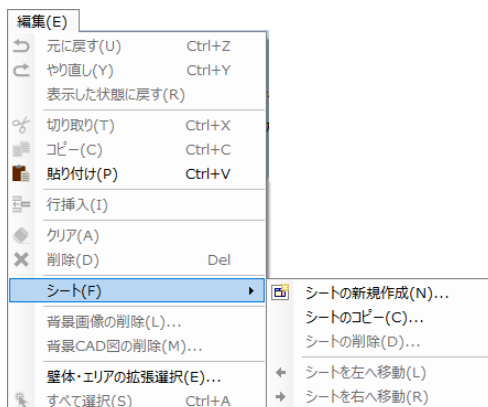
メニューとツールバー

[ファイル]メニュー



項目	説明
新規作成(N)	新規に案件ファイルを作成します。
開く(O)...	既存の案件ファイルを開きます。
閉じる(C)	処理中の案件ファイルを閉じます。
上書き保存(S)	処理中の案件ファイルを上書き保存します。 新規作成ファイルの場合は、[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。
名前を付けて保存(A)...	処理中の案件ファイルを別のファイル名で保存します。
インポート(I) – 意匠背景図のインポート[シート名](B)...	インポート(I) にマウスポインタを合わせると、[意匠背景図のインポート]メニューが表示され、選択すると[意匠背景図のインポート]ダイアログボックスが表示。([意匠背景図のインポート] ダイアログボックスを参照)
図面用紙設定(U)...	[図面用紙設定]ダイアログボックスを表示します。([図面用紙設定] ダイアログボックスを参照)
印刷・Excel ファイル出力(P)...	[印刷・Excel ファイル出力]ダイアログボックスを表示します。([印刷・ファイル出力] ダイアログボックスを参照)
最近使用したファイル(H)	マウスポインタを合わせると、最近使用したファイルが表示されます。その表示のクリアは、[オプション]ダイアログボックスの[全般]タブで行えます。
終了(X)	プログラムを終了します。

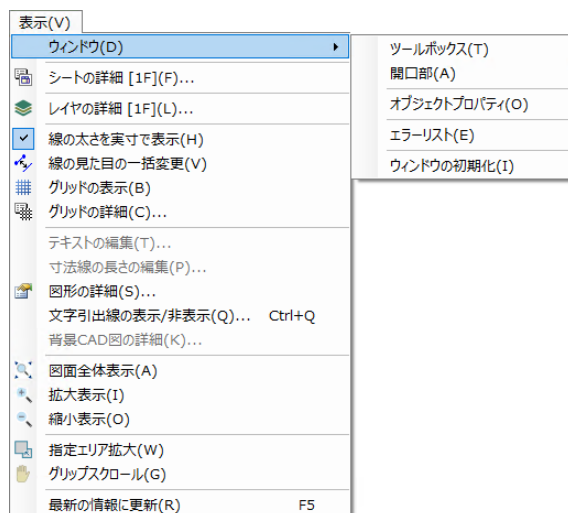
[編集]メニュー



項目	説明
元に戻す(U)	直前に行った編集を元に戻します。 ※「作図」ワークページのみ使用可能

やり直し(Y)	直前の「元に戻す」を取り消します。 ※「作図」ワークページのみ使用可能
表示した状態に戻す(R)	各ワークページを表示時の情報に戻します。 ※「外皮構成」ワークページ、各設備ワークページのみ使用可能
切り取り(T)	選択した範囲をクリップボードにコピーしてから削除します。
コピー(C)	選択した範囲をクリップボードにコピーします。
貼り付け(P)	選択した範囲にコピーしたデータを上書きで貼り付けます。
行挿入(I)	選択した行数分、空行を挿入します。
クリア(A)	選択した範囲をクリアします。
削除(D)	選択した範囲を削除します。
シート(F)-シートの新規作成(N)...	[シートの新規作成]ダイアログボックスを表示します。([シートの詳細]、[シートの新規作成] ダイアログボックスを参照) ※「作図」ワークページのみ使用可能
シート(F)- シートのコピー(C)...	表示中の作図画面を次のシートにコピーします。 ※「作図」ワークページのみ使用可能
シート(F)- シートの削除(D)...	表示中の作図画面を削除します。 ※「作図」ワークページのみ使用可能
シート(F)- シートを左へ移動(L)	表示中の作図画面シートを左に 1 つ移動します。 ※「作図」ワークページページのみ使用可能
シート(F)- シートを右へ移動(R)	表示中の作図画面シートを右に 1 つ移動します。 ※「作図」ワークページのみ使用可能
背景画像の削除(L)...	表示中の作図画面の背景画像データを削除します。
背景 CAD 図の削除(M)...	表示中の作図画面の背景 CAD 図データを削除します。
壁体・エリアの拡張選択(E)...	[壁体・エリアの拡張選択]ダイアログボックスを表示します。([壁体・エリアの拡張選択] ダイアログボックスを参照)
すべて選択(S)	複数の項目をすべて選択します。

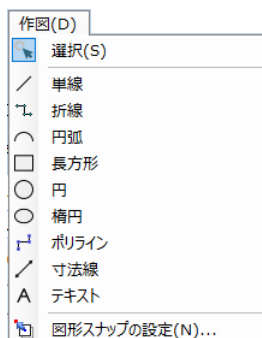
[表示]メニュー



項目	説明
ウィンドウ(D)-ツールボックス(T)	[ツールボックス]ウィンドウが隠れている場合に表示します。
ウィンドウ(D)-開口部(A)	[開口部]ウィンドウが隠れている場合に表示します。
ウィンドウ(D)-オブジェクトプロパティ(O)	[オブジェクトプロパティ]ウィンドウが隠れている場合に表示します。
ウィンドウ(D)-エラーリスト(E)	[エラーリスト]ウィンドウが隠れている場合に表示します。
ウィンドウ(D)-ウィンドウの初期化 (I)	[ツールボックス][オブジェクトプロパティ][エラーリスト]を初期状態に戻します。
シートの詳細[シート名](F)...	[シートの詳細[シート名]]ダイアログボックスを表示します。([シートの詳細]、[シートの新規作成] ダイアログボックスを参照)

レイヤの詳細[シート名] (L)...	[レイヤの詳細[シート名]]ダイアログボックスを表示します。([レイヤの詳細] ダイアログボックスを参照)
線の太さを実寸で表示(H)	すべての図形の線の太さを実際の寸法で表示します。 チェックを外すと線の太さを 1 ピクセルで表示します。
線の見た目の一括変更(V)	全シートの外壁、非空調コア部に接する外壁、地盤に接する壁等、寸法線の見た目の太さや端点スタイルを一括で反映します。([線の見た目の一括変更]ダイアログボックスを参照)
グリッドの表示(B)	グリッドの表示、非表示を切り替えます。
グリッドの詳細(C)...	[グリッドの詳細]ダイアログボックスを表示します。([グリッドの詳細] ダイアログボックスを参照)
テキストの編集(T)...	[テキストの編集]ダイアログボックスを表示します。([テキストの編集] ダイアログボックスを参照)
寸法線の長さの編集(P) ...	[寸法線の長さの編集]ダイアログボックスを表示します。([寸法線の長さの編集] ダイアログボックスを参照)
図形の詳細(S)...	[図形の詳細]ダイアログボックスを表示します。([図形の詳細] ダイアログボックスを参照)
文字引出線の表示/非表示(Q)	文字引出線の表示、非表示を切り替えます。 ※外壁、非空調コア部に接する外壁、開口部、エリア、外皮、テキストで使用可能です。
背景 CAD 図の詳細(K)...	[背景 CAD 図の詳細]ダイアログボックスを表示します。([図形の詳細] ダイアログボックスを参照)
図面全体表示(A)	平面図の用紙サイズエリアを全体表示します。
拡大表示(I)	画面中央を基準に現在の拡大率を 2 倍にします。
縮小表示(O)	画面中央を基準に現在の拡大率を 1/2 倍にします。
指定エリア拡大(W)	拡大したいエリアの対角線上の 2 点を指定するモードになります。指定すると、エリアが画面領域内で最大に拡大されます。
グリップスクロール(G)	画面をつかんでスクロールできるモードになります。 右クリックか[ESC]キーでモードを終了します。
最新の情報に更新(R)	作図画面を再描画します。エラーリストも更新されます。

[作図]メニュー



項目	説明
選択(S)	入力されている図形を操作する選択モードにします。(選択モードを参照)
単線	単線図形の連続作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
折線	折線図形の連続作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
円弧	円弧図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
長方形	長方形図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
円	円図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
楕円	楕円図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
ポリライン	ポリライン図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)

寸法線	寸法線図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
テキスト	テキスト図形の作図モードにします。(各図形の作図モードを参照)
図形スナップの設定(N)...	[図形スナップの設定]ダイアログボックスを表示します。([図形スナップの設定] ダイアログボックスを参照)

[図形]メニュー

図形(S)	
グループ(G)	▶
順序(O)	▶
回転/反転(R)	▶
配置/間隔(A)	▶
拡大/縮小(S)...	
平行コピー(P)	▶
平行移動(M)	▶
平行線作成(H)...	Ctrl+H
オフセット(F)...	Ctrl+M
コーナー成形(I)	Ctrl+I
延長(E)	Ctrl+J
交点分割(D)	Ctrl+D

項目	説明
グループ(G)-グループ化(G)	選択されている図形を 1 つの図形にまとめます。
グループ(G)-グループ解除(U)	グループ化されている図形を解除します。
順序(O)-最前面に移動(F)	選択されている図形を前面に移動します。
順序(O)-テキストのみ最前面に移動(T)	選択されている図形でテキスト図形のみを前面に移動します。
順序(O)-最背面に移動(B)	選択されている図形を背面に移動します。
回転/反転(R)-左 90 度回転(L)	選択されている図形の図形基点を中心に左に 90 度回転させます。
回転/反転(R)-右 90 度回転(R)	選択されている図形の図形基点を中心に右に 90 度回転させます。
回転/反転(R)-角度の設定(I)	選択されている図形の図形基点を中心に右に指定角度回転させます。
回転/反転(R)-左右反転(H)	選択されている図形の図形基点 X を中心に左右反転させます。
回転/反転(R)-上下反転(V)	選択されている図形の図形基点 Y を中心に上下反転させます。
配置/間隔(A)-左揃え(L)	複数選択されている図形中の最左点に揃うように移動します。
配置/間隔(A)-右揃え(R)	複数選択されている図形中の最右点に揃うように移動します。
配置/間隔(A)-上揃え(T)	複数選択されている図形中の最上点に揃うように移動します。
配置/間隔(A)-下揃え(B)	複数選択されている図形中の最下点に揃うように移動します。
拡大/縮小(S)...	[拡大/縮小]ダイアログボックスを表示します。([図形の拡大/縮小] ダイアログボックスを参照)
平行コピー(P)-左方向へコピー(L)...	[図形の平行コピー]ダイアログボックスを表示します。([図形の平行コピー] ダイアログボックスを参照)
平行コピー(P)-右方向へコピー(R)...	
平行コピー(P)-上方向へコピー(U)...	
平行コピー(P)-下方向へコピー(B)...	
平行移動(M)-左方向へ移動(L)...	[図形の平行移動]ダイアログボックスを表示します。([図形の平行移動] ダイアログボックスを参照)
平行移動(M)-右方向へ移動(R)...	
平行移動(M)-上方向へ移動(U)...	
平行移動(M)-下方向へ移動(B)...	
平行線作成(H)...	[平行線作成]ダイアログボックスを表示します。※円弧は対象外です。([図形のオフセット] ダイアログボックスを参照)
オフセット(F)...	[図形のオフセット]ダイアログボックスを表示します。([図形のオフセット] ダイアログボックスを参照)
コーナー成形(I)	離れている 2 本の線を延長し、コーナー(角)とします。※円弧同士は対象外です。

延長(E)	離れている 2 本の線のうち、短い線(延長線)を長い線(境界線)まで延長します。※円弧は対象外です。
交点分割(D)	交差している線を、交点で分割します。※円弧は対象外です。

[自動生成]メニュー

自動生成(C)	
非空調コア生成(N) F6	
水平外皮生成(H) F7	水平外皮生成 F7
立面生成(V) F8	全フロア一括水平外皮生成

項目	説明
非空調コア生成(N)	非空調コア生成を行います。 ※計算を行うと元に戻すことはできません。
水平外皮生成(H)-水平外皮生成	水平外皮生成を行います。 ※計算を行うと元に戻すことはできません。
水平外皮生成(H)-全フロア一括水平外皮生成	全フロアを一括して水平外皮生成を行います。 ※計算を行うと元に戻すことはできません。
立面生成(V)	立面生成を行います。立面生成するシートで選択すると、[立面生成]ダイアログボックスを表示します。※計算を行うと元に戻すことはできません。([立面生成] ダイアログボックスを参照)

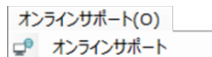
[ツール]メニュー

ツール(T)	
① 方位の設定 [B1F](D)...	
外壁(円弧)の方位分割(A)	
エリアの建物モデルを外壁に反映する(M)...	
壁番号を更新する(N)...	
外壁の方位を更新する(W)...	
エリア番号と名称を更新する(Z)...	
外皮名称を更新する(E)...	
FL(SL)線の複写(L)...	
寸法線の新規作成(I)...	
寸法線の再作成(J)...	
オプション(O)...	

項目	説明
方位の設定[シート名](D)...	[方位の設定[シート名]]ダイアログボックスを表示します。([方位の設定] ダイアログボックスを参照)
外壁(円弧)の方位分割(A)	方位角を元に、外壁(円弧)の方位を分割します。
エリアの建物モデルを外壁に反映する(M)...	エリアの建物モデルを外壁に反映します。 ※シート区分が平面図のみ選択可能です。
壁番号を更新する(N)...	外壁の壁番号を、シートの最も左上の外壁を1番として採番、更新します。
外壁の方位を更新する(W)...	外壁の方位を更新します。 ※更新する場合は、エリアを先に設定してください。 ※シート区分が平面図のみ選択可能です。
エリア番号と名称を更新する(Z)...	エリア番号と名称を更新します。 ※シート区分が平面図のみ選択可能です。
外皮名称を更新する(E)...	外皮の名称を更新します。 ※平面図のみ実行可能です。
FL(SL)線の複写(L) ...	FL(SL)線を複写します。
寸法線の新規作成(I) ...	建物の外壁(非空調コアに接する外壁含む)に対し、寸法線の生成を自動で行います。([寸法線の新規作成]ダイアログボックスを参照)

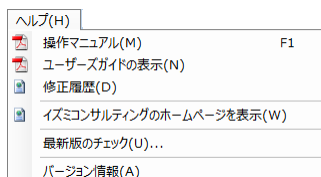
寸法線の再作成(J) ...	建物の外壁(非空調コアに接する外壁含む)に対し、寸法線の再生成を自動で行います。([寸法線の新規作成]ダイアログボックスを参照)
オプション(O)...	[オプション]ダイアログボックスを表示します。([オプション] ダイアログボックスを参照)

[オンラインサポート]メニュー



項目	説明
オンラインサポート	弊社お客様メニューの M-draw オンラインサポートページを開きます。 ※インターネットへのアクセス環境が必要です。

[ヘルプ]メニュー



項目	説明
操作マニュアル(M)	操作マニュアルを表示します。 ※PDFビューワーソフトがインストールされている必要があります。
ユーザーズガイドの表示(N)	ユーザーズガイドを表示します。 ※PDFビューワーソフトがインストールされている必要があります。
修正履歴(D)	修正履歴を表示します。 ※インターネットへのアクセス環境が必要です。
イズミコンサルティングのホームページを表示(W)	弊社のホームページを開きます。 ※インターネットへのアクセス環境が必要です。
最新版のチェック(U)...	更新プログラムのリリース状況をチェックします。 新しい更新プログラムがリリースされている場合は、「最新版の更新情報」ダイアログボックスを表示します。([最新版の更新情報] ダイアログボックスを参照) ※最新版のチェックは、インターネットへのアクセス環境が必要です。
バージョン情報(A)	[バージョン情報]ダイアログボックスを表示します。(バージョン情報を参照)

ツールバー

メニューの中で主に使用するコマンドをワンクリックで実行できるボタンです。常にすべてが使用可能なわけではなく、状況に応じて使用可能/不可能が変化するボタンがあります。その変化は対応するメニューと連動しています。

[1 行目のツールバー]

アイコン	名前	メニューまたは機能説明
	新規作成	[ファイル(F)]-[新規作成(N)]
	開く	[ファイル(F)]-[開く(O)]...
	上書き保存	[ファイル(F)]-[上書き保存(S)]
	印刷・Excel ファイル出力	[ファイル(F)]-[印刷・Excel ファイル出力(P)]...
	切り取り	[編集(E)]-[切り取り(T)]

	コピー	[編集(E)]-[コピー(C)]
	貼り付け	[編集(E)]-[貼り付け(P)]
	クリア	[編集(E)]-[クリア(A)]
	削除	[編集(E)]-[削除(D)]
	行挿入	[編集(E)]-[行挿入(I)]
	元に戻す	[編集(E)]-[元に戻す(U)]
	やり直し	[編集(E)]-[やり直し(R)]
	オンラインサポート	[オンラインサポート(O)] -[オンラインサポート]
	図面全体表示	[表示(V)]-[図面全体表示(A)]
	拡大表示	[表示(V)]-[拡大表示(I)]
	縮小表示	[表示(V)]-[縮小表示(O)]
	指定エリア拡大	[表示(V)]-[指定エリア拡大(W)]
	グリップスクロール	[表示(V)]-[グリップスクロール(G)]
	図面用紙設定	[ファイル(F)]-[図面用紙設定(U)...] 設定した用紙情報、図面スケールが表示されます。
	レイヤの詳細	[表示(V)]-[レイヤの詳細(L)...]
	選択	[作図(D)]-[選択(S)]
	単線	[作図(D)]-[単線]
	折線	[作図(D)]-[折線]
	円弧	[作図(D)]-[円弧]
	長方形	[作図(D)]-[長方形]
	円	[作図(D)]-[円]
	楕円	[作図(D)]-[楕円]
	ポリライン	[作図(D)]-[ポリライン]
	寸法線	[作図(D)]-[寸法線]
	テキスト	[作図(D)]-[テキスト...]
	フォントサイズの拡大	フォントサイズを拡大します。
	フォントサイズの縮小	フォントサイズを縮小します。
	線の見た目の一括変更	[表示(V)]-[線の見た目の一括変更(V)] 壁の見た目線の太さや端点スタイルを一括変更します。
	左揃え	[図形(S)]-[配置/間隔(A)]-[左揃え(L)]
	右揃え	[図形(S)]-[配置/間隔(A)]-[右揃え(R)]
	上揃え	[図形(S)]-[配置/間隔(A)]-[上揃え(T)]
	下揃え	[図形(S)]-[配置/間隔(A)]-[下揃え(B)]

[2 行目のツールバー【編集項目】]

項目	説明
すべて	作図画面上の全ての項目について、選択と編集が可能になります。
壁体	作図画面上の壁体のみ、選択と編集が可能になります。
開口部	作図画面上の開口部のみ、選択と編集が可能になります。
エリア	作図画面上のエリアのみ、選択と編集が可能になります。
外皮	作図画面上の外皮のみ、選択と編集が可能になります。

[3 行目のツールバー【自動生成】]

項目	説明
非空調コア生成	[自動生成(C)]-[非空調コア生成(N)]
水平外皮生成	[自動生成(C)]-[水平外皮生成(H)]-[水平外皮生成]
全フロア一括水平外皮生成	[自動生成(C)]-[水平外皮生成(H)]-[全フロア一括水平外皮生成]
立面生成	[自動生成(C)]-[立面生成(V)]

スタートページ

「スタートページ」を表示するには

プログラムの起動時に表示されます。

案件ファイルを開いている場合は、[ファイル(F)]-[閉じる(C)]メニューで表示されます。

画面構成

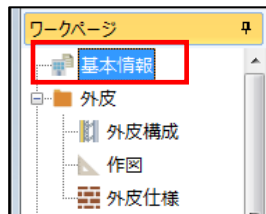


番号	説明
①	[新しい案件]リンクをクリックすると、案件ファイルを新規作成します。 [案件を開く...]リンクをクリックすると、[ファイルを開く]ダイアログボックスが表示されるので、開くファイルを選択します。
②	最近使用したファイル(最大 20 ファイル)が表示されます。 ファイル名のリンクをクリックすると、その案件ファイルを開きます。

基本情報

「建物概要」を表示するには

案件ファイルを開くと、自動的に「基本情報」画面が表示されます。
画面左側のワークページで、「基本情報」を選択した場合、表示されます。



「建物概要、モデル建物法計算情報」

建物概要

作成月日: 2018年 5月25日

入力責任者: 株式会社 ★★設計 ○○○○

建物名称: [サンプルデータ]本社社屋 新築工事

建築物所在地: 都道府県: 東京都 市区町村: 文京区 町名番地: 4丁目

省エネルギー基準地域区分: 6地域 参照... 2019年11月16日より前の省エネルギー基準地域区分および日射地域区分は2021年3月31日をもって期限を迎え、今後旧地域区分での申請は行いませんのでご注意ください。

年間日射地域区分: A3区分 参照...

延べ面積: 7,507.50 m2

メモ:

モデル建物法計算情報

モデル建物法で適用する建物モデルの種類	建物用途	事務所モデル	飲食店モデル
建物モデルの種類	記号	08470	08450
建築物基準法施行規則 別表 用途の区分	事務所	飲食店	
床面積[m2]	7,373.10	221.26	
計算対象部分の空調対象床面積[m2]	5,108.26	165.27	
評価対象外面積[m2]	0.00	0.00	
計算対象部分の階数	地上 8	1	
	地下 4	0	
計算対象部分の階高の合計[m]	32.0	4.0	
計算対象部分の外周長さ[m]	117.2	30.2	
計算対象部分の方位	西	北	
非空調コア部長さ[m]	46.8	10.2	

※直接入力する場合は該当項目のチェックをオンにします。

建築物用途参照... 建築物モデルの追加 建築物モデルの削除

建物概要

項目		説明
作成月日		作成日を入力します。
入力責任者		最大 100 文字まで入力可能です。
建物名称		最大 100 文字まで入力可能です。
建築物所在地	都道府県	都道府県をコンボボックスから選択します。
	市区町村	最大 100 文字まで入力可能です。
	町番地名	最大 255 文字まで入力可能です。
省エネルギー基準地域区分		右の「参照...」ボタンを押下すると、「省エネルギー基準区分の参照」ダイアログボックスが表示されます。
年間日射地域区分		右の「参照...」ボタンを押下すると、「日射地域区分の参照」ダイアログボックスが表示されます。

延べ面積	入力範囲は 0～9,999,999.99 です。
メモ	案件についての補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

モデル建物法計算情報

項目		説明
モデル建物法で適用する建物モデルの種類	建物用途	建物用途をコンボボックスから選択します。
	室用途	建物用途が集会所モデルの場合、選択可能です。室用途をコンボボックスから選択します。
建築基準法施行規則別記様式に定める用途	記号	最大 23 文字まで入力可能です。
	用途の区分	最大 500 文字まで入力可能です。
計算対象部分の床面積		入力範囲は 0～999,999.99 です。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。
計算対象部分の空調対象床面積		入力範囲は 0～999,999.99 です。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。
評価対象外面積		入力範囲は 0～999,999.99 です。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※左端の建物モデルに作図で配置した対象外エリアの面積を表示します。
計算対象部分の階数	地上	入力範囲は 0～99 です。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※建物用途が工場モデルの場合は空欄となります。
	地下	入力範囲は 0～99 です。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※建物用途が工場モデルの場合は空欄となります。
計算対象部分の階高の合計		入力範囲は 0～999.9 です。小数点以下 2 位は四捨五入されます。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※建物用途が工場モデルの場合は空欄となります。
計算対象部分の外周長さ		入力範囲は 0～9,999.9 です。小数点以下 2 位は四捨五入されます。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※建物用途が工場モデルの場合は空欄となります。
計算対象部分の非空調コア部	方位	方位をコンボボックスから選択します。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※建物用途が工場モデルの場合は空欄となります。
	長さ	入力範囲は 0～9,999.9 です。小数点以下 2 位は四捨五入されます。 ※直接入力する場合は該当項目左のチェックをオンにします。 ※建物用途が工場モデルの場合は空欄となります。

[各階高表示の切替]ボタン

各階高の表示非表示を切替します。

[各階面積表示の切替]ボタン

各階面積の表示非表示を切替します。

[建築物用途参照...]ボタン

[建築基準法における建築物用途とモデル建物法における「モデル建物」の選択肢] ダイアログボックスを表示します。

「建築基準法施行規則 別記様式に定める用途」行が選択されている場合、押下可能です。

[建物モデルの追加]ボタン

建物モデルを新規に追加します。最大 10 モデルまで追加登録が可能です。

[建物モデルの削除]ボタン

選択している建物モデルが使用されていないければ、選択中の建物モデルを削除します。

[省エネルギー基準地域区分の参照]ウィンドウ

省エネルギー基準地域区分の参照

都道府県: 東京都 ☒ 現行地域 ☐ 旧地域

市区町村検索: 前へ 次へ

地域区分: 4地域 5地域 6地域 7地域 8地域

市区町村: 昭島市、稲城市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、東京都23区（千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区）、西東京市、八王子市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

OK キャンセル

該当地域の詳細を参考に地域区分を選択するウィンドウです。
PAL*、一次エネルギー消費量の算定を行う場合に設定が必要です。

[市区町村検索]テキストボックス

目的の市区町村のキーワードを入力します。

[現行地域]ラジオボタン

令和 1 年 11 月 16 日より最新版の気象データを反映した新地域区分を表示します。

[旧地域]ラジオボタン

平成 27 年 4 月 1 日における行政区画によって表示されたものとなります。ただし、旧地域の括弧内に記載する区域は、平成 13 年 8 月 1 日における旧行政区画によって表示されたものとなっています。

[OK]ボタン

選択した省エネルギー基準地域区分を基本情報画面に反映します。

[キャンセル]ボタン

当該画面の設定内容をキャンセルして、基本情報画面に戻ります。

[日射地域区分の参照] ウィンドウ

市区町村	年間日射地域区分
23区（千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区）	A3区分
八王子市	A4区分
立川市	A4区分
武蔵野市	A3区分
三鷹市	A3区分
青梅市	A4区分
府中市	A4区分
昭島市	A4区分
調布市	A3区分
町田市	A4区分
小金井市	A4区分
小平市	A4区分
日野市	A4区分
東村山市	A4区分
国分寺市	A4区分
国立市	A4区分
福生市	A4区分
狛江市	A3区分
東大和市	A4区分

太陽光発電設備による創エネルギー量の算定を行う場合に設定が必要です。

[市区町村検索]テキストボックス

目的の市区町村のキーワードを入力します。

[現行地域]ラジオボタン

令和 1 年 11 月 16 日より最新版の気象データを反映した新地域区分を表示します。

[旧地域]ラジオボタン

平成 27 年 4 月 1 日における行政区画によって表示されたものとなります。ただし、旧地域の括弧内に記載する区域は、平成 13 年 8 月 1 日における旧行政区画によって表示されたものとなっています。

[OK]ボタン

選択した日射地域区分を基本情報画面に反映します。

[キャンセル]ボタン

当該画面の設定内容をキャンセルして、基本情報画面に戻ります。

[建築基準法における建築物用途とモデル建物法における「モデル建物」の選択肢] ダイアログボックス

建築基準法における建築物用途とモデル建物法における「モデル建物」の選択肢

絞り込み:

用途区分コード	建築基準法施行規則別紙で記載のある用途 (建築物用途)	モデル建物法における「モデル建物」の選択肢
08010	一戸建ての住宅	住宅基準による
08020	長屋	住宅基準による
08030	共同住宅	住宅基準による
08040	寄宿舍	住宅基準による
08050	下宿	住宅基準による
08060	住宅で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもの	住宅部分は住宅基準による。非住宅部分は事務所モデル、小規模物販モデルの複合建築物
08070	幼稚園	幼稚園モデル
08070	幼稚園	講堂モデル
08080	小学校	学校モデル
08080	小学校	講堂モデル
08082	義務教育学校	学校モデル
08082	義務教育学校	講堂モデル
08090	中学校、高等学校又は中等教育学校	学校モデル
08090	中学校、高等学校又は中等教育学校	講堂モデル
08100	特別支援学校	学校モデル
08100	特別支援学校	講堂モデル
08110	大学又は高等専門学校	大学モデル

OK キャンセル

[絞り込み]テキストボックス

目的の建物用途のキーワードを入力します。

[OK]ボタン

選択した建築物用途を基本情報画面に反映します。
「記号」欄に記号が、「用途の区分」欄に建築物用途が入力されます。

[キャンセル]ボタン

当該画面の設定内容をキャンセルして、基本情報画面に戻ります。

計画書

計画書(計画通知書)

建築物の計画書、第一面から第四面までを作成します。第五面は入力項目が無いいため画面は表示されませんが、印刷される計画書には出力されます。

計画書種別

計画書種別について登録します。

項目の説明


項目	説明
計画書(計画通知書)の種類	作成する計画書の種類を「計画書(計画通知書)」、「変更計画書(計画通知書)」から選択します。
建築主が国等(国、都道府県又は建築主事を置く市町村)	計画通知書を使用する場合はチェックします。

計画書入力情報

① 計画書(計画通知書)(第一面)

計画書(計画通知書)(第一面)または変更計画書(計画通知書)について登録します。

計画書入力情報							
第一面	第二面	第三面	第四面				
提出先の所轄行政庁又は登録建築物エネルギー消費性能判定機関	高崎市長					様	▼
提出日	2019	年	1	月	1	日	
提出者の住所又は主たる事務所の所在地	△△県△△市△△町△丁目△番地						
提出者の氏名又は名称	株式会社 ○○						
代表者の氏名	代表取締役社長 ●●●●						
設計者氏名	□□ □□						

項目	説明
提出先の所管行政庁又は登録建築物エネルギー消費性能判定機関	計画書を提出する所管行政庁または評価機関を入力します。
敬称	敬称をリストの「様」、「殿」、「(空欄)」から選択します。 
提出日	提出日を入力します。 半角で、年は 1900～9999、月は 1～12、日は 1～31 までの範囲が入力可能です。
提出者の住所又は主たる事務所の所在地	提出者の住所、又は主たる事務所の所在地を入力します。
提出者氏名又は名称	提出者の氏名又は名称を入力します。
代表者の氏名	代表者の氏名を入力します。
設計者氏名	設計者氏名を入力します。

計画通知書を使用する場合は、「建築主が国等(国、都道府県又は建築主事を置く市町村)」にチェックします。

提出先の所轄行政庁又は登録建築物エネルギー消費性能判定機関	高崎市長	様	▼
提出日	2019	年	1 月 1 日
通知者官職			
設計者氏名	□□ □□		

項目	説明
通知者官職	通知者官職の氏名を入力します。

② 変更計画書(変更通知書)

計画書種別で変更計画書(計画通知書)を選択した場合は、画面下段にこの内容が表示されます。
※既に届出済みの物件について、計画内容の変更を行う場合に使用します。

提出先の所轄行政庁又は登録建築物エネルギー消費性能判定機関		高崎市長				様	▼
提出日		2019	年	1	月	1	日
提出者の住所又は主たる事務所の所在地		△△県△△市△△町△丁目△番地					
提出者の氏名又は名称		株式会社 ○○					
代表者の氏名		代表取締役社長 ●● ●●					
設計者氏名		□□ □□					
受付欄	通知書番号	第				号	
	交付年月日		年		月		日
	通知書交付者						
	計画変更の概要						

項目	説明
受付欄	
通知書番号	前回計画書を提出したときの受付番号を入力します。
交付年月日	前回計画書を提出したときの交付年月日を西暦で入力します。
通知書交付者	計画書を提出したときの交付者名を入力します。
計画変更の概要	変更する内容の概要を入力します。

③ 計画書(計画通知書)(第二面)

計画書(計画通知書)(第二面)について登録します。

計画書入力情報

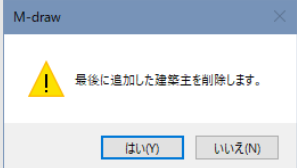
ツール

1.建築主 追加 削除
3.設計者 追加 削除
※最大5つまで登録可能

第一面 第二面 第三面 第四面

1.建築主	イ.氏名のフリガナ	カブシキガイシャ〇〇 ダイヒョウトリシマリヤクシャチョウ ● ● ● ●		
	ロ.氏名	株式会社〇〇 代表取締役社長 ● ● ● ●		
	ハ.郵便番号	〇〇〇-〇〇〇〇		
	ニ.住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地		
	ホ.電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
2.代理者	イ.氏名	▲▲ ▲▲		
	ロ.勤務先	代理者▲▲▲事務所		
	ハ.郵便番号	△△△-△△△△		
	ニ.住所	△△県△△市△△町△丁目△番地		
	ホ.電話番号	△△△-△△△-△△△△		
3.設計者 (代表となる 設計者)	イ.資格	▼ 建築士	登録 第	号
	ロ.氏名	【2. 代理者】と同じ		
	ハ.建築士事務所名	▼ 建築士事務所	知事登録 第	号
	ニ.郵便番号			
	ホ.所在地			
	ヘ.電話番号			
	ト.作成した設計図書			
4.確認の申請	<input type="checkbox"/>	申請済		
	<input checked="" type="checkbox"/>	未申請		

ツール

項目	説明
追加	「建築主」、「設計者」の場合、入力欄を最大で5人分まで追加することができます。また、2人目以降(設計者は4人目以降)の情報は、「計画書(第二面別紙)」として印刷、Excelファイル出力されます。
削除	「建築主」、「設計者」の場合、追加した入力欄を削除することができます。  入力欄を追加していない場合は、ボタンが無効となり削除できません。

項目の説明

項目	説明
建築主	
氏名のフリガナ	会社名および代表者のフリガナをカタカナで入力します。
氏名	会社名および代表者名を入力します。
郵便番号	郵便番号を入力します。

住所	住所を入力します。
電話番号	電話番号を入力します。

代理者	
氏名	代理者名を入力します。
勤務先	勤務先を入力します。
郵便番号	郵便番号を入力します。
住所	住所を入力します。
電話番号	電話番号を入力します。

設計者	
資格	建築士資格の級、および登録先、登録番号を入力します。
氏名	設計者名を入力します。
建築士事務所名	建築士事務所の建築士資格の級、登録先、登録番号、名称を入力します。
郵便番号	建築士事務所の郵便番号を入力します。
住所	建築士事務所の住所を入力します。
電話番号	建築士事務所の電話番号を入力します。
作成した設計図書	担当者として作成した設計図書を明記します。

確認の申請	
申請済・未申請	確認申請の済・未、および申請する機関名を記入します。

備考	必要に応じて入力します。
----	--------------

④ 計画書(計画通知書)(第三面)

第三面では、建築物の概要について入力します。

計画書入力情報									
<div> <div>第一面</div> <div>第二面</div> <div>第三面</div> <div>第四面</div> </div>									
1.地名地番	東京都文京区4丁目								
2.敷地面積	6,000.00							m2	
3.建築面積	1,500.00							m2	
4.延べ面積	7,507.50							m2	
5.建築物の階数	地上	8	階	地下	1	階			
6.建築物の用途	<input checked="" type="checkbox"/>	非住宅建築物			<input type="checkbox"/>	一戸建ての住宅			
	<input type="checkbox"/>	共同住宅等			<input type="checkbox"/>	複合建築物			
7.工事種別	<input checked="" type="checkbox"/>	新築		<input type="checkbox"/>	増築		<input type="checkbox"/>	改築	
8.構造	<input checked="" type="checkbox"/>	鉄筋コンクリート造			<input type="checkbox"/>	鉄骨鉄筋コンクリート造			
	<input type="checkbox"/>	鉄骨造			<input type="checkbox"/>	木造			
	<input type="checkbox"/>	その他							
		一部	鉄骨					造	
9.該当する地域の区分	6							地域	
10.工事着手予定年月日	2019	年	2	月	1	日			
11.工事完了予定年月日	2019	年	3	月	31	日			
12.備考									

項目の説明

項目	説明
地名地番	「基本情報」で入力した建築物所在地が表示されます。
敷地面積	敷地面積を入力します。入力範囲は0～9,999,999.99[m ²]です。
建築面積	建築面積を入力します。入力範囲は0～9,999,999.99[m ²]です。
延べ面積	「基本情報」で入力した述べ面積が表示されます。
建築物の階数	地上階数及び、地下階数を1～999の範囲で入力します。
建築物の用途	建築物の用途を選択します。
工事種別	新築・増築・改築から選択します。
構造	主たる構造、および一部のみの構造を入力します。
該当する地域の区分	「基本情報」で入力した省エネルギー基準地域が表示されます。
工事着手予定年月日	西暦で入力します。年は1900～9999、月は1～12までの範囲を半角で、日は文字(「初旬」など)が入力可能です。
工事完了予定年月日	〃
備考	必要に応じて入力します。

⑤ 計画書(計画通知書)(第四面)

第四面では、建築物の情報を入力します。

計画書入力情報							
第一面		第二面		第三面		第四面	
1.非住宅部分の用途		事務所等					
2.建築物の住戸の数		建築物全体		戸			
3.建築物の床面積		床面積		開放部分を除いた部分の床面積		開放及び共用部分を除いた床面積	
	イ.新築	70,000.00 m2					
	ロ.増築	全体		m2			m2
		増築部分		m2			m2
	ハ.改築	全体		m2			m2
		改築部分		m2			m2
イ.非住宅建築物		<p>(一次エネルギー消費量に関する事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第1号イの基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 <input type="text"/> GJ/年</p> <p>設計一次エネルギー消費量 <input type="text"/> GJ/年</p> <p>BEI (<input type="text"/>)</p> <p>(BEIの基準値 <input type="text"/>)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基準省令第1条第1項第1号ロの基準</p> <p>BEI (<input type="text"/> 1.00)</p> <p>(BEIの基準値 <input type="text"/> 1.00)</p> <p><input type="checkbox"/> 国土交通大臣が認める方法及びその結果</p> <p>(<input type="text"/>)</p>					

項目の説明

項目	説明
非住宅部分の用途	用途区分を入力します。
建築物の床面積	
新築	新築床面積、および開放部分を除いた部分の床面積を入力します。(※1)
増築	既存部分・増築部分合計の床面積、および同じく合計の開放部分を除いた床面積、および増築する部分の床面積と開放部分を除いた部分の床面積を入力します。(※1)
改築	既存部分・改築部分合計の床面積、および同じく合計の開放部分を除いた床面積、および改築する部分の床面積と開放部分を除いた部分の床面積を入力します。(※1)
建築物のエネルギー消費性能 (※2)	
イ. 非住宅建築物	
基準省令第1条第1項第1号イの基準	M-draw では、「イ」は選択できません。
ロの基準	モデル建物法により計算した場合は、「ロ」を選択します。

BEI	BEI 値を入力します。 「ロ の基準」を選択した場合、入力可能となります。
BEI の基準値	BEI の基準値を入力します。 「ロ の基準」を選択した場合、入力可能となります。
ロ以外の場合	国土交通大臣が認める方法及びその結果を入力します。
二. 複合建築物	
基準省令第1条第1項第3号 イの基準	非住宅部分については、「イ. 非住宅建築物」と同様のため参照。
基準省令第1条第1項第3号 ロの基準	M-draw では、「ロ」は選択できません。
備考	必要に応じて入力します。

(※1)第三面の「建築物の用途」が複合建築物の場合、開放部分及び共用部分を除いた部分の床面積が入力可能です。

(※2)第三面の「建築物の用途」に対応した項目が操作可能です。

外皮構成

画面構成

サンプリングデータ (読み取り専用) - M-draw Ver.1.0.59.0 - [外皮構成]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 作成(C) 印刷(P) 自動生成(G) ツール(T) オンラインサポート(Q) ヘルプ(H)

【編集項目】すべて

【自動生成】非空調コア生成 水平外皮生成 窓フロア一括水平外皮生成 立面生成

ワークページ

基本情報
計画書(計画通知書)
外皮
外皮構成
外皮仕様
事務所モデル
空調設備
機械換気設備
照明設備
給湯設備
昇降機
太陽光発電設備
飲食店モデル
空調設備
機械換気設備
照明設備
太陽光発電設備
Web計算支援

建具仕様名称	幅 W [m]	高さ H [m]	窓面積 [m ²]	開口幅 [m]	建具の種類	ガラスの記号	ガラスの種類	窓(ガラス+建具)の性能			
								ブラインド有 熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	日射熱 取得率 [-]	ブラインド無 熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	日射熱 取得率 [-]
1 AW-1	3.30	1.65	5.45		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
2 AW-2	1.30	1.65	2.15		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
3 AW-3	5.30	1.65	8.75		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
4 CW-1-1	10.00	1.80	18.00		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
5 CW-1-2	6.70	1.80	12.06		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
6 CW-2-1	13.25	1.80	23.85		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
7 CW-2-2	15.75	1.80	28.35		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
8 CW-2-3	0.75	1.80	1.35		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
9 CW-2-4	0.75	1.80	1.35		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300
10 CW-3-1	0.85	1.80	1.53		金属製(二層以上の複層ガラス)	2FA06	二層ガラス (Low-E なし, 空気層6mm)	3.74	0.4600	4.18	0.6300

前へ移動 ? 後へ移動 ↓ 一括変更 建具データのインポート

部位	面積 [m ²]	平均熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	開口部 面積 [m ²]	平均熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	平均日射熱取得率 [-]	外皮 合計面積 [m ²]	開口率 [%]	入カシートで取得する値と誤差がある可能性があります。参考としてください。
北	609.53	2.41	217.67	3.76	0.468	827.20	26	
東	679.37	3.96	471.53	3.75	0.454	1150.90	41	
南	568.57	2.74	250.63	3.90	0.482	819.20	31	
西	995.55	0.86	61.25	3.74	0.460	1056.80	6	
合計	2853.02	2.30	1001.08	3.79	0.464	3854.10	26	
建具	845.60	0.58	-	-	-	845.60	0	
外皮に接する床	0.60	2.67	-	-	-	0.60	0	

サンプリングデータ.samd

番号	説明
①	表示するワークページを選択するウィンドウです。
②	各部位ごとの設定を行うシートです。
③	基本情報画面で設定した建物モデルを表示します。外皮仕様で表示される部位の集計値を表示します。

開口部

[前へ移動↑]ボタン

行選択後に押下、選択行を上に移動させます。

[後へ移動↓]ボタン

行選択後に押下、選択行を下に移動させます。

[一括変更...]ボタン

行選択後に押下すると、開口部詳細ダイアログボックスが表示されます。ここで設定した内容が行に反映されます。

[建具データのインポート...]ボタン

予めインポートしたい建具情報のエクセルシートを準備しておきます。
ボタン押下後、該当ファイルを選択し、建具情報をインポートします。

[開口部詳細] ダイアログボックス

入力方法で「解説書データから選択」選択時

開口部詳細

建具仕様名称: CW-1-2

寸法・面積

幅: 6.70 m

高さ: 1.80 m

面積: 12.06 m²

見た目幅: m

入力方法

☒ 解説書データから選択 ガラスの記号(2FA06)
 ☐ ガラス直接入力
 ☐ 窓直接入力

窓の構成

建具の種類	ガラス構成	Lowε膜	中空層	型	空気層
樹脂製(単板ガラス)	三層ガラス	Low-E 1枚			空気層6mm
樹脂製(二層複層ガラス)	二層ガラス	Low-E なし			空気層7mm
樹脂製(三層以上の複層ガラス)					空気層8mm
金属木複合製(単板ガラス)					空気層9mm
金属木複合製(二層複層ガラス)					空気層10mm
金属木複合製(三層以上の複層ガラス)					空気層11mm
金属樹脂複合製(単板ガラス)					空気層12mm
金属樹脂複合製(二層複層ガラス)					空気層13mm
金属樹脂複合製(三層以上の複層ガラス)					空気層14mm
金属製(単板ガラス)					空気層15mm
金属製(二層以上の複層ガラス)					空気層16mm

建具の種類

木製: 木製建具

樹脂製: 樹脂製建具

金属木複合製: 金属と木の複合材料製建具

金属樹脂複合製: 金属と樹脂の複合材料製建具

金属製: 金属製建具及び上記以外の建具

窓物性値(ブラインドあり)

熱貫流率: 3.74 [W/(m²・K)]

日射熱取得率: 0.4600 [-]

(ブラインドなし)

熱貫流率: 4.18 [W/(m²・K)]

日射熱取得率: 0.6300 [-]

↑ 前の建具

↓ 次の建具

OK

キャンセル

項目		説明
建具仕様名称		最大 40 文字まで入力可能です。
寸法・面積	幅	入力範囲は 0.01～99.99 です。
	高さ	入力範囲は 0.01～99.99 です。
	面積	入力範囲は 0.01～9999.99 です。
	見た目幅	入力範囲は 0.01～99.99 です。
入力方法		入力方法を選択します。
窓の構成	建具の種類	表示されている建具の種類から選択します。
	ガラス構成	表示されているガラス構成から選択します。
	Low ε 膜	表示されている Low ε 膜から選択します。
	中空層	表示されている中空層から選択します。
	型	表示されている型から選択します。
	空気層	表示されている型から選択します。

27

[↑前の建具]ボタン

開口部タブページの一つ前の行の建具詳細を表示します。

[↓次の建具]ボタン

開口部タブページの次の行の建具詳細を表示します。

[OK]ボタン

画面詳細情報を確定して、開口部詳細画面を閉じます。開口部タブページに詳細内容が反映されます。

[キャンセル]ボタン

開口部詳細画面を閉じます。詳細内容は開口部タブページに反映されません。

入力方法で「ガラス直接入力」又は「窓直接入力」選択時

開口部詳細

建具仕様名称: CW-1-2

寸法・面積
幅: 6.70 m 高さ: 1.80 m 面積: 12.06 m2 見た目幅: m

入力方法
☐ 解説書データから選択 ガラスの記号() ☒ ガラス直接入力 ☐ 窓直接入力

窓の構成

建具の種類:
ガラスの種類:
熱貫流率 U: [W/(m2·K)]
日射熱取得率η:
ブラインド有無: なし

建具の種類
木製: 木製建具
樹脂製: 樹脂製建具
金属木複合製: 金属と木の複合材料製建具
金属樹脂複合製: 金属と樹脂の複合材料製建具
金属製: 金属製建具及び上記以外の建具

↑ 前の建具 ↓ 次の建具 OK キャンセル

項目	説明
建具の種類	建具の種類をコンボボックスから選択します。
ガラスの種類	最大 60 文字まで入力可能です。
熱貫流率 U	入力範囲は 0.00～9.99 です。
日射熱取得率 η	入力範囲は 0.0000～1.0000 です。
ブラインド有無	ブラインド有無をリストから選択します。

日除け

日除け仕様名称	Web 取得	サイドフィン	日除け効果係数								備考							
			x1 [m]	x2 [m]	x3 [m]	y1 [m]	y2 [m]	zx+ [m]	zx- [m]	zy+ [m]								
1 日除け2	<input checked="" type="checkbox"/>	有	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	6.00	7.00	8.00	0.348	0.366	0.377	0.206	0.251	0.277	0.407	0.373
2	<input type="checkbox"/>																	
3	<input type="checkbox"/>																	
4	<input type="checkbox"/>																	
5	<input type="checkbox"/>																	
6	<input type="checkbox"/>																	
7	<input type="checkbox"/>																	
8	<input type="checkbox"/>																	
9	<input type="checkbox"/>																	
10	<input type="checkbox"/>																	
11	<input type="checkbox"/>																	
12	<input type="checkbox"/>																	

部位	面積 [m2]	平均熱貫流率 [W/(m2・K)]	開口部		平均日射熱取得率 [-]	外皮 合計面積 [m2]	開口率 [%]	
			面積 [m2]	平均熱貫流率 [W/(m2・K)]				
外壁	北	609.53	2.41	217.67	3.76	0.468	827.20	26
	東	679.37	3.96	471.53	3.75	0.454	1150.90	41
	南	568.57	2.74	250.63	3.90	0.482	819.20	31
	西	995.55	0.86	61.25	3.74	0.460	1056.80	6
合計	2853.02	2.30	1001.08	3.79	0.464	3854.10	26	
屋根	845.60	0.58	-	-	-	845.60	0	
外気に接する床	0.80	2.67	-	-	-	0.80	0	

項目	説明
日除け仕様名称	日除け仕様名称を入力します。 最大 40 文字まで入力可能です。
Web 取得	[日よけ効果係数 Web 取得]ボタンを押下し、API 接続して日よけ効果係数を取得したい場合、チェックします。
サイドフィン	サイドフィンの有無をコンボボックスから選択します。
x1[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。 未入力の場合、規定値(4m)として日除け効果係数を取得します。
x2[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。
x3[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。 未入力の場合、規定値(4m)として日除け効果係数を取得します。
y1[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。 サイドフィン有、かつ、未入力の場合、規定値(4m 以上)として日除け効果係数を取得します。
y2[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。
zx+[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。
zx-[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。
zy+[m]	数値を入力します。入力範囲は 0.00～1,000.00 です。
日除け効果係数-北-冷房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-北-暖房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-東-冷房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-東-暖房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-南-冷房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-南-暖房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-西-冷房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
日除け効果係数-西-暖房	数値を入力します。入力範囲は 0.000～1.000 です。
備考	最大 20 文字まで入力可能です。

[右側のイメージについて]

選択行の日除けのイメージが表示されます。

出典の記載箇所から、日よけ効果係数算出ツールのサイトへ移動できます。

[前へ移動↑]ボタン

行選択後に押下、選択行を上に移動させます。

[後へ移動↓]ボタン

行選択後に押下、選択行を下に移動させます。

[計算結果 PDF を取得]チェックボックス

「日よけ効果係数 Web 取得」ボタン押下時にチェック有りの場合、保存するフォルダを指定後、結果 PDF を保存します。日除け毎に北、東、南、西の各ファイルが生成されます。

[日よけ効果係数 Web 取得]ボタン

ボタン押下で API 接続を行い、入力値をもとに全方位の結果を取得し、シートの該当箇所に転記します。

外壁

項目		説明
断熱仕様名称		断熱仕様名称を入力します。 最大 40 文字まで入力可能です。
断熱仕様の入力方法		断熱仕様の入力方法をコンボボックスから選択します。
断熱材種類	(大分類)	断熱材種類(大分類)をコンボボックスから選択します。
	(小分類)	断熱材種類(小分類)をコンボボックスから選択します。
熱伝導率		数値を入力します。入力範囲は 0.000～999.999 です。
厚み		数値を入力します。入力範囲は 0～999 です。
熱貫流率		数値を入力します。入力範囲は 0.00～9.99 です。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

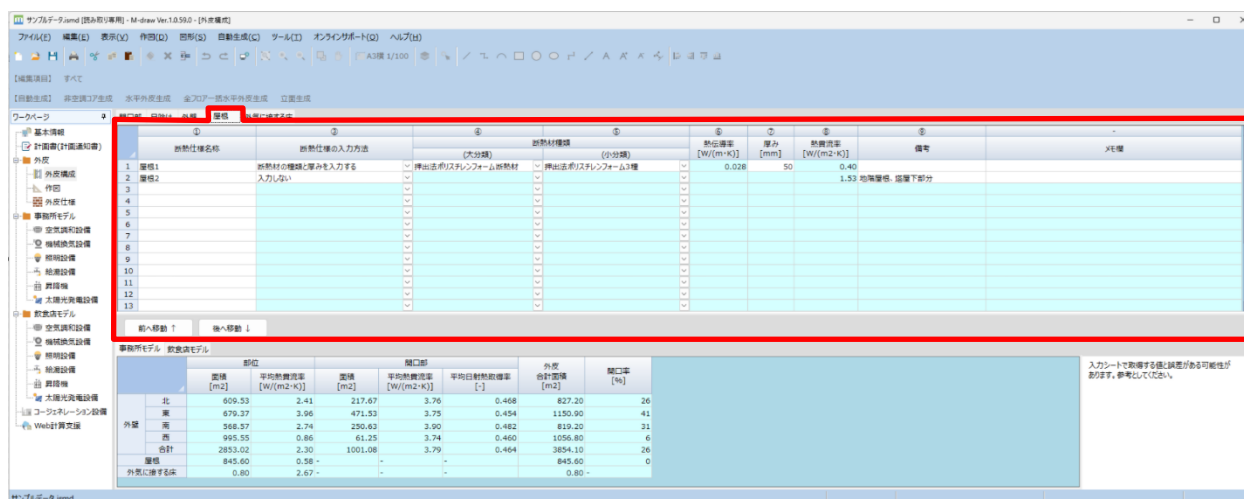
[前へ移動↑]ボタン

行選択後に押下、選択行を上に移動させます。

[後へ移動↓]ボタン

行選択後に押下、選択行を下に移動させます。

屋根



項目		説明
断熱仕様名称		断熱仕様名称を入力します。 最大 40 文字まで入力可能です。
断熱仕様の入力方法		断熱仕様の入力方法をコンボボックスから選択します。
断熱材種類	(大分類)	断熱材種類(大分類)をコンボボックスから選択します。
	(小分類)	断熱材種類(小分類)をコンボボックスから選択します。
熱伝導率		数値を入力します。入力範囲は 0.000～999.999 です。
厚み		数値を入力します。入力範囲は 0～999 です。
熱貫流率		数値を入力します。入力範囲は 0.00～9.99 です。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

[前へ移動↑]ボタン

行選択後に押下、選択行を上に移動させます。

[後へ移動↓]ボタン

行選択後に押下、選択行を下に移動させます。

外気に接する床

断熱仕様名称	断熱仕様の入力方法	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	熱伝導率 [W/(m・K)]	厚み [mm]	熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	備考	メモ欄
1 外床土	入力しない							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								

部位	面積 [m ²]	平均熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	断熱材種類 (大分類)	断熱材種類 (小分類)	平均日射熱取得率 [-]	外気 合計面積 [m ²]	開口率 [%]
北	609.53	2.41	217.67	3.76	0.468	827.20	26
東	679.37	3.96	471.53	3.75	0.454	1150.90	41
南	566.57	2.74	250.83	3.90	0.482	819.20	31
西	595.55	0.86	61.25	3.74	0.460	1056.80	6
合計	2853.02	2.30	1001.08	3.79	0.464	3854.10	26
屋根	845.60	0.58	-	-	-	845.60	0
外気に接する床	0.00	2.67	-	-	-	0.00	-

項目		説明
断熱仕様名称		断熱仕様名称を入力します。 最大 40 文字まで入力可能です。
断熱仕様の入力方法		断熱仕様の入力方法をコンボボックスから選択します。
断熱材種類	(大分類)	断熱材種類(大分類)をコンボボックスから選択します。
	(小分類)	断熱材種類(小分類)をコンボボックスから選択します。
熱伝導率		数値を入力します。入力範囲は 0.000～999.999 です。
厚み		数値を入力します。入力範囲は 0～999 です。
熱貫流率		数値を入力します。入力範囲は 0.00～9.99 です。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

[前へ移動↑]ボタン

行選択後に押下、選択行を上に移動させます。

[後へ移動↓]ボタン

行選択後に押下、選択行を下に移動させます。

各建物モデル部位の集計値表示

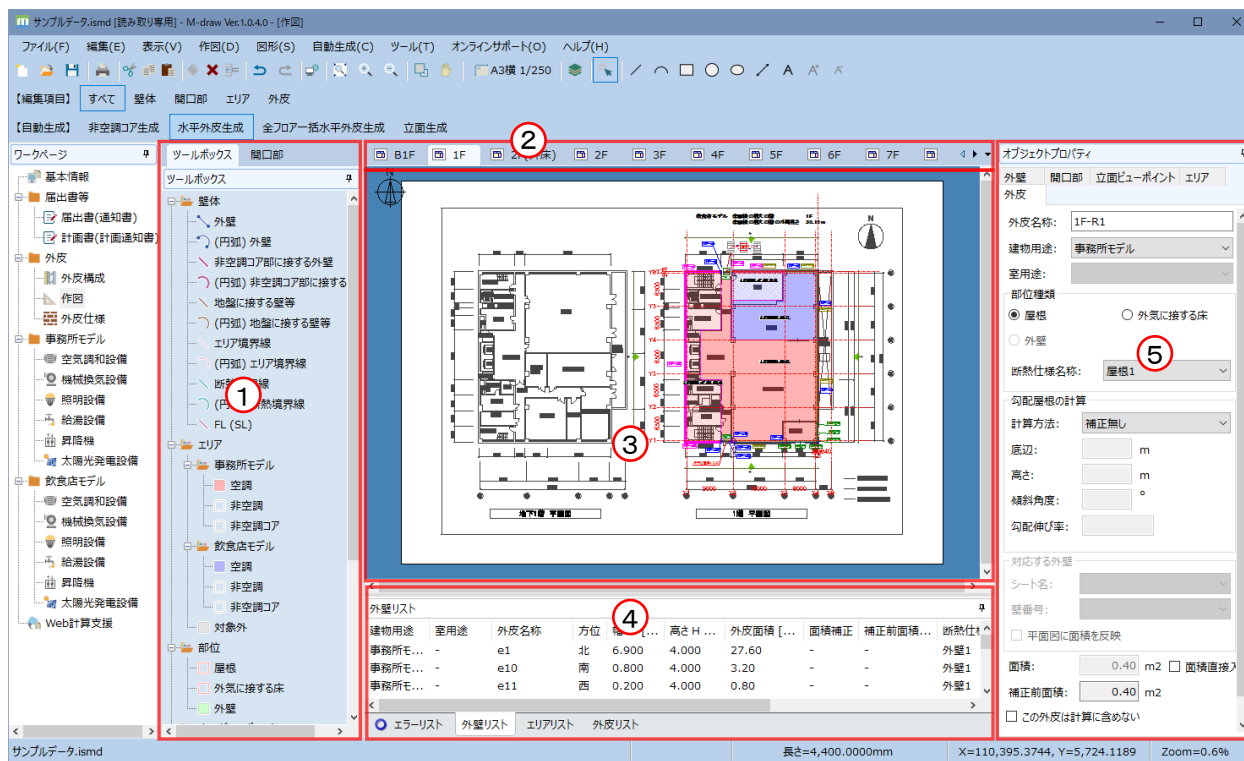
事務所モデル 飲食店モデル		部位		開口部			外皮 合計面積 [m ²]	開口率 [%]	入力シートで取得する値と誤差がある可能性があります。参考としてください。
		面積 [m ²]	平均熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	面積 [m ²]	平均熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	平均日射熱取得率 [-]			
外壁	北	36.74	4.78	30.06	3.74	0.460	66.80	45	
	東	29.15	4.78	23.85	3.74	0.460	53.00	45	
	南	-	-	-	-	-	-	-	
	西	0.80	0.81	-	-	-	0.80	0	
	合計	66.69	4.73	53.91	3.74	0.460	120.60	45	
屋根		-	-	-	-	-	-	-	
外気に接する床		-	-	-	-	-	-	-	

基本情報画面で設定した各建物モデルを表示します。

外皮仕様で表示される部位の集計値を表示します。

項目		説明
部位	面積	部位面積の集計値を表示します。
	平均熱貫流率	部位の平均熱貫流率を表示します。
開口部	面積	開口部面積の集計値を表示します。
	平均熱貫流率	開口部の平均熱貫流率を表示します。
	平均日射熱取得率	開口部の平均日射熱取得率を表示します。
外皮合計面積		各方位(屋根・外床)の部位の面積と開口部の面積の合計を表示します。
開口率		開口率を表示します。 各方位及び屋根の開口部の面積÷外皮合計面積 (四捨五入で整数値にします)

画面構成



番号	説明
①	ツールボックス…計算に必要な図形入力モードを選択するウィンドウです。([ツールボックス] ウィンドウを参照) 開口部…開口部の配置ウィンドウです。配置したい開口部・日除けをリストから選択します。
②	作図画面の作成、表示切り替えを行うシートです。
③	作図画面の内容です。平面図、立面図を表示する領域です。
④	作図画面に入力した結果の各種リストを表示、選択するウィンドウです。 ([エラーリスト]ウィンドウ、[外壁リスト] ウィンドウ、[エリアリスト] ウィンドウ、[外皮リスト] ウィンドウ参照)
⑤	作図画面で選択されている図形(オブジェクト)の詳細を表示、変更するウィンドウです。([オブジェクトプロパティ] ウィンドウを参照)

[シートの詳細]、[シートの新規作成] ダイアログボックス

シートの詳細 [1F]

×

シート名:

区分:

☒ 平面図
☐ 立面図

フロア:

F

最下フロア:

F

☐ 共通階

F ~ F

階高:

m

方位角:

(真上を0度とした左回りの値)

☐ 地下階(マニュアルに準じ、判定に制限を加えます)

☐ このシートは外気に接する床用のコピー

OK

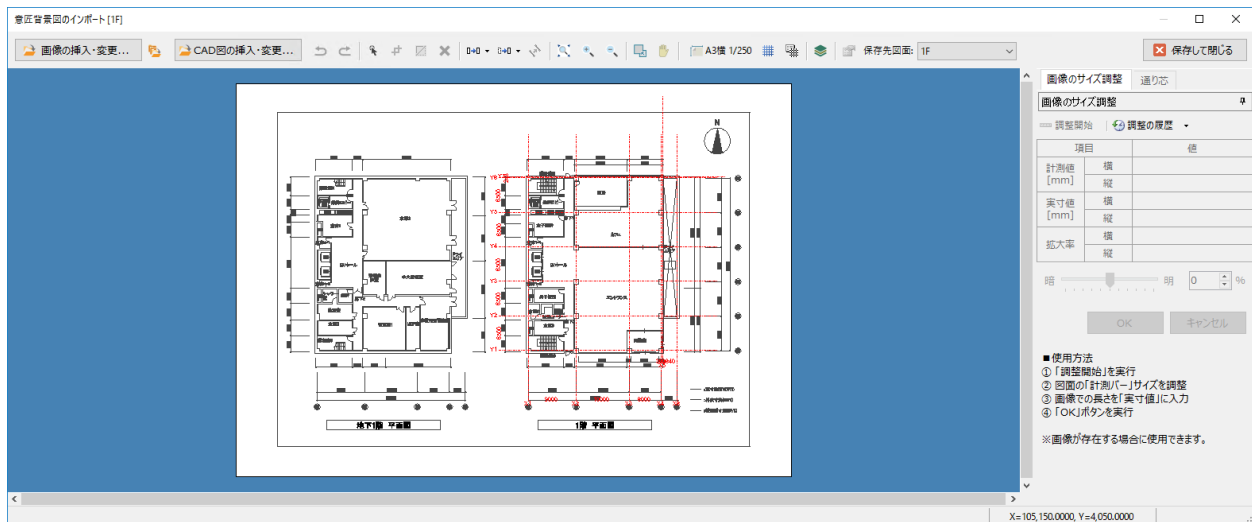
キャンセル

※上記画面は、「シートの詳細」です。

シートを新規作成または確認、設定するダイアログボックスです。

項目	説明
シート名(階名)	シートの名称を入力します。 印刷帳票の名称等、階に関する名称に使用されます。 最大 20 文字まで入力可能です。
区分	シートのページが平面図か立面図かを選択します。
フロア	数値を入力します。入力範囲は-99～99 です。
最下フロア	数値を入力します。入力範囲は-99～99 です。地下階はマイナスで入力します。(地下1階→-1) ※最下フロアは、立面図で FL(SL)線を描画する場合の基準階となります。
共通階	共通階を設定する場合チェックを入れます。 共通階の数値を入力します。入力範囲は-99～99 です。
階高	数値を入力します。入力範囲は 0.000 ～ 99.999 です。
方位角	数値を入力します。入力範囲は 0.0 ～ 359.9 です。
地下階	地下階として扱いたい場合に設定します。 ※フロアにマイナス値を入力すると自動的に設定されます。 ※共通階にマイナス値を入力しても自動的に設定はされません。
このシートは外気に接する床用のコピー	フロア間計算時に外気に接する床用シートを生成した場合に設定されます。

[意匠背景図のインポート] ダイアログボックス



この画面を表示するには、次の操作を行います。

- ・「作図」の作図画面内を右クリックし、[意匠背景図のインポート(I)...]メニューを選択
- ・「作図」で[ファイル(F)]- [インポート(I)]- [意匠背景図のインポート(B)...]メニューを選択

作図する際の下図にする背景図データまたはトレース図データを読み込みます。

使用できるファイル形式は、以下の通りです。

画像…………… bmp、wmf、emf、pdf、png、jpg、jpeg、tif、tiff、exif


CAD 図…………… dwg、dxf、jww

[画像の挿入・変更...]ボタン

[画像の挿入]ダイアログボックスが表示されます。

挿入・変更する画像データのファイルを指定します。

※既に配置済の画像がある場合、「同じ位置、縮尺、明暗度」で配置する事が可能です。

[画像の一括差替え]  アイコン

挿入した画像を一括で差替えます。

複数の対象フロアを指定できます。

※差替え元画像と「同じ位置、縮尺、明暗度」で配置する事が可能です。

[CAD 図の挿入・変更...]ボタン

[図形種類の選択]ダイアログボックスが表示されます。([図面種類の選択] ダイアログボックスを参照)

挿入・変更する CAD 図データのファイルを指定します。

その後、[CAD 図の挿入オプション]ダイアログが表示されるので、挿入オプションを設定します。([CAD 図の挿入オプション] ダイアログボックスを参照)

※CAD 図の取り込みの種類により動作が異なります。

※挿入データは、「CAD 図」のレイヤに所属されます。

※CAD 図を背景図として取り込む際、既に配置済の CAD 図がある場合、「同じ位置」で配置する事が可能です。

[保存して閉じる]ボタン

設定した内容を保存して、ダイアログボックスを閉じます。

「画像のサイズ調整」タブ

画像を挿入した際に、画像イメージサイズを実際のスケールに調整するウィンドウです。

「調整開始」ボタン

図面に計測バーが表示されます。

「調整の履歴」ボタン

調整の履歴が表示されます。

履歴から選択することにより、計測を省力化できます。

計測値 [mm]

計測バーによる計測値が表示されます。

実寸値 [mm]

計測バーにより計測した箇所の寸法値を入力します。

拡大率

計測値と実寸値により拡大率が表示されます。

明るさ調整

整数値(-100～100)を入力します。

「通り芯」タブ

画像のサイズ調整 通り芯

通り芯

グループ A グループ B (新規)

通り芯の作図 | 図面に挿入 | 図面から削除

垂直方向

名称: X

X1
X2
X3
X4
X5
X6

水平方向

名称: Y

Y1
Y2
Y3
Y4
Y5
Y6
Y7

グループタブ

通り芯の所属グループを切り替えます。

「図面に挿入」ボタン

作図された通り芯グループを図面に挿入します。

「図面から削除」ボタン

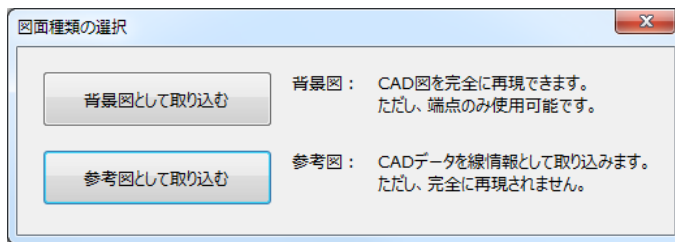
作図・挿入された通り芯を全て削除します。

垂直方向、水平方向

各名称を入力します。最大 10 文字まで入力可能です。

設定済みの通り芯情報が表示されます。

[図面種類の選択] ダイアログボックス



[背景図として取り込む]ボタン

dxfl(R12～2018)、dwg(R12～2018)ファイルを取込みます。

[参考図として取り込む]ボタン

dxfl(R12 相当)、jww(3.51～)ファイルを取込みます。

[差替え対象フロアの選択] ダイアログボックス



選択した画像をドラッグアンドドロップし、対象フロアに紐づけします。

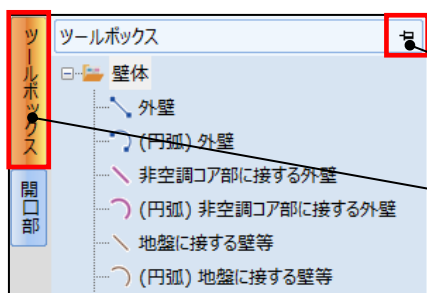
「OK」ボタンを押すと、対象フロアの画像を一括で差替えられます。

[CAD 図の挿入オプション] ダイアログボックス



項目	説明
ファイル文字コード	ファイル文字コードをコンボボックスより選択します。
挿入位置	挿入位置を設定する場合はチェックをいれ、X座標とY座標の値を入力します。

[ツールボックス] ウィンドウ









ウィンドウを自動的に隠すかどうかのオプションです。

「ウィンドウを自動的に隠す」に設定されている場合、一定時間マウスポインタを上にごく、クリックするとウィンドウが開きます。

リスト中の項目をクリックすると、各種作図モードに設定されます。
作図モードをキャンセルする場合は、「右クリック」または「[ESC]キーを押す」を行ってください。





壁体

アイコン	名前	説明
	外壁	外壁線を作図します。平面図のみ設定可能です。
	(円弧)外壁	円弧の外壁線を作図します。平面図のみ設定可能です。
	非空調コア部に接する外壁	非空調コア部に接する外壁を作図します。平面図のみ設定可能です。
	(円弧)非空調コア部に接する外壁	円弧の非空調コア部に接する外壁を作図します。平面図のみ設定可能です。
	地盤に接する壁等	地盤に接する壁等を作図します。平面図のみ設定可能です。




	(円弧)地盤に接する壁等	円弧の地盤に接する壁等を作図します。平面図のみ設定可能です。
	エリア境界線	エリア境界線を作図します。平面図のみ設定可能です。
	(円弧)エリア境界線	円弧のエリア境界線を作図します。平面図のみ設定可能です。
	断熱境界線	断熱境界線を作図します。
	(円弧)断熱境界線	円弧の断熱境界線を作図します。
	FL(SL)	FL(SL)線を作図します。立面図のみ設定可能です。

エリア


平面図のみ設定可能です。

アイコン	名前	説明
	空調	空調エリアを作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。
	非空調	非空調エリアを作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。
	非空調コア	非空調コアエリアを作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。
	対象外	対象外エリアを作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。










部位

アイコン	名前	説明
	屋根	屋根を作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。 平面図のみ設定可能です。
	外気に接する床	外気に接する床を作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。 平面図のみ設定可能です。
	外壁	外壁を作成します。 囲まれた領域内をクリックすると生成します。 立面図において生成可能です。


立面ビューポイント

アイコン	名前	説明
	立面ビューポイント	平面図シートに、立面ビューポイントを配置します。 クリックした座標の一番近い外壁ラインに対しての角度をデフォルトで表示します。(矢印の描画の向きも連動します) クリックした座標から見える全ての外壁が入る範囲の距離をデフォルトとして表示します。(ガイドの線(緑色線)も連動します)

凡例

アイコン	名前	説明
	用途・エリア	モデル建物ごとに、エリア仕様を表記した凡例を配置します。
	外皮仕様(壁・屋根)	外皮仕様(壁・屋根)に関する凡例を配置します。
	断熱仕様	外壁の各断熱仕様、断熱種類を表記した凡例を配置します。
	関連様式	入力シートの関連様式を表記した凡例を配置します。
	方位記号	方位記号を配置します。
	方位記号(壁体方位立証)	4 方位線に、45度線を追加した方位記号を配置します。
	床面積の最大の階の情報	モデル建物ごとの、床面積の最大の階についての情報を表示します。(階、外周長さ)
	縮尺	縮尺スケール、単位、計測方法を表示します。
	立面図結合根拠コメント	立面図で外皮を各方位ごとにまとめて作図した際、壁番号自体は平面図を参照するようにコメントを配置します。

印刷範囲指定

アイコン	名前	説明
	印刷範囲指定	印刷範囲指定(矩形)を配置します。 指定した範囲を印刷することができます。

[開口部] ウィンドウ

ツールボックス

開口部

開口部

☒ 壁面
☐ トップライト

開口部仕様名称	幅[m]	高さ[m]	面積[m ²]
AW-1	3.30	1.65	5.45
AW-2	1.30	1.65	2.15
AW-3	5.30	1.65	8.75
CW-1-1	10.00	1.80	18.00
CW-1-2	6.70	1.80	12.06
CW-2-1	13.25	1.80	23.85
CW-2-2	15.75	1.80	28.35
CW-2-3	0.75	1.80	1.35
CW-2-4	0.75	1.80	1.35
CW-3-1	0.85	1.80	1.53
CW-3-2	0.85	1.80	1.53
CW-3-3	9.10	1.80	16.38
CW-4	15.90	1.80	28.62

日除け仕様名称

(なし)

日除け1

☐ ブラインド

開口部の配置用ウィンドウです。選択した開口部を外壁に配置します。
 配置させたい開口部を選択し、作図画面にポインタを移動します。
 ガイドに合わせ、配置したい場所をクリックすると、開口部が配置されます。
 ※開口部は平面図のみ設定可能です。

項目		説明
壁面・トップライト		配置区分をラジオボタンから選択
開口部	開口部仕様名称	名称を表示します。
	幅[m]	開口部仕様名称に応じた値を表示します。 見た目幅を入力した場合は、()が付いて表示されます。
	高さ[m]	開口部仕様名称に応じた値を表示します。 見た目幅を入力した場合は、()が付いて表示されます。
	面積[m ²]	開口部仕様名称に応じた値を表示します。
日除け仕様名称		日除けの名称を表示します。
ブラインド		ブラインドが有りの場合、チェックを入れます。

図形の作図

選択モード

入力済み図形の内容確認、変更を行うモードです。
図形を選択すると、図形の上に選択ハンドル(□、■、■、■)が表示されます。

1つの図形を選択する

マウスポインタを図形の線や領域の上に移動し、左クリックします。
(右クリックでも選択可能です。その場合、選択図形に関連したメニューが表示されます。)

複数の図形を選択する

- マウスポインタを図形がない位置に移動し、マウスボタンを押したまま移動すると矩形範囲が表示され、ボタンを放すとその範囲に触れている図形が選択されます。
- 「1つの図形を選択する」を行った後、[Ctrl]キーまたは[Shift]キーを押しながら「1つの図形を選択する」を繰り返します。

下に隠れている図形を選択する

- マウスの右クリックで図形を選択後、表示されるメニューの「下の図形を選択」を選択します。

その他の機能

- 選択図形をドラッグ中に[Ctrl]キーを押すと、図形の移動ではなくコピーになります。
- 選択図形をドラッグ中に[Shift]キーを押すと、図形の移動方向が画面に対して水平垂直に固定されます。

選択ハンドルの種類





- 通常の選択ハンドルです。ドラッグ移動する図形を指定できます。
- 図形基準点ハンドルです。回転時の中心点とドラッグ移動する図形を指定できます。
- サイズ変更ハンドルです。ハンドル上のマウスポインタ矢印方向に変更することができます。
- 文字引出線ハンドルです。文字引出線の先端位置を移動することができます。

各図形の作図モード

作図モード名	説明
単線	線分図形を1つ入力するモードです。 開始点、終了点を指定すると、線分の入力が確定されます。
折線	線分図形を続けて複数入力するモードです。 開始点、終了点を指定すると、線分の入力が確定されます。
円弧	円弧図形を入力するモードです。 デフォルトでは、開始点、終了点、円弧線上点の3点を指定すると、入力が確定されます。 Ctrlキーを押すと作図モードが切替わり、中心点、開始点、円弧上終了点の3点を指定すると、入力が確定されます。
長方形	長方形図形を入力するモードです。 開始点、終了点の2点を指定すると、入力が確定されます。
円	円図形を入力するモードです。 中心点、半径距離の2点を指定すると、入力が確定されます。
楕円	楕円図形を入力するモードです。 開始点、終了点の2点を指定すると、入力が確定されます。
ポリライン	ポリライン図形を入力するモードです。 開始点、頂点(複数可)、終了点を指定し、右クリックすると入力が確定されます。
寸法線	寸法線を入力するモードです。 開始点、終了点の2点を指定すると、入力が確定されます。
テキスト	文字列を入力するモードです。 設置点を指定すると、 [テキストの編集] ダイアログボックスが表示されます。

- ・作図モード中、入力済みの図形上をマウスポインタが通過すると、スナップ記号が表示されることがあります。スナップは、図形の端点や交点等に引き寄せて一致させる機能です。
- ・図形作図中(終了点指定前)をキャンセルするには、「右クリック」を行ってください。
- ・作図モードを終了するには、「右クリック」(開始点指定前)または「[ESC]キーを押す」を行ってください。

スナップ記号の種類

-  線の端点を表します。
-  線の間中点を表します。
-  図形の中心点を表します。
-  線上点を表します。

[オブジェクトプロパティ] ウィンドウ

作図画面のオブジェクト図形を選択することにより、オブジェクトの詳細を表示または設定するウィンドウです。複数のオブジェクト図形を選択した場合、共通する項目のみ表示され、一度に設定することが可能です。

外壁

オブジェクトプロパティ

外壁

開口部

立面ビューポイント

エリア

外皮

壁番号:

e3

建物用途:

事務所モデル

室用途:

壁種類:

外壁

方位:

北

長さ:

2.000

m

☐ 集計対象外

始点 高さ:

4.000

m

☐ 高さ直接入力

終点 高さ:

4.000

m

基準面積:

8.00

m2

☐ 基準面積直接入力

断熱仕様:

内訳を立面図生成に反映: ☐ する ☒ しない

壁番号	断熱仕様名称	幅[m]	高さ[m]	面積[m2]	数量	垂れ壁/腰壁	面積直接
e3	外壁1	2.000	4.000/4.000	8.00	1		<input type="checkbox"/>

含まれる開口部:

建具仕様名称	壁番号	ブラインド	数量	日除け記号	日除け効果係数 冷房 暖房	幅 [m]	高さ [m]	面積 [m2]
SD-4	e3	<input type="checkbox"/>	1			1.20	1.90	2.28

備考:

外壁の詳細設定ウィンドウです。

項目	説明
壁番号	壁番号を入力します。最大 10 文字まで入力可能です。
建物用途	建物用途をコンボボックスから選択します。
室用途	室用途をコンボボックスから選択します。
壁種類	壁の種類をコンボボックスから選択します。
方位	方位をコンボボックスから選択します。
長さ[m]	選択した壁の長さを表示します。直接入力も可能です。 選択した壁の長さを m 単位で入力します。入力範囲は 0.001～9999.999 です。 ※円弧は不可です。

集計対象外		計算対象部分の外周長さ、計算対象部分の非空調コア部の長さの集計から除外する場合にチェックを入れます。
始点 高さ[m]		選択している外壁の始点の高さを入力します。直接入力も可能です。入力範囲は 0.001～99.999 です。
終点 高さ[m]		選択している外壁の終点の高さを入力します。直接入力も可能です。入力範囲は 0.001～99.999 です。
高さ直接入力		高さを直接入力する場合はチェックを入れます。
基準面積[m2]		長さとは高さから基準面積を算出し、表示します。直接入力も可能です。入力範囲は 0.00～999.99 です。
基準面積直接入力		基準面積を直接入力する場合はチェックを入れます。
断熱仕様	断熱仕様	1 行目で基準外壁の表示と設定を行います。2行目以降で含まれる外壁の設定を行います。
	壁番号	壁番号を入力します。最大 20 文字まで入力可能です。
	断熱仕様名称	外皮構成ワークページで設定した外壁を、コンボボックスから選択します。
	幅[m]	入力範囲は 0.000～99.999 です。
	高さ[m]	入力範囲は 0.000～99.999 です。
	面積[m2]	入力範囲は 0.00～999.99 です。
	数量	入力範囲は 1～99 です。
	垂れ壁／腰壁	垂れ壁／腰壁の選択をします。 ※2 行目の壁番号を設定し、「内訳を立面図生成に反映」に「する」をチェックした時に選択可能となります。
	面積直接	垂れ壁/腰壁の面積を直接入力する場合はチェックを入れます。 ※2 行目の壁番号を設定時に操作可能となります。
内訳を立面図生成に反映	する	立面図自動生成時に内訳の垂れ壁／腰壁を表示します。
	しない	立面図自動生成時に内訳の垂れ壁／腰壁を表示しません。
含まれる開口部	含まれる開口部	壁に配置した開口部を表示します。
	建具仕様名称	作図で配置された開口部の部位記号を表示します。
	壁番号	壁番号を表示します。
	ブラインド	作図で配置された開口部のブラインド有無を表示します。
	数量	作図で配置された開口部の数量を表示します。
	日除け記号	作図で配置された開口部の日除け記号を表示します。
	日除け効果係数-冷房	作図で配置された開口部の日除けの日除け効果係数(冷房)を表示します。
	日除け効果係数-暖房	作図で配置された開口部の日除けの日除け効果係数(暖房)を表示します。
	幅[m]	作図で配置された開口部の幅を表示します。
	高さ[m]	作図で配置された開口部の高さを表示します。
	面積[m2]	作図で配置された開口部の面積を表示します。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。

開口部

オブジェクトプロパティ									
外壁		開口部	立面ビューポイント	エリア	外皮				
部位記号	壁番号	ブラインド	数量	日除け記号	日除け効果係数		数量一つ当たり		
					冷房	暖房	幅 [m]	高さ [m]	面積 [m2]
CW-3-2	e9	<input checked="" type="checkbox"/>	1	日除け1	0.530	0.651	0.85	1.80	1.53
		<input type="checkbox"/>							

開口部の詳細設定ウィンドウです。

項目		説明
部位記号		外皮構成ワークページで設定した開口部をコンボボックスから選択します。
壁番号		断熱仕様に紐付く壁番号を選択します。
ブラインド		ブラインド有りの場合、チェックを入れます。
数量		同じ部位記号の開口部をまとめて登録できます(デフォルトは 1)。 2 以上の場合、開口部テキストの末尾に数量が表示されます。 入力範囲は 1～99 です。
日除け記号		外皮構成ワークページで設定した日除けをコンボボックスから選択します。
日除け効果係数	冷房	外皮構成ワークページで設定した日除けの日除け効果係数(冷房)を表示します。
	暖房	外皮構成ワークページで設定した日除けの日除け効果係数(暖房)を表示します。
幅[m]		開口部仕様名称に応じた幅を表示します。見た目幅を入力した場合は、()が付いて表示されます。
高さ[m]		開口部仕様名称に応じた高さを表示します。見た目幅を入力した場合は、()が付いて表示されます。
面積[m2]		開口部仕様名称に応じた面積を表示します。

立面ビューポイント

オブジェクトプロパティ	
外壁 開口部 立面ビューポイント エリア 外皮	
名称:	東1
角度:	90.0 °
全体の長さ:	33,000 mm
通り芯グループ:	グループ A

立面ビューポイントの詳細設定ウィンドウです。

項目	説明
名称	最大 20 文字まで入力可能です。
角度[°]	入力範囲は 0.0～359.9 です。
全体の長さ[mm]	入力範囲は 1～9,999,999 です。
通り芯グループ	ビューポイントが所属している通り芯グループを表示します。

エリア

オブジェクトプロパティ

外壁

開口部

立面ビューポイント

エリア

外皮

エリア番号:

1

エリア名称:

1F空調部1

建物用途:

事務所モデル

室用途:

エリア種別

☒ 空調エリア

☐ 非空調エリア

☐ 非空調コア部

☐ 評価の対象外

面積:

434.30

m2

☐ 面積直接入力

(補正前面積:

434.30

m2)

☐ このエリアは計算に含めない

エリアの詳細設定ウィンドウです。

項目	説明
エリア番号	任意の整数値を入力します。入力範囲は 0～999 です。
エリア名称	最大 40 文字まで入力可能です。
建物用途	建物用途をコンボボックスから選択します。
室用途	室用途をコンボボックスから選択します。
エリア種別	エリア種別をラジオボタンから選択します。
面積[m2]	当該領域の面積を表示します。直接入力も可能です。 入力範囲は 0.00～99,999.99 です。
面積直接入力	面積を直接入力する場合はチェックを入れます。
(補正前面積)	補正前面積を常に表示します。 作図からの計算値を表示します。
このエリアは計算に含めない	当該エリアを計算に含めない場合はチェックを入れます。

外皮

オブジェクトプロパティ

外壁

開口部

立面ビューポイント

エリア

外皮

外皮名称:

RF-R1

建物用途:

事務所モデル

室用途:

部位種類

☒ 屋根
☐ 外気に接する床

☐ 外壁

断熱仕様名称:

屋根1

勾配屋根の計算

計算方法:

補正無し

底辺:

m

高さ:

m

傾斜角度:

°

勾配伸び率:

対応する外壁

シート名:

壁番号:

☐ 平面図に面積を反映

面積:

707.49

m2

☐ 面積直接入力

☐ この外皮は計算に含めない

備考:

外皮の詳細設定ウィンドウです。

項目		説明
外皮名称		最大 10 文字まで入力可能です。
建物用途		建物用途をコンボボックスから選択します。
室用途		室用途をコンボボックスから選択します。
部位種類	部位種類	部位種別をラジオボタンから選択します。
	断熱仕様名称	外皮構成ワークページで設定した断熱仕様名称をコンボボックスから選択します。
勾配屋根の計算	計算方法	計算方法をコンボボックスから選択します。 補正無し: 補正無しの場合、選択します。 辺の長さから算定: 底辺と高さの辺の長さを元に、屋根面積を算定します。底辺と高さを入力します。 傾斜角度から算定: 傾斜角度を元に、屋根面積を算定します。傾斜角度を入力します。 勾配伸び率から算定: 勾配伸び率を元に、屋根面積を算定します。勾配伸び率を入力します。
	底辺[m]	入力範囲は 0.000～999.999 です。
	高さ[m]	入力範囲は 0.000～999.999 です。
	傾斜角度[°]	入力範囲は 0.0～89.9 です。
	勾配伸び率	入力範囲は 0.0000～999.9999 です。
	※シート区分が立面図のみ選択可能です。	
対応する外壁	シート名	対応する平面図のシート名をコンボボックスから選択します。
	壁番号	対応する平面図の壁番号をコンボボックスから選択します。

	平面図に面積を反映	平面図に面積を反映する場合チェックを入れます。
面積[m2]		当該領域の面積を表示します。直接入力も可能です。 入力範囲は 0.00～99,999.99 です。
面積直接入力		面積を直接入力する場合はチェックを入れます。
(補正前面積)		補正前面積を常に表示します。 平面図の対応する外壁の幅×高さの値を表示します。 ※対応する外壁が面積直接入力で修正されている場合、無視して計算値を表示する。 ※高さが変更されている場合は、値を加味したをする。 ※対応する外壁が複数の断熱仕様を含む場合、対応する外壁のみを表示する。(他の断熱仕様の面積を差引いた値を表示し、合算はしない。)
この外皮は計算に含めない		当該外皮を計算に含めない場合はチェックを入れます。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。

[勾配屋根の計算式作図について]

勾配屋根の計算

計算方法:

辺の長さから算定

底辺:

0.100

m

RF-R1は実面積による
水平投影面積=707.49 m2
(勾配率 10.0499)

高さ:

1.000

m

傾斜角度:

°

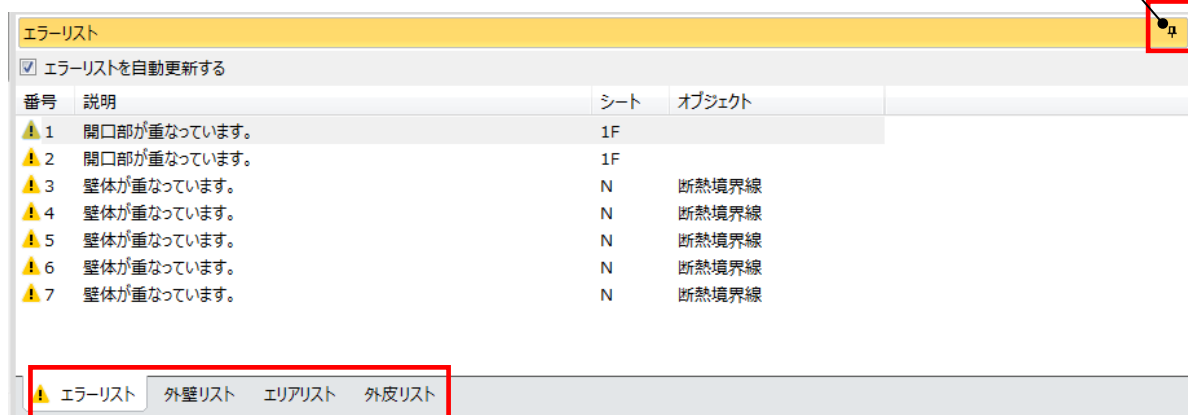
勾配伸び率:

10.0499

勾配屋根の計算をした場合、水平投影面積から勾配率を乗算した計算式が表示されます。
(各計算方法に応じて、勾配伸び率を計算し表示もされます。)
計算式を選択すると、テキスト図形として配置する事も出来ます。

[エラーリスト]ウィンドウ

ウィンドウを自動的に隠すかどうかのオプションです。



「ウィンドウを自動的に隠す」に設定されている場合、一定時間マウスポインタを上に乗っか、クリックするとウィンドウが開きます。

作図画面に入力したオブジェクトに何らかの問題がある場合に、リストを表示します。

エラーがある場合は ✖、エラーがない場合は ○ がタブに表示されます。

リストが最新ではない場合は ⚠ がタブに表示されます。

行をダブルクリックすると、エラー対象のオブジェクトが選択され、ページ中央に表示されます。

[エラーリストを自動更新する]

チェックをすると平面図作図の図形を変更した時点でエラーリストが更新されます。

チェックを外すとエラーリストは自動では更新しませんが、[表示]メニューの[最新の情報に更新]または[F5]キーを押すと更新します。

作図中のレスポンスが悪い場合に使用してください。

[外壁リスト] ウィンドウ

外壁リスト													
建物用途	室用途	外皮名称	方位	幅 W [m]	高さ H [m]	外皮面積 [m ²]	面積補正	補正前面積 [m ²]	断熱仕様名称	建具仕様名称	建具等...	ブラインドの...	日除け名称
事務所モデル	-	e1	北	6.900	4.000	27.60	-	-	外壁1	-	-	-	-
事務所モデル	-	e2	北	2.800	4.000	11.20	-	-	外壁1	AW-2	1	-	-
事務所モデル	-	e3	北	15.900	4.000	63.60	-	-	外壁2	CW-4	1	○	-
事務所モデル	-	e4	東	33.000	4.000	132.00	-	-	外壁2	CW-5	1	○	-
事務所モデル	-	e5	南	15.900	4.000	63.60	-	-	外壁2	CW-6	1	○	-
事務所モデル	-	e6	南	2.800	4.000	11.20	-	-	外壁1	AW-2	1	-	-
事務所モデル	-	e7	南	6.900	4.000	27.60	-	-	外壁1	-	-	-	-
事務所モデル	-	e8	西	33.000	4.000	132.00	-	-	外壁1	AW-3	1	○	-

ページ内で設定済みの外壁をリスト表示します。

行をダブルクリックすると、作図画面の該当外壁にジャンプします。また、オブジェクトプロパティウィンドウに該当する外壁のプロパティが表示されます。

※地盤に接する壁等とエリア境界線は、リストに含まれません。

※平面図シート選択時のみ表示されます。

項目	説明
建物用途	外壁のプロパティで設定した建物用途を表示します。
室用途	外壁のプロパティで設定した室用途を表示します。
外皮名称	外壁のプロパティで設定した壁番号を表示します。
方位	外壁のプロパティで設定した方位表示します。
幅 W	外壁のプロパティで設定した長さを表示します。
高さ H	外壁のプロパティで設定した高さを表示します。

外皮面積	外壁のプロパティで設定した面積を表示します。 ※ただし、立面図に描画した対応する外皮に「平面図に面積を反映」のチェックが入っている場合は、立面図で設定した面積を表示します。
断熱仕様名称	外壁のプロパティで設定した断熱仕様名称を表示します。
建具仕様名称	当該外壁に配置した開口部の部位記号を表示します。
建具等個数	当該外壁に配置した開口部の数量を表示します。
ブラインドの有無	当該外壁に配置した開口部のブラインド有無を表示
日除け名称	当該外壁に配置した開口部の日除け記号を表示します。

[エリアリスト] ウィンドウ

エリアリスト							
建物用途	室用途	エリア番号	エリア名称	エリア種別	面積 [m2]	面積補正	補正前面積 [m2]
事務所モデル	-	1	1F空調部1	空調	420.00	○	434.30
事務所モデル	-	2	1F非空調コア部1	非空調コア	188.41	-	-
飲食店モデル	-	3	1F空調部2	空調	165.27	-	-
飲食店モデル	-	4	1F非空調コア部2	非空調コア	55.99	-	-

ページ内で設定済みのエリアをリスト表示します。
 行をダブルクリックすると、作図画面の該当エリアにジャンプします。また、オブジェクトプロパティウィンドウに該当するエリアのプロパティが表示されます。
 ※平面図シート選択時のみ表示されます。

項目	説明
建物用途	エリアのプロパティで設定した建物用途を表示します。
室用途	エリアのプロパティで設定した室用途を表示します。
エリア番号	エリアのプロパティで設定したエリア番号を表示します。
エリア名称	エリアのプロパティで設定したエリア名称を表示します。
エリア種別	エリアのプロパティで設定したエリア種別を表示します。
面積[m2]	エリアのプロパティで設定したエリア面積を表示します。
面積補正	エリアのプロパティで「面積直接入力」にチェックを入れた場合、「○」が表示されます。
補正前面積	補正前面積情報を表示します。

[外皮リスト] ウィンドウ

外皮リスト							
建物用途	室用途	外皮名称	部位種別	断熱仕様名称	面積 [m2]	面積補正	補正前面積 [m2]
事務所モデル	-	1F-R1	屋根	屋根1	0.38	○	0.40
事務所モデル	-	1F-R2	屋根	屋根1	0.40	-	-

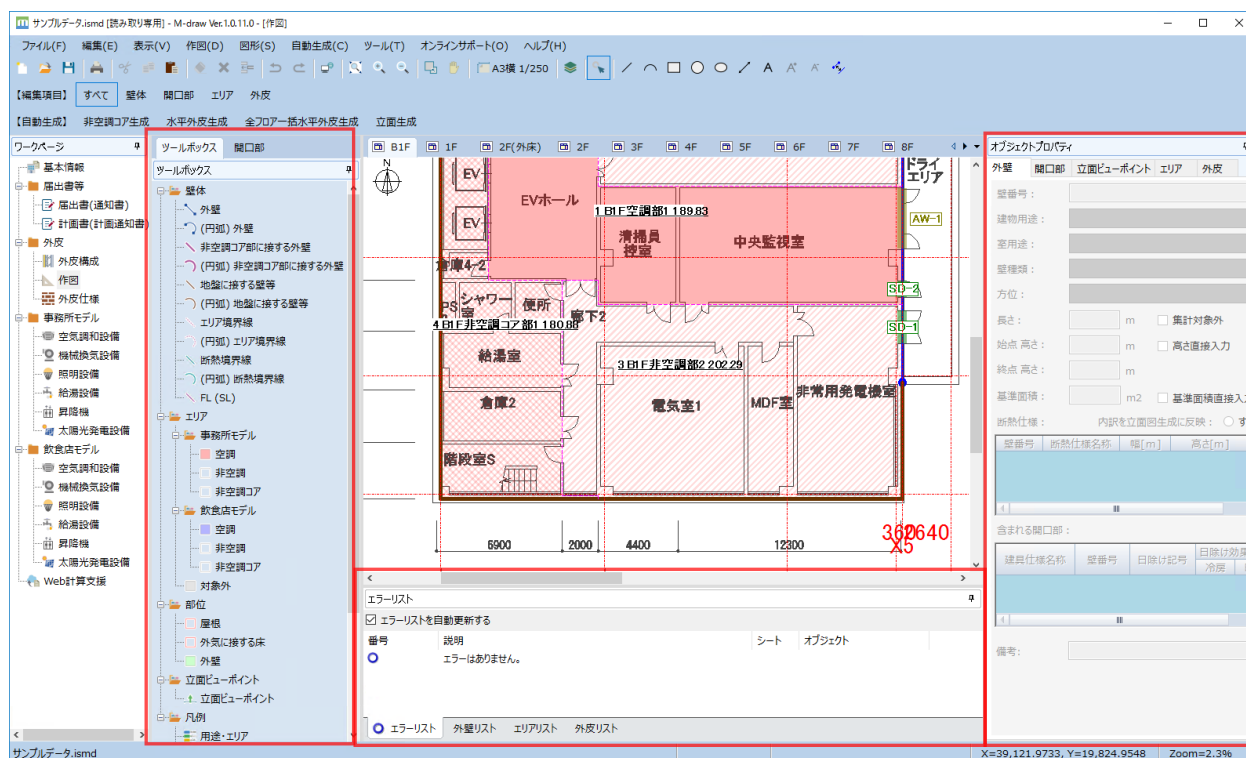
ページ内で設定済みの外皮をリスト表示します。

行をダブルクリックすると、作図画面の該当外皮にジャンプします。また、オブジェクトプロパティウィンドウに該当する外皮のプロパティが表示されます。
※平面図シート選択時のみ表示されます。

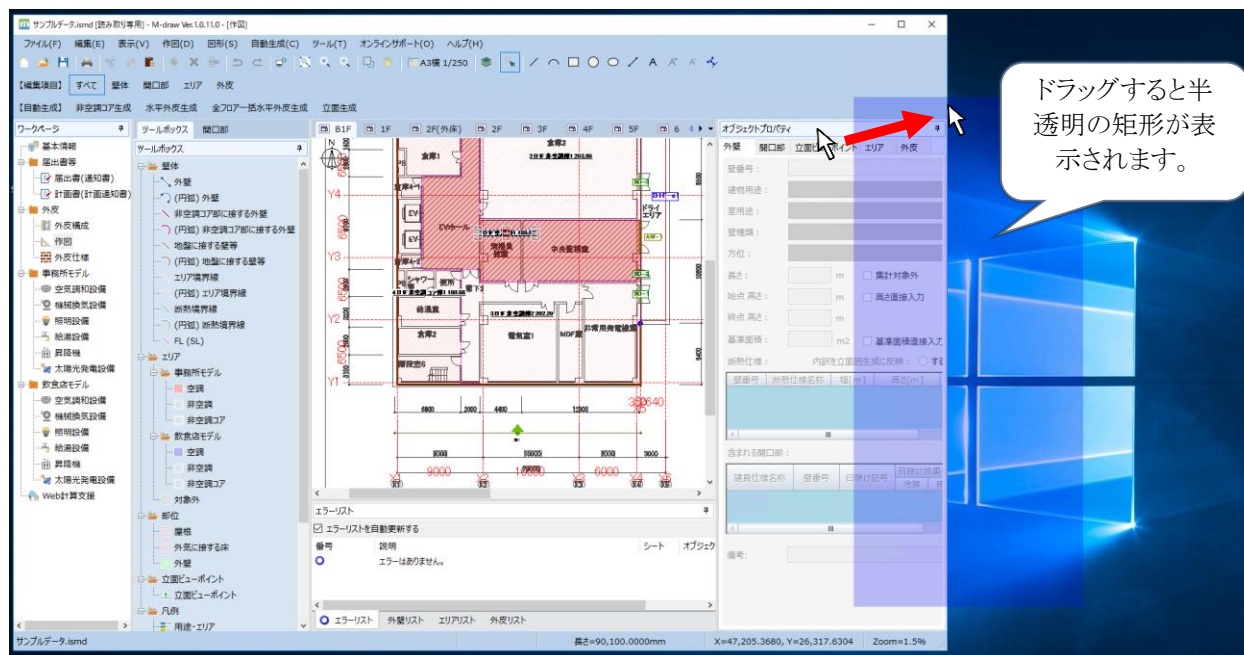
項目	説明
建物用途	外皮のプロパティで設定した建物用途を表示します。
室用途	外皮のプロパティで設定した室用途を表示します。
外皮名称	外皮のプロパティで設定した外皮名称を表示します。
部位種別	外皮のプロパティで設定した部位種類を表示します。
断熱仕様名称	外皮のプロパティで設定した断熱仕様名称を表示します。
面積[m2]	外皮のプロパティで設定した面積を表示します。
面積補正	外皮のプロパティで「面積直接入力」にチェックを入れた場合、または部位種別が屋根の場合で勾配屋根の計算を行った場合に、「○」が表示されます。
補正前面積	補正前面積情報を表示します。

ウィンドウの分割

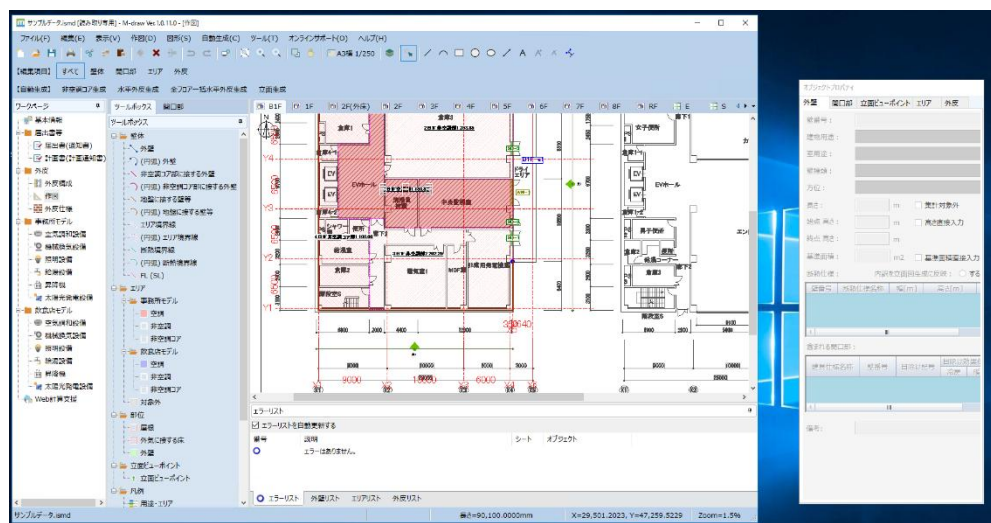
[ツールボックス][オブジェクトプロパティ][エラーリスト]ウィンドウは画面分割が可能です。



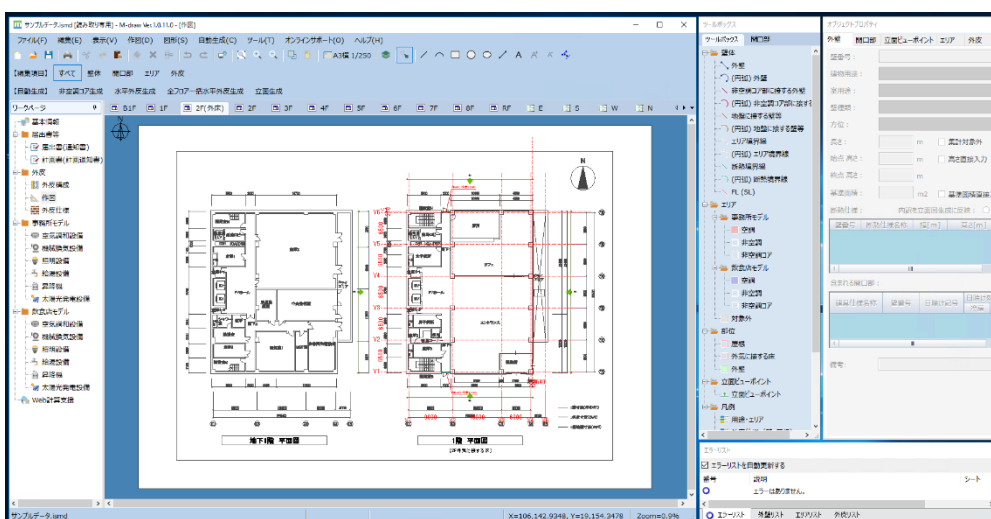
タイトルバーをドラッグ&ドロップすることで画面から分割することが出来ます。



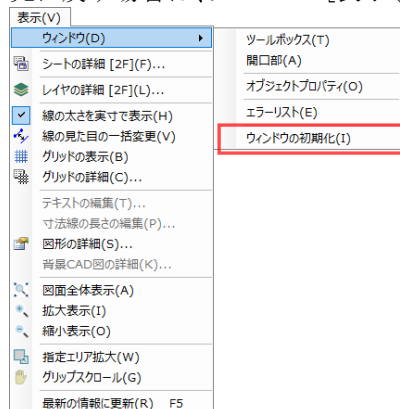
【オブジェクトプロパティ】をウィンドウ分割した場合です。



【ツールボックス】【オブジェクトプロパティ】【エラーリスト】を全て分割した場合です。



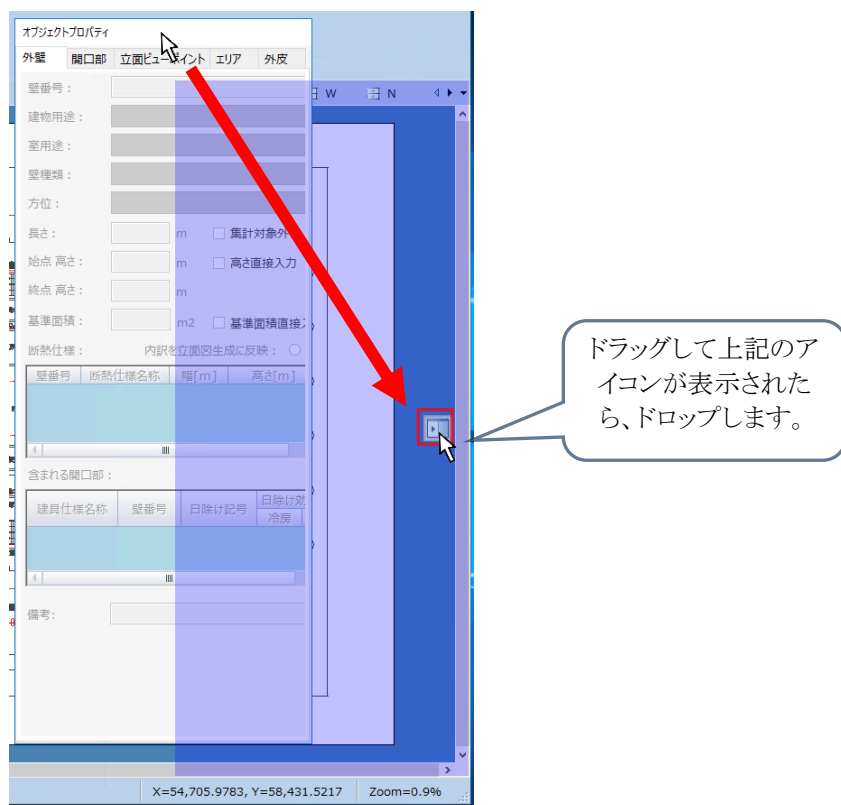
元に戻す場合は、メニューの[表示(V)]→[ウィンドウ(D)]→[ウィンドウの初期化(I)]で初期状態に戻ります。



手動で戻す場合は、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとアイコンと元の位置に戻ります。



が表示されるので、ドロップする



[図面用紙設定] ダイアログボックス



用紙-種類

用紙種類を選択します。

変更すると作図画面の用紙領域と印刷用紙に影響します。

用紙-向き

用紙の長手方向の向きを設定します。

変更すると作図画面の用紙領域と印刷向きに影響します。

用紙-サイズ

横方向と縦方向のサイズです。[用紙-種類]が「ユーザー定義」の場合に編集可能となります。

変更すると作図画面の用紙領域と印刷用紙に影響します。

図面スケール

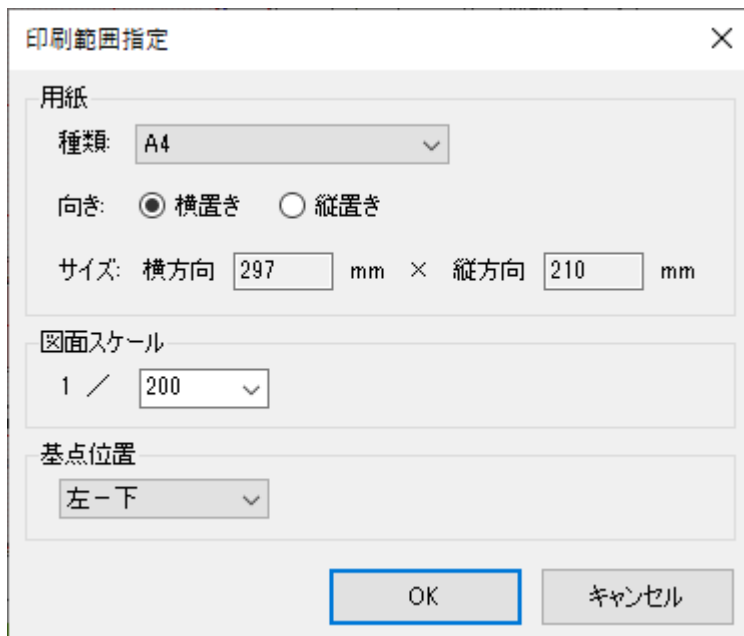
印刷時の図面スケールを設定します。

変更すると作図画面の用紙領域と印刷領域に影響します。

[既定値に設定...]ボタン

現在の画面内容を、次の新規案件時のデフォルトになるように設定します。

[印刷範囲指定] ダイアログボックス



印刷範囲指定

用紙

種類: A4

向き: ☒ 横置き ☐ 縦置き

サイズ: 横方向 297 mm × 縦方向 210 mm

図面スケール

1 / 200

基点位置

左-下

OK キャンセル

用紙-種類

用紙種類を選択します。

変更すると印刷範囲指定の領域と印刷用紙に影響します。

用紙-向き

用紙の長手方向の向きを設定します。

変更すると印刷範囲指定の領域と印刷向きに影響します。

用紙-サイズ

横方向と縦方向のサイズです。[用紙-種類]が「ユーザー定義」の場合に編集可能となります。

変更すると印刷範囲指定の領域と印刷用紙に影響します。

図面スケール

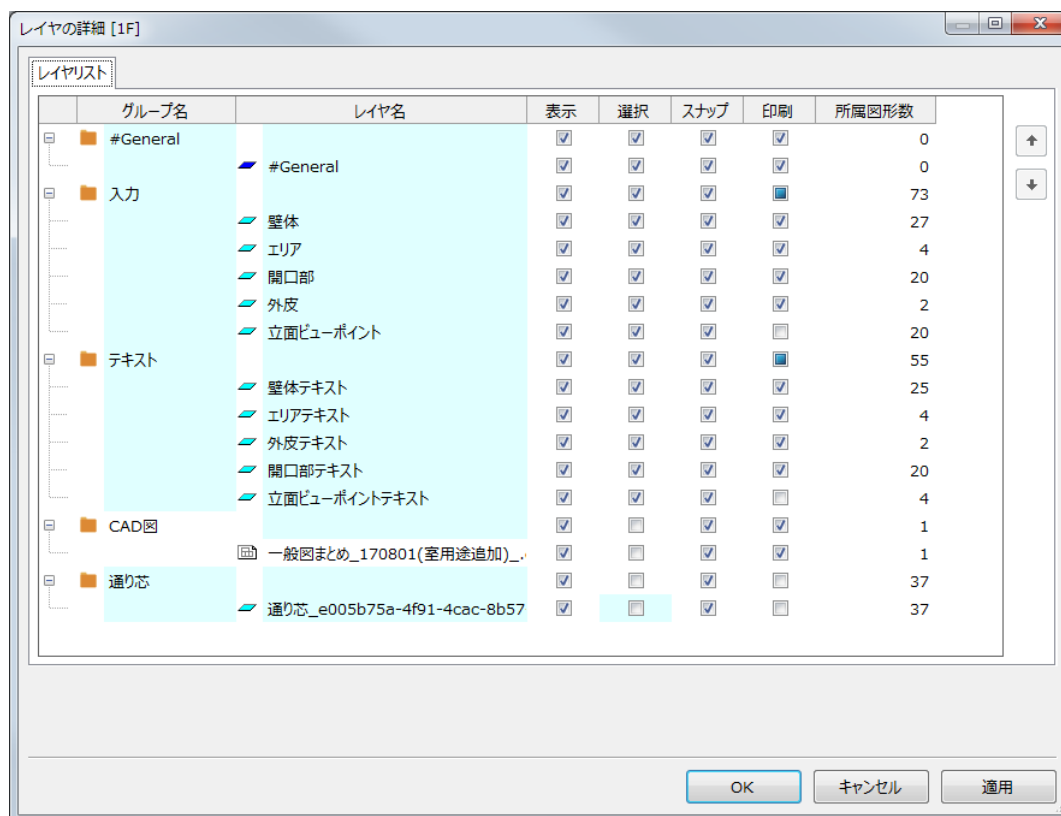
印刷時の図面スケールを設定します。

変更すると印刷範囲指定の領域と印刷領域に影響します。

基点位置

印刷範囲指定を作図に貼り付ける際の起点の位置を設定します。

[レイヤの詳細] ダイアログボックス



図面のレイヤ状態の確認と設定の変更を行う画面です。

※通り芯レイヤは、選択不可です。

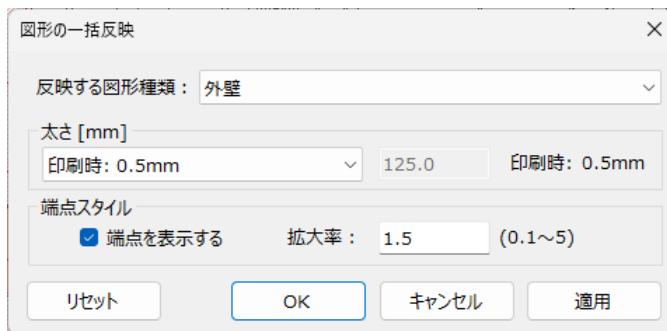
レイヤリスト

項目	説明
グループ名	レイヤを管理しやすくするための名称です。 グループ名が同じ場合、自動的に並び替えられます。 同グループのレイヤ状態を一括して変更可能です。
レイヤ名	レイヤを区分するための名称です。
表示	所属する図形の表示状態を設定するチェックボックスです。
選択	所属する図形の選択状態を設定するチェックボックスです。
スナップ	所属する図形のスナップ状態を設定するチェックボックスです。
印刷	所属する図形の印刷状態を設定するチェックボックスです。
所属図形数	所属する図形の数を表示します。

[適用]ボタン

画面を閉じずに設定内容の保存と、作図画面への反映を行います。

[線の見た目の一括変更]ダイアログボックス



一括変換する各種条件を設定します。

反映する図形種類

反映する図形の種類を選択します。

太さ[mm]

壁の見た目線の太さを指定します。

端点スタイル

端点の表示／非表示、拡大率を指定します。

[グリッドの詳細] ダイアログボックス



グリッドの各種条件を設定します。

間隔

水平線、垂直線の間隔をそれぞれ指定します。

色とスタイル

グリッドの色、スタイル、太さを設定します。

[既定値に設定...]ボタン

現在の画面内容を、次の新規案件時のデフォルトになるように設定します。

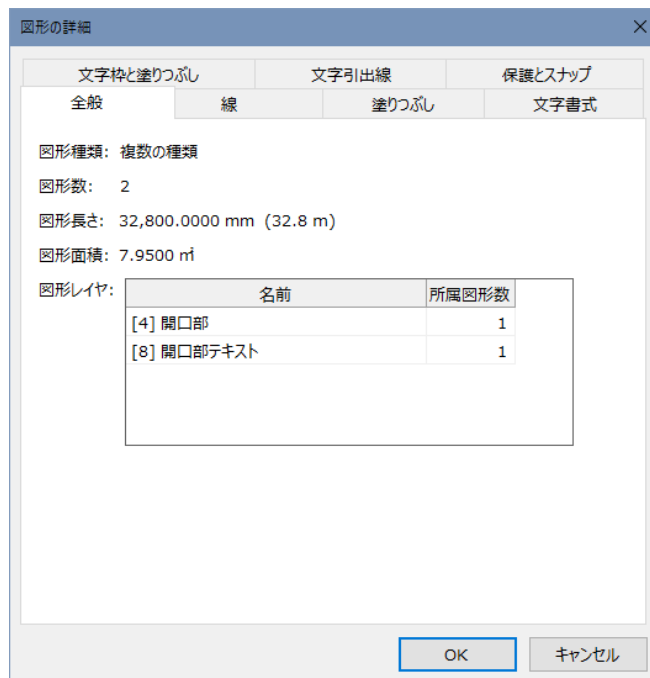
[リセット...]ボタン

画面内容をプログラム初期値にリセットします。

[図形の詳細] ダイアログボックス

[全般] タブ

※表示するタブは図形タイプにより異なります。



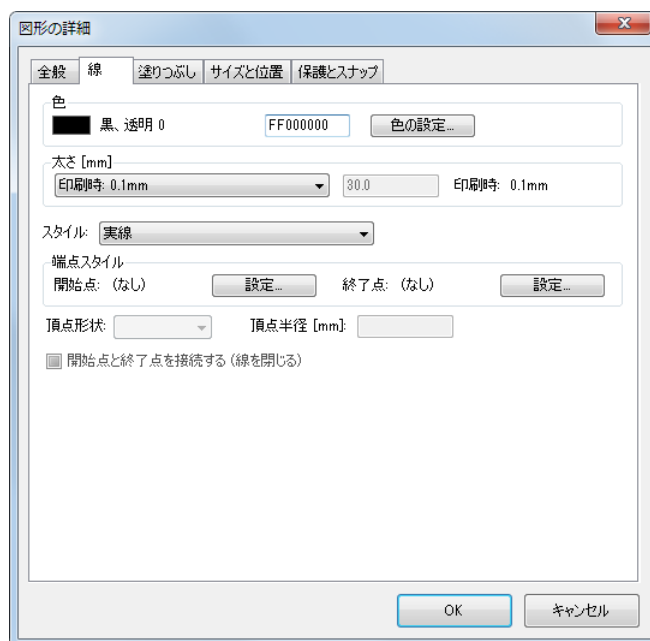
図形の各種情報を確認するページです。

図形レイヤ

所属レイヤの確認が行えます。

異なるレイヤ図形が選択されている場合は、複数のレイヤが表示されます。

[線] タブ



選択した図形の線部分を設定するページです。
(線がない図形はページが表示されません。)

色

線の色を設定します。

[色の設定] ダイアログボックスで色の選択を行います。
「非表示」を選択した場合は、線が表示されなくなります。

太さ

線の太さをリストから選択します。

「1/1 スケール固定値」を選択すると、右隣にあるテキストボックスが入力可能になります。

「その他の印刷時太さ設定...」を選択すると、[線印刷太さの設定] ダイアログボックスが表示され、リスト以外の太さを作成することができます。

右端の「印刷時」は、現在の図面スケールでの最終的な印刷太さが表示されます。

スタイル

「実線」、「破線」、「点線」、「一点鎖線」、「二点鎖線」の中からスタイルを選択できます。

端点スタイル

線端点の形を開始点と終点別に設定できます。

「設定...」ボタンを押すと、[端点スタイルの設定] ダイアログボックスを表示され、スタイルを選択することができます。

頂点形状

選択図形が「ポリライン」、「直角ポリライン」の時に設定可能になります。

各頂点の形状を「角」、「円」から選択します。

頂点半径

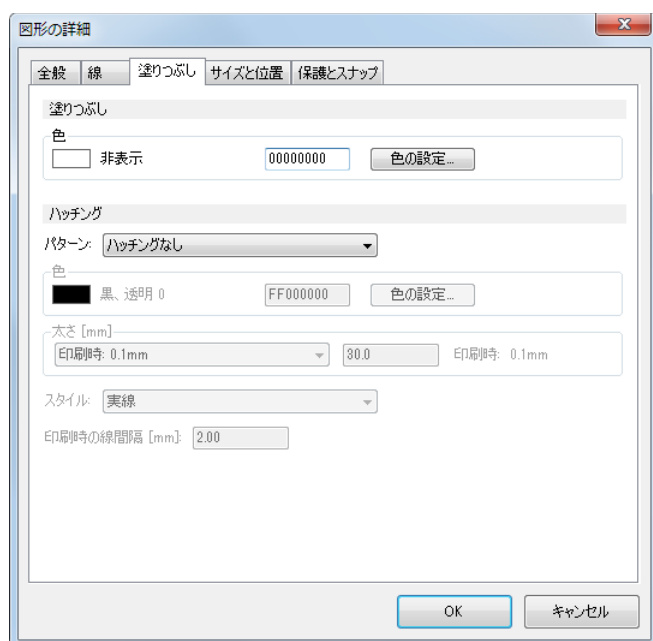
選択図形が「ポリライン」、「直角ポリライン」の時に設定可能になります。

各頂点の円弧半径を入力します。（「頂点形状」が「円」の時に使用されます。）

[開始点と終了点を接続する（線を閉じる）]

チェックすると、開始点と終了点が自動的に線で結ばれます。

[塗りつぶし] タブ



選択した図形の塗りつぶす色等を設定するページです。

塗りつぶし-色

塗りつぶす色を設定します。

[色の設定] ダイアログボックスで色の選択を行います。
「非表示」を選択した場合は、塗りつぶしを行いません。

ハッチングパターン

ハッチングパターンを選択します。

ハッチング色

ハッチ線の色を設定します。

[色の設定] ダイアログボックスで色の選択を行います。
「非表示」を選択した場合は、線が表示されなくなります。

ハッチング太さ

ハッチ線の太さをリストから選択します。

「1/1 スケール固定値」を選択すると、右隣にあるテキストボックスが入力可能になります。

「その他の印刷時太さ設定...」を選択すると、[線印刷太さの設定] ダイアログボックスが表示され、リスト以外の太さを作成することができます。

右端の「印刷時」は、現在の図面スケールでの最終的な印刷太さが表示されます。

ハッチングスタイル

「実線」、「破線」、「点線」、「一点鎖線」、「二点鎖線」の中からスタイルを選択できます。

ハッチング印刷時の線間隔

ハッチ線の印刷時の間隔を入力します。

[サイズと位置] タブ

図形の詳細

全般 サイズと位置 文字書式 文字枠と塗りつぶし 文字引出線 保護とスナップ

サイズと角度

高さ [mm]: 703.1250

幅 [mm]: 5028.9917

半径 [mm]:

開始角度 [°]: 終了角度 [°]:

角度 [°]: 0.0

位置

基点位置: ☐ 左上 ☐ 中央上 ☐ 右上
☐ 左中 ☒ 中心 ☐ 右中
☐ 左下 ☐ 中央下 ☐ 右下

OK キャンセル

選択した図形のサイズと位置を設定するページです。

サイズと角度-高さ

「長方形」、「楕円」の高さを確認または直接入力できます。

サイズと角度-幅

「長方形」、「楕円」の幅を確認または直接入力できます。

サイズと角度-半径

「円」、「円弧」の半径を確認または直接入力できます。

サイズと角度-開始角度

「円弧」の開始角度を確認または直接入力できます。

サイズと角度-終了角度

「円弧」の終了角度を確認または直接入力できます。

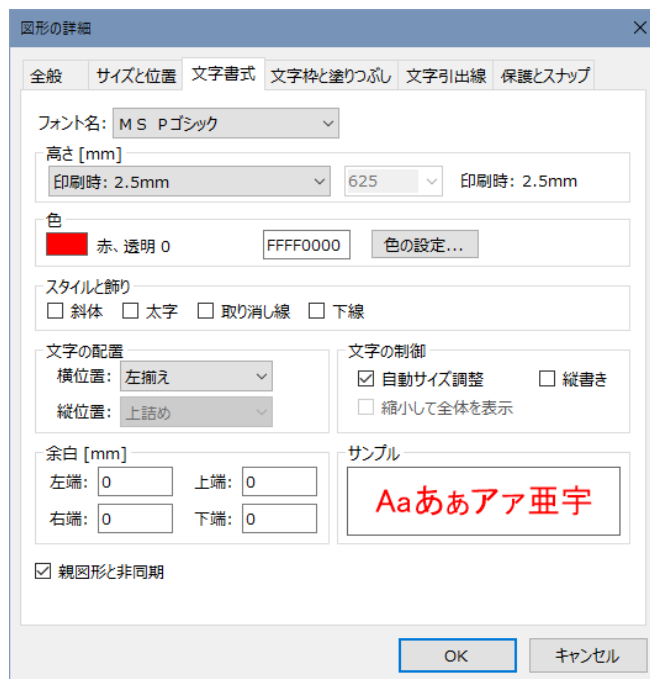
サイズと角度-角度

「長方形」、「楕円」、「テキスト」、「グループ」の角度を確認または直接入力できます。

位置-基点位置

「長方形」、「楕円」、「テキスト」、「グループ」の基点位置を選択します。
回転したときに中心となる点です。

[文字書式] タブ



図形の詳細

全般 サイズと位置 文字書式 文字枠と塗りつぶし 文字引出線 保護とスナップ

フォント名: MS ゴシック

高さ [mm]
印刷時: 2.5mm 625 印刷時: 2.5mm

色
赤, 透明 0 FFFF0000 色の設定...

スタイルと飾り
☐ 斜体 ☐ 太字 ☐ 取り消し線 ☐ 下線

文字の配置
横位置: 左揃え
縦位置: 上詰め

文字の制御
☒ 自動サイズ調整 ☐ 縦書き
☐ 縮小して全体を表示

余白 [mm]
左端: 0 上端: 0
右端: 0 下端: 0

サンプル
Aa ああ アア 亜宇

☒ 親図形と非同期

OK キャンセル

選択した「テキスト」図形の書式を設定するページです。

フォント名

OS にインストールされているフォントをリストから選択します。

高さ

文字の高さをリストから選択します。

「1/1 スケール固定値」を選択すると、右隣にあるコンボボックスが入力可能になります。

「その他の印刷時高さ設定...」を選択すると、[テキスト印刷高さの設定] ダイアログボックスが表示され、リスト以外の高さを作成することができます。

右端の「印刷時」は、現在の図面スケールでの最終的な印刷高さが表示されます。

色

文字の色を設定します。

[色の設定] ダイアログボックスで色の選択を行います。

「非表示」を選択した場合は、文字が表示されなくなります。

スタイルと飾り

「斜体」、「太字」、「取り消し線」、「下線」の中から、複数指定可能です。

文字の配置-横位置

文字の横位置の基準をリストから設定します。

文字の配置-縦位置

文字の縦位置の基準をリストから設定します。

文字の制御-自動サイズ調整

テキストに合わせて図形サイズが自動で調整されます。

文字の制御-縮小して全体を表示

図形サイズに合わせてテキスト全体が表示されます。

文字の制御-縦書き

「フォント名」で指定したフォントが縦書きに対応している場合は、縦に描画されます。

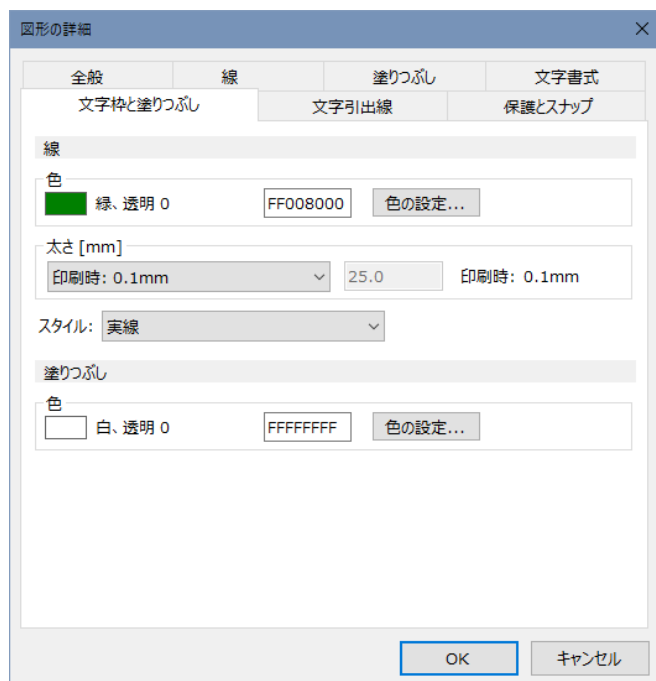
余白

文字周りのスペースを 1/1 スケールで設定します。

親図形と非同期

グループ化した際、親図形の位置や角度に依存されずに、独立して設定できるようにします。

[文字枠と塗りつぶし] タブ



選択した「テキスト」図形の枠線と背景の塗りつぶしを設定するページです。

線-色

枠線の色を設定します。

[\[色の設定\]](#) ダイアログボックスで色の選択を行います。

「非表示」を選択した場合は、枠線が表示されなくなります。

線-太さ

枠線の太さをリストから選択します。

「1/1 スケール固定値」を選択すると、右隣にあるテキストボックスが入力可能になります。

「その他の印刷時太さ設定...」を選択すると、[\[線印刷太さの設定\]](#) ダイアログボックスが表示され、リスト以外の太さを作成することができます。

右端の「印刷時」は、現在の図面スケールでの最終的な印刷太さが表示されます。

線-スタイル

「実線」、「破線」、「点線」、「一点鎖線」、「二点鎖線」の中からスタイルを選択できます。

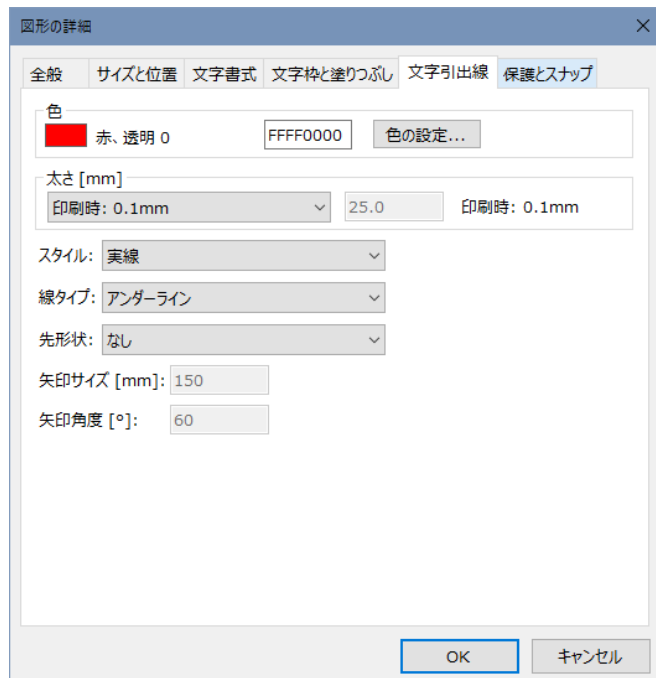
塗りつぶし色

文字背景の塗りつぶす色を設定します。

[色の設定] ダイアログボックスで色の選択を行います。

「非表示」を選択した場合は、塗りつぶしを行いません。

[文字引出線] タブ



選択した「テキスト」図形の引出線を設定するページです。

色

引出線の色を設定します。

[色の設定] ダイアログボックスで色の選択を行います。

「非表示」を選択した場合は、引出線が表示されなくなります。

外壁、非空調コア部に接する外壁、開口部は初回設定時に外壁もしくは開口部図形の中央から線を引き出します。
エリア、外皮、テキストは初回設定時にテキスト図形の左下から線を引き出します。(他はテキスト図形中央)

太さ

引出線の太さをリストから選択します。

「1/1 スケール固定値」を選択すると、右隣にあるテキストボックスが入力可能になります。

「その他の印刷時太さ設定...」を選択すると、[線印刷太さの設定] ダイアログボックスが表示され、リスト以外の太さを作成することができます。

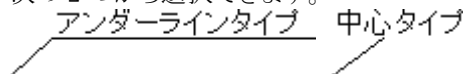
右端の「印刷時」は、現在の図面スケールでの最終的な印刷太さが表示されます。

スタイル

「実線」、「破線」、「点線」、「一点鎖線」、「二点鎖線」の中からスタイルを選択できます。

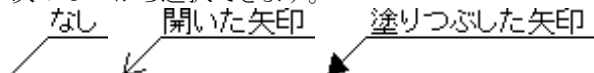
線タイプ

次の2つから選択できます。



先形状

次の3つから選択できます。



矢印サイズ

矢印の線の長さを入力します。

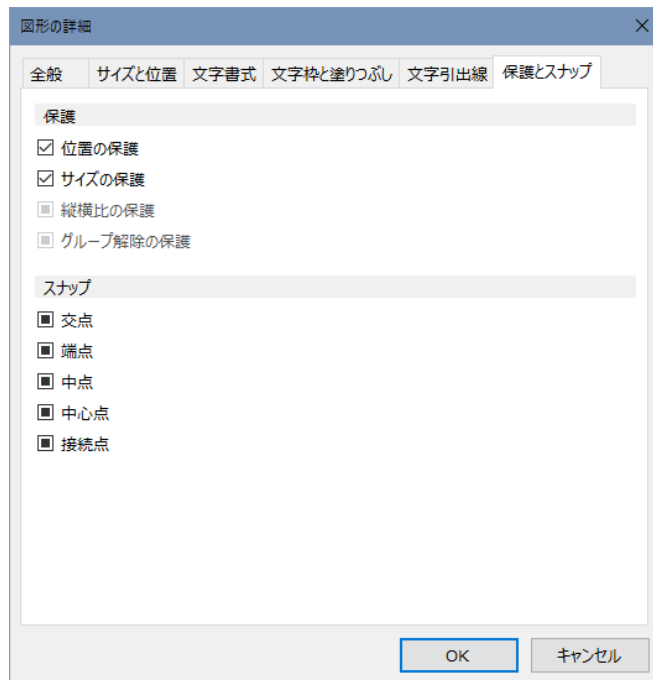
「先形状」が「開いた矢印」または「塗りつぶした矢印」の場合に入力可能になります。

矢印角度

矢印の線の角度を入力します。

「先形状」が「開いた矢印」または「塗りつぶした矢印」の場合に入力可能になります。

【保護とスナップ】 タブ



選択した図形の位置やサイズの保護と各種スナップを設定するページです。

保護-位置の保護

図形の位置をマウスのドラッグで変更できるかどうかを設定します。

保護-サイズの保護

図形の大きさをマウスのドラッグで変更できるかどうかを設定します。

保護-縦横比の保護

図形の縦と横の比率を変更できるかどうかを設定します。

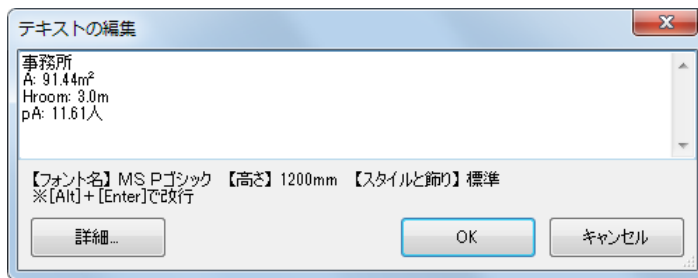
保護-グループ解除の保護

グループ化された図形を「グループの解除」で解除できるかどうかを設定します。

スナップ

選択した図形の各点がスナップするかどうかを設定します。

[テキストの編集] ダイアログボックス



テキスト図形のテキスト部分を編集する画面です。

テキストボックス

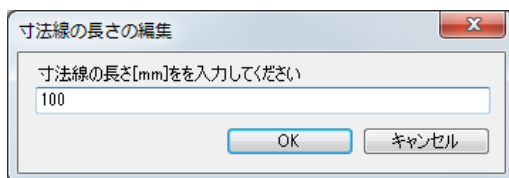
図面に表示する文字列を編集します。

改行する場合は、[Alt]キーを押しながら[Enter]キーを押します。

[詳細...]ボタン

テキスト図形の[図形の詳細] ダイアログボックスを表示します。

[寸法線の長さの編集] ダイアログボックス



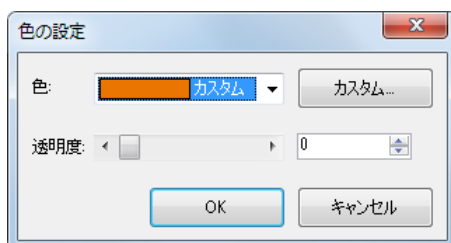
寸法線の長さを編集する画面です。

数値で長さを入力します。入力範囲は 1～9,999,999 です。

値を入力してOKを押下すると、選択中の寸法線に反映します。

寸法線が一つだけ選択されている場合のみ、使用可能です。

[色の設定] ダイアログボックス



図形の色を設定する画面です。

色

色をリストから選択します。

「(なし)」または「非表示」は、描画を行いません。

「カスタム」は、[カスタム...]ボタンでリスト以外の色を設定するとリストに表示されます。

色-[カスタム...]ボタン

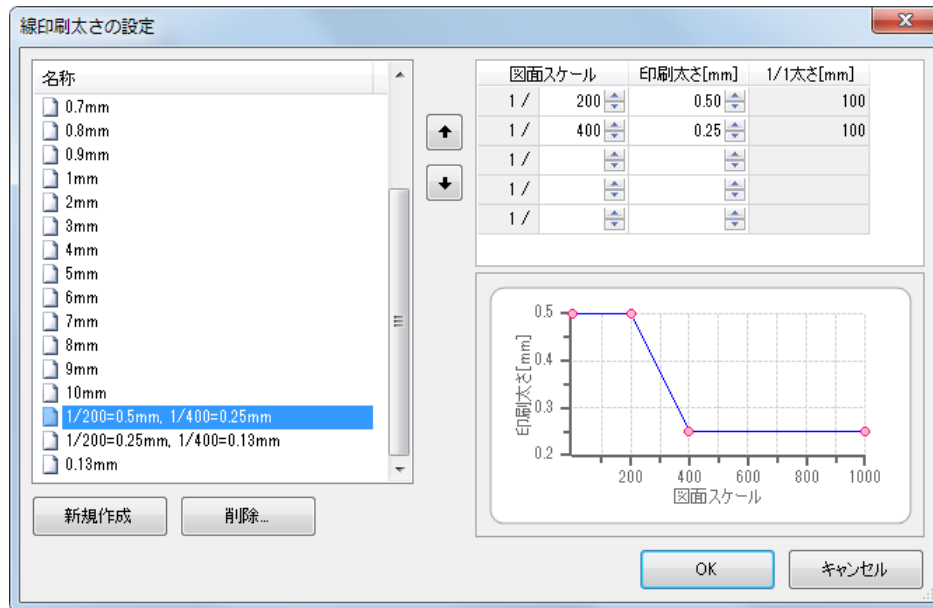
リスト以外の色を作成する際に使用します。

「色の設定」ダイアログボックスが表示され、色を作成できます。

透明度

0～254 の範囲で透明度を設定します。値が大きいほど透明になります。

「線印刷太さの設定」ダイアログボックス



印刷した際の線の太さを設定する画面です。

名称

線太さを表す名称です。

項目の設定内容から自動で決定されます。

「新規作成」ボタン

新しい「線印刷太さ」を最終行に作成します。

「削除...」ボタン

選択されている「線印刷太さ」を削除します。

図面スケール

図面スケールによって太さを変更する場合はスケール値を入力してください。

図面スケールに関係なく太さ一定の場合は 1 を入力してください。

図面スケールに範囲がある場合は、複数行入力してください。

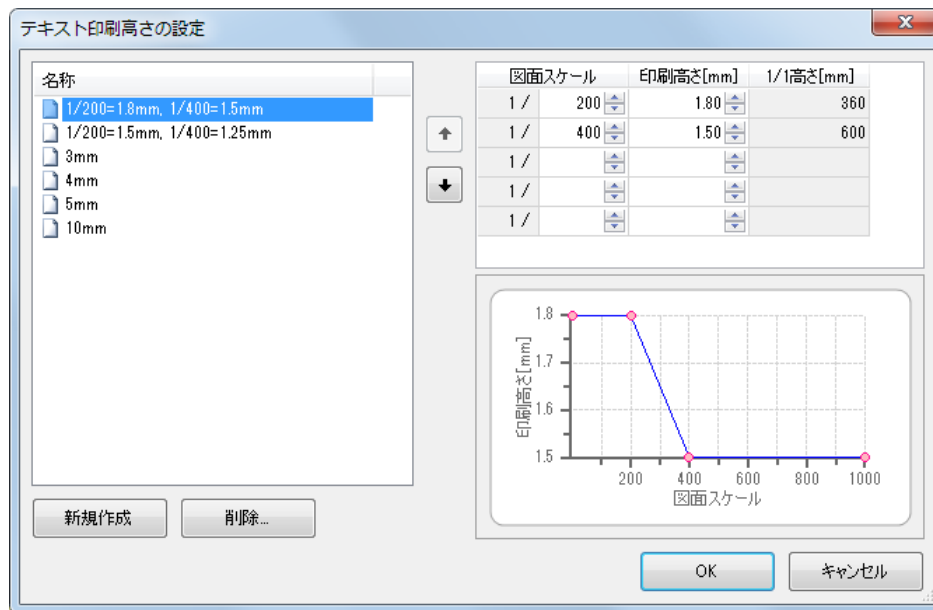
印刷太さ[mm]

図面スケールの印刷時の太さを入力します。

1/1 太さ[mm]

1/1 スケール時の太さを表示します。

[テキスト印刷高さの設定] ダイアログボックス



印刷した際のテキストの高さを設定する画面です。

名称

テキスト高さを表す名称です。

項目の設定内容から自動で決定されます。

[新規作成]ボタン

新しい「テキスト印刷高さ」を最終行に作成します。

[削除...]ボタン

選択されている「テキスト印刷高さ」を削除します。

図面スケール

図面スケールによって高さを変更する場合はスケール値を入力してください。

図面スケールに関係なく高さ一定の場合は 1 を入力してください。

図面スケールに範囲がある場合は、複数行入力してください。

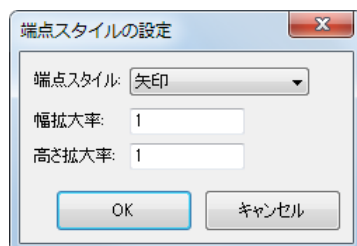
印刷高さ[mm]

図面スケールの印刷時の高さを入力します。

1/1 高さ[mm]

1/1 スケール時の高さを表示します。

[端点スタイルの設定] ダイアログボックス



線の端点の形と大きさを設定する画面です。

端点スタイル

「(なし)」、「矢印」、「円」、「四角」、「菱形」の中から選択します。

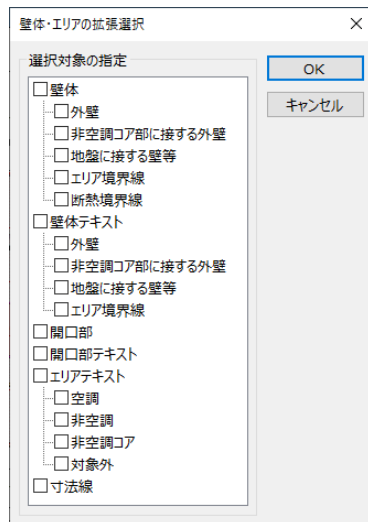
幅拡大率

幅の大きさを率で入力します。

高さ拡大率

高さの大きさを率で入力します。

「壁体・エリアの拡張選択」ダイアログボックス



選択した「壁体」「壁体テキスト」「開口部」「開口部テキスト」「エリアテキスト」「寸法線」の画面上の図形群を選択状態にします。

※壁体は円弧を含みます。

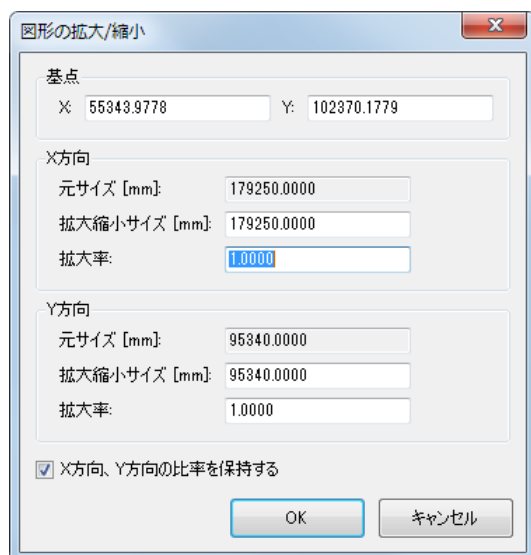
例) 壁体の「外壁」を選択⇒外壁、外壁(円弧)の線を選択状態にする。

壁体テキストの「外壁」を選択⇒外壁、外壁(円弧)のテキストを選択状態にする。

選択対象の指定

選択する壁体およびエリアテキストの種類、寸法線を指定します。

「図形の拡大/縮小」ダイアログボックス



選択した図形の大きさを拡大または縮小します。

基点

拡大または縮小する際の基点です。
デフォルトは選択図形範囲の左下の点です。

元サイズ [mm]

拡大または縮小する前のサイズです。

拡大縮小サイズ [mm]

拡大または縮小した後のサイズです。
変更すると、拡大率よりも優先されます。

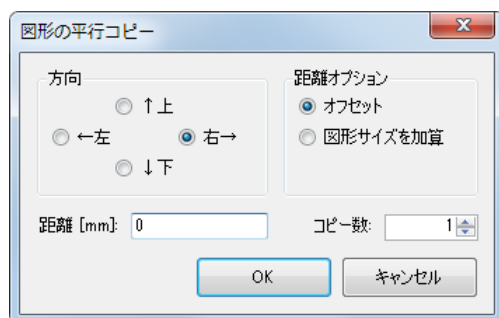
拡大率

拡大率を設定します。1 超は拡大、1 未満は縮小となります。

[X 方向、Y 方向の比率を保持する]

チェックされている場合は、X と Y の拡大率を同じに保ちます。
X と Y の拡大率を別にする場合は、チェックを外してから拡大率を変更してください。

[図形の平行コピー] ダイアログボックス



選択した図形を画面に対して平行移動した位置にコピーします。

方向

コピー先の方向を指定します。

距離 [mm]

選択図形からの距離を入力します。

距離オプション

次の計算によりコピー先の位置を決定します。

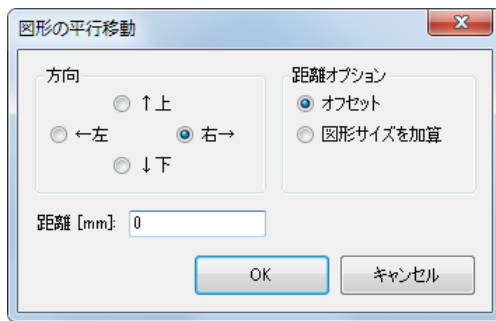
「オフセット」の位置 = 「選択図形の位置」 + 「距離 [mm]」 × 「コピー回数」

「図形サイズを加算」の位置 = 「選択図形の位置」 + (「距離 [mm]」 + 「選択図形のサイズ」) × 「コピー回数」

コピー数

コピーする数とコピー先位置に影響します。(「距離オプション」参照)

[図形の平行移動] ダイアログボックス



選択した図形を画面に対して平行移動します。

方向

移動先の方向を指定します。

距離 [mm]

選択図形からの距離を入力します。

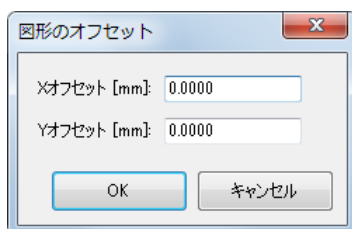
距離オプション

次の計算により移動先の位置を決定します。

「オフセット」の位置=「選択図形の位置」+「距離 [mm]」

「図形サイズを加算」の位置=「選択図形の位置」+(「距離 [mm]」+「選択図形のサイズ」)

[図形のオフセット] ダイアログボックス

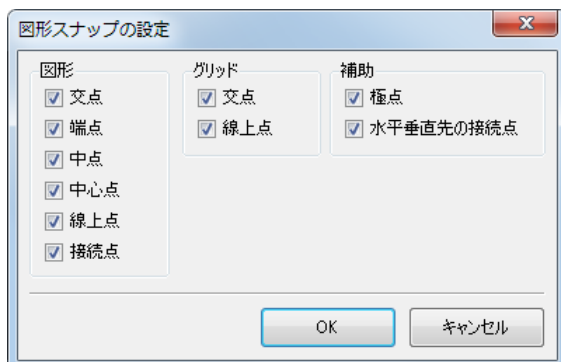


選択した図形を移動します。

X オフセット、Y オフセット

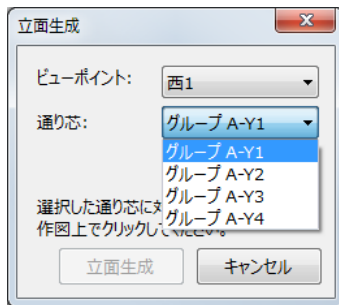
選択した図形からの移動距離を入力します。

[図形スナップの設定] ダイアログボックス



図形の各種スナップを設定します。
チェックした場合、各点にスナップします。

[立面生成] ダイアログボックス



項目	説明
ビューポイント	ビューポイントをコンボボックスから選択します。
通り芯	通り芯をコンボボックスから選択します。

[立面生成]ボタン

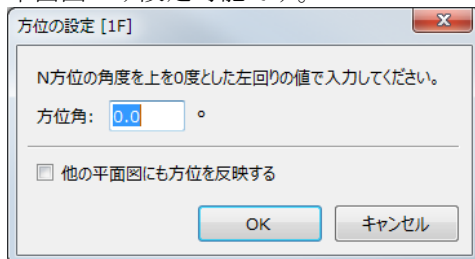
選択した通り芯に対応する位置を作図上でクリックすると押下可能になります。
押下すると、計算を実行します。

[キャンセル]ボタン

設定内容をキャンセルして、画面を閉じます。

[方位の設定] ダイアログボックス

平面図のみ設定可能です。



項目	説明
方位角	入力範囲は 0.0～359.9 です。
他の平面図にも方位を反映する	他の平面図にも方位を反映する場合、チェックを入れます。

[OK]ボタン

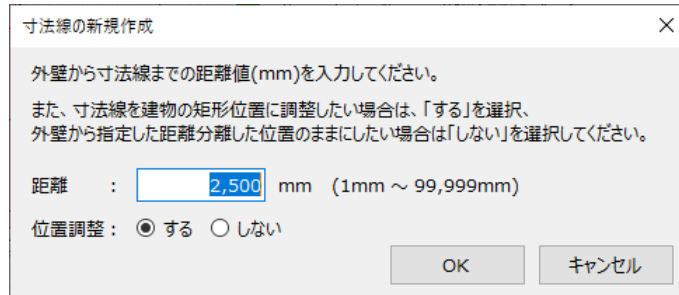
方位の設定画面を閉じ、設定した方位をシートに表示します。

[キャンセル]ボタン

設定内容をキャンセルして、画面を閉じます。

[寸法線の新規作成] ダイアログボックス

平面図のみ設定可能です。



寸法線の新規作成

外壁から寸法線までの距離値(mm)を入力してください。

また、寸法線を建物の矩形位置に調整したい場合は、「する」を選択、
外壁から指定した距離分離れた位置のままにしたい場合は「しない」を選択してください。

距離 : mm (1mm ~ 99,999mm)

位置調整 : ☒ する ☐ しない

OK キャンセル

項目	説明
距離	入力範囲は 1～99,999 です。
位置調整	建物の矩形位置に寸法線を位置調整するかしないかを指定します。

[OK]ボタン

寸法線の作成画面を閉じ、寸法線が自動作成します。

[キャンセル]ボタン

設定内容をキャンセルして、画面を閉じます。

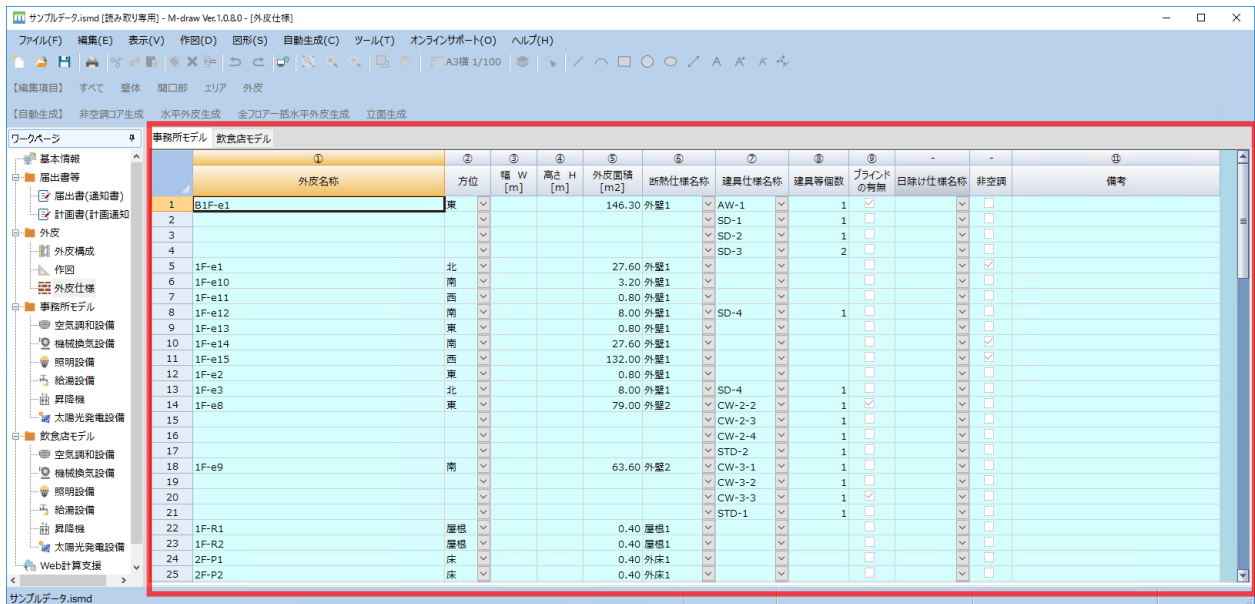
「寸法線の再作成」メニューの場合

タイトルが「寸法線の再作成」に切り替わります。

「寸法線の新規作成」では配置済みの寸法線は削除されませんが、「寸法線の再作成」では配置済みの寸法線を全て削除した後に寸法線を作成します。

外皮仕様

画面構成



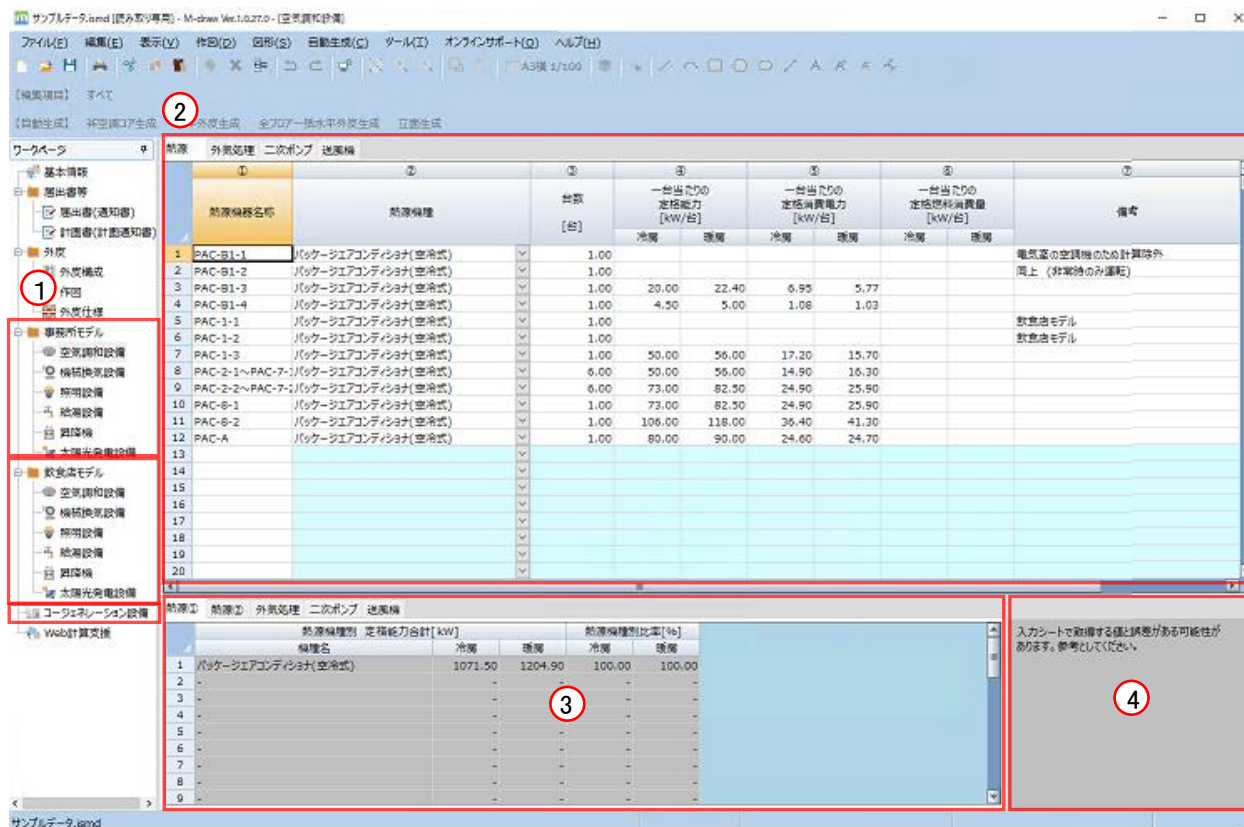
基本情報画面で設定した建物モデルごとでタブが表示されます。

作図した内容が反映されます。

※建物モデルが工場モデルの場合、タブは生成されません。また、Web 計算支援の入力シート出力の様式B1～B3は空欄で出力されます。

項目	説明
外皮名称	外皮名称を表示します。
方位	方位を表示します。
幅 W[m]	外皮の幅を表示します。
高さ H[m]	外皮の高さを表示します。
外皮面積[m]	外皮面積を表示します。
断熱仕様名称	外皮の断熱仕様名称を表示します。
建具仕様名称	外皮の建具仕様名称を表示します。
建具等個数	建具等の個数を表示します。
ブラインドの有無	ブラインド有りの場合、チェックが入って表示します。
日除け仕様名称	日除け仕様名称を表示します。
非空調	非空調コアの場合、チェックが入ります。
備考	日除け仕様名称がある場合、日除け仕様名称を表示します。

画面構成



番号	説明
①	ワークページリストには基本情報画面で登録した建物用途毎にフォルダが表示され、建物用途の各設備画面が生成されます。 建物モデルごとに、Web 計算支援ワークページで出力する入力シートに値を出力します。 コージェネレーション設備は1つの建物モデルのみ評価できるため共通部に1画面表示され、代表建物モデル(※)と自動的に紐づけられて入力シートに値を出力します。 ※「基本情報」画面のモデル建物法計算情報「計算対象部分の空調対象床面積」が一番広い建物モデル。
②	各設備の設定を行うタブです。
③	主にデータ入力部で入力した値を計算した結果を表示します。※入力不可
④	備考欄として「入力シートで取得する値と誤差がある可能性があります。参考としてください。」を固定で表示します。

「基本情報」画面において、建物モデル情報に変更があった場合

照明の入力があった場合、照明の室用途はクリアされます。

給湯の入力があった場合で集会所(映画館、図書館、博物館、劇場、カラオケボックス、ボーリング場、ぱちんこ屋、競馬場または競輪場、社寺)のモデル建物の場合に変更時、給湯用途が「浴室」に選択済だった場合、当該行は削除されます。

建物用途が工場モデルの場合

表示設備は「照明設備」、「昇降機」、「太陽光発電設備」となり、「コージェネレーション設備」は入力できません。

「基本情報」画面にて、別の建物用途から工場モデルに変更した場合は、設定済みの「空調」、「換気」、「給湯」、「コージェネレーション設備」情報がクリアされます。

空気調和設備

[熱源] タブ

外気処理 二次ポンプ 送風機														
①	②	③	④		⑤		⑥		⑦	-	計測情報			
熱源機器名称	熱源機種	台数 [台]	一台当たりの 定格能力 [kW/台]		一台当たりの 定格消費電力 [kW/台]		一台当たりの 定格燃料消費量 [kW/台]		備考	メモ欄	COP(一次エネルギー換算) (④÷{(⑤×9760÷3600)+⑥})		定格能力 (③×④) [kW]	
			冷房	暖房	冷房	暖房	冷房	暖房			冷房	暖房	冷房	暖房
1 PAC-B1-1	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00							電気室の空調機のため計算除外		-	-	-	-
2 PAC-B1-2	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00							同上 (非常時のみ運転)		-	-	-	-
3 PAC-B1-3	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00	20.00	22.40	6.95	5.77					-	-	20.00	22.40
4 PAC-B1-4	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00	4.50	5.00	1.08	1.03					-	-	4.50	5.00
5 PAC-1-1	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00							飲食店モデル		-	-	-	-
6 PAC-1-2	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00							飲食店モデル		-	-	-	-
7 PAC-1-3	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00	50.00	56.00	17.20	15.70					-	-	50.00	56.00
8 PAC-2-1~PAC-7	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	6.00	50.00	56.00	14.90	16.30					-	-	300.00	336.00
9 PAC-2-2~PAC-7	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	6.00	73.00	82.50	24.90	25.90					-	-	438.00	495.00
10 PAC-8-1	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00	73.00	82.50	24.90	25.90					-	-	73.00	82.50
11 PAC-8-2	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00	106.00	118.00	36.40	41.30					-	-	106.00	118.00
12 PAC-A	パッケージエアコンディショナ(空冷式)	1.00	80.00	90.00	24.60	24.70					-	-	80.00	90.00

項目		説明
①熱源機器名称		熱源機器の名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
②熱源機種		熱源機種をコンボボックスから選択します。
③台数		熱源機器の台数を入力します。入力範囲は 0.00～999.99 です。
④台当たり の定格能力	冷房	入力範囲は 0.00～9999.99 です。 ※選択した熱源機種によって入力不可能な場合があります。
	暖房	入力範囲は 0.00～9999.99 です。 ※選択した熱源機種によって入力不可能な場合があります。
⑤一台当たり の定格消費電力	冷房	入力範囲は 0.00～9999.99 です。 ※選択した熱源機種によって入力不可能な場合があります。
	暖房	入力範囲は 0.00～9999.99 です。 ※選択した熱源機種によって入力不可能な場合があります。
⑥一台当たり の定格燃料消費量	冷房	入力範囲は 0.00～9999.99 です。 ※選択した熱源機種によって入力不可能な場合があります。
	暖房	入力範囲は 0.00～9999.99 です。 ※選択した熱源機種によって入力不可能な場合があります。
⑦備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。
計測情報	COP(一次エネルギー換算)	④ ÷ {(⑤×9760÷3600) + ⑥} ※④が“0”、または空欄の場合、“-”を表示します。 ※冷房・暖房のそれぞれについて計算します。
	定格能力 [kW]	②×④ ※冷房・暖房のそれぞれについて計算します。

[外気処理] タブ

熱源 外気処理 二次ポンプ 送風機													
① 送風機名称	② 台数 [台]	③ 設計給気流量 [m3/h/台]	④ 設計排気流量 [m3/h/台]	⑤ 全熱交換器の全熱交換効率		⑦ 全熱交換器の 自動換気切替 機能の有無	⑧ 予熱排外気 取り入れ停止の 有無	⑨ 備考	メモ欄	計測情報			
				冷房時 [%]	暖房時 [%]					給気量集計 (②×③) [m3/h]	排気量集計 (②×④) [m3/h]	給気量割合 [%]	排気量割合 [%]
1 HEX-1	1.00	150	150	70.0	70.0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			150	150	0.7	0.9
2 HEX-2	2.00	650	650	70.0	70.0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			1300	1300	6.1	7.6
3 HEX-3	3.00					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	飲食店モデル		-	-	-	-
4 HEX-4	14.00	450	450	70.0	70.0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			6300	6300	29.7	36.6
5 HEX-5	21.00	450	450	70.0	70.0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			9450	9450	44.6	54.9
6 FS-B1-3	2.00	2000				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			4000	-	18.9	-
7						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-	-	-	-
8						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-	-	-	-
9						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-	-	-	-
10						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-	-	-	-
11						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-	-	-	-
12						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-	-	-	-

項目	説明
送風機名称	送風機の名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。

台数	入力範囲は 0.00～999.99 です。	
設計給気風量	入力範囲は 0～99999 です。	
設計排気風量	入力範囲は 0～99999 です。	
全熱交換器 の全熱交換 効率	冷房時	入力範囲は 0.0～100.0 です。
	暖房時	入力範囲は 0.0～100.0 です。
全熱交換器の自動換気切替機能の有無	全熱交換器の自動換気切替機能が有りの場合はチェックを入れます。	
予熱時外気取り入れ停止の有無	予熱時外気取り入れ停止が有りの場合はチェックを入れます。	
備考	最大 20 文字まで入力可能です。	
メモ欄	補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。	
給気量集計[m3/h]	②×③	
排気量集計[m3/h]	②×④	
給気量割合[%]	給気量集計÷(排気量集計の合計) ※小数点第一位を表示し、小数点第二位を四捨五入します。	
排気量割合[%]	排気量集計÷(排気量集計の合計) ※小数点第一位を表示し、小数点第二位を四捨五入します。	

[二次ポンプ] タブ

熱源 外気処理 [二次ポンプ] 送風機									
	① 二次ポンプ名称	② 台数 [台]	③ 1 台あたりの 設計流量 [m3/h]	④ 変流量 制御の 有無	⑤ 変流量時最小流量比の 入力の有無	⑥ 変流量時 最小流量比	⑦ 備考	メモ欄	計測情報 変流量集計 (②×③) [m3/h]
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									

項目	説明
二次ポンプ名称	二次ポンプの名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
台数	入力範囲は 0.00～99.99 です。
1 台あたりの設計流量	入力範囲は 0～9999 です。
変流量制御の有無	変流量制御が有りの場合はチェックを入れます。
変流量時最小流量比の入力の有無	入力方法をコンボボックスから選択します。 ※変流量制御の有無がチェックされた場合のみ操作可能です。
変流量時最小流量比	変流量時最小流量比を入力します。入力範囲は 0～100 です。 ※変流量制御の有無がチェック、変流量時最小流量比の入力の有無が「入力する」場合のみ入力可能です。
備考	最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄	補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。
計測情報	変流量集計 [m3/h]
	変流量割合 [%]

[送風機] タブ

熱源 外気処理 二次ポンプ 送風機											
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	-		計測情報	
	空調送風機名称	台数 [台]	1 台あたりの 設計風量 [m3/h台]	変風量 制御の 有無	変風量時最小風量比の 入力の有無	変風量時 最小風量比	備考	メモ欄		変風量集計 (②×③) [m3/h]	変風量割合 [%]
1				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
2				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
3				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
4				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
5				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
6				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
7				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
8				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
9				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
10				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
11				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-
12				<input type="checkbox"/>		<<<				-	-

項目		説明
空調送風機名称		空調送風機の名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
台数		入力範囲は 0.00～99.99 です。
1 台あたりの設計風量		入力範囲は 0～99999 です。
変風量制御の有無		変風量制御が有りの場合はチェックを入れます。
変風量時最小風量比の入力の有無		入力方法をコンボボックスから選択します。 ※変風量制御の有無がチェックされた場合のみ操作可能です。
変風量時最小風量比		変風量時最小風量比を入力します。入力範囲は 0～100 です。 ※変風量制御の有無がチェック、変風量時最小風量比の入力の有無が「入力する」場合のみ入力可能です。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。
計測情報	変風量集計 [m3/h]	②×③
	変風量割合 [%]	変風量集計÷(変風量集計の合計) ※小数点第一位を表示し、小数点第二位を四捨五入します。

機械換気設備

機械換気設備														
	①	②	③	④			⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
	室名称	室用途	床面積 [m2]	換気方式			機器名称	台数 [台]	一台あたりの 送風量 [m3/h台]	一台あたりの 電動機出力 [W/台]	高効率 電動機	インバーター	送風量 制御	備考
				第一種 換気	第二種 換気	第三種 換気								
1	RF非常用EV機械室系統	機械室	<	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	FS-R-1	1.00	350	74	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2			<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	FE-R-1	1.00	350	74	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	RFEV機械室系統	機械室	<	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	FS-R-2	1.00	900	156	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4			<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	FE-R-2	1.00	900	156	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	1階女子便所系統	便所	<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	FE-1-3	1.00	850	155	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	1階男子便所系統	便所	<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	FE-1-4	1.00	550	96	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7	1階便所系統	便所	<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	FE-1-5	1.00	150	21	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8	2～8F男子便所系統	便所	<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	FE-2-1～FE-8-1	7.00	800	155	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	2～8F女子便所系統	便所	<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	FE-2-1～FE-8-1	7.00	800	155	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
10			<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
11			<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
12			<	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

項目		説明
室名称		空調送風機の名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
室用途		室用途をコンボボックスから選択します。
床面積		床面積を入力します。入力範囲は 0.00～9999.99 です。
換気方式	第一種換気	換気方式を第一種～第三種換気から一つ選択します。 ※デフォルト設定値。
	第二種換気	換気方式を第一種～第三種換気から一つ選択します。
	第三種換気	換気方式を第一種～第三種換気から一つ選択します。

機器名称	機器名称を入力します。 一つの室に対して、複数の機器を登録することができます。 最大 40 文字まで入力可能です。
台数	台数を入力します。入力範囲は 0.00～99.99 です。
一台あたりの送風量	一台あたりの送風量を入力します。入力範囲は 0～99999 です。
一台あたりの電動機出力	一台あたりの電動機出力を入力します。入力範囲は 0～99999 です。
高効率電動機	高効率電動機が有りの場合はチェックを入れます。
インバーター	インバーターが有りの場合はチェックを入れます。
送風量制御	送風量制御が有りの場合はチェックを入れます。
備考	最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄	補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

照明設備

照明設備													
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			⑨	⑩	備考
	室名称	室用途	床面積 [m2]	室指数 室の高さ [m]	照明器具名称	消費電力 [W/台]	台数 [台]	在室検知 制御	省エネ制御 明るさ制御	タイムスケ ジュール制御	初期照度 補正機能		
1	2階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
2	2階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
3	3階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
4	3階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
5	4階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
6	4階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
7	5階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
8	5階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
9	6階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
10	6階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
11	7階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
12	7階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
13	8階事務室1	事務室	<	221.27	A	47.0	80.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
14	8階事務室2	事務室	<	329.82	A	47.0	120.00	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
15			<					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

項目		説明
室名称		室名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
室用途		室用途をコンボボックスから選択します。
床面積		床面積を入力します。入力範囲は 0.00～99999.99 です。
室指数	室の高さ	室の高さを入力します。入力範囲は 0.1～99.9 です。 ※入力しない場合は空白のままとして下さい。
照明器具名称		照明器具名称を入力します。 一つの室に対して、複数の照明器具を登録することができます。 最大 40 文字まで入力可能です。
消費電力		消費電力を入力します。入力範囲は 0.0～9999.9 です。
台数		台数を入力します。入力範囲は 0.00～9999.99 です。
省エネ 制御	在室検知制御	在室検知制御が有りの場合はチェックを入れます。
	明るさ制御	明るさ制御が有りの場合はチェックを入れます。
	タイムスケ ジュール制御	タイムスケジュール制御が有りの場合はチェックを入れます。
初期照度補正機能		初期照度補正機能が有りの場合はチェックを入れます。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

給湯設備

給湯設備														
	給湯系統名称	給湯用途	熱源名称	台数 [台]	定格 加熱能力 [kW/台]	定格 消費電力 [kW/台]	定格 燃料消費量 [kW/台]	配管保温仕様						
								裸管	A	B	C	D	2 3	1
1	B1Fシャワー室系統	浴室	GHW-2	1.00	27.90	0.09	37.88	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

項目		説明
給湯系統名称		給湯系統名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
給湯用途		給湯用途をコンボボックスから選択します。 ※モデル建物により、選択できる給湯用途は異なります。
熱源名称		熱源名称を入力します。 一つの給湯系統に対して、複数の熱源を登録することができます。 最大 40 文字まで入力可能です。
台数		台数を入力します。入力範囲は 0.00～999.99 です。
定格加熱能力		定格加熱能力を入力します。入力範囲は 0.00～9999.99 です。
定格消費電力		定格消費電力を入力します。入力範囲は 0.00～9999.99 です。
定格燃料消費量		定格燃料消費量を入力します。入力範囲は 0.00～9999.99 です。
配管保温仕様	裸管	配管保温仕様の中から一つ選択します。 ※デフォルト設定値。
	A	「保温仕様 A」。配管保温仕様の中から一つ選択します。
	B	「保温仕様 B」。配管保温仕様の中から一つ選択します。
	C	「保温仕様 C」。配管保温仕様の中から一つ選択します。
	D	「保温仕様 D」。配管保温仕様の中から一つ選択します。
	2 3	「保温仕様 2 または 3」。配管保温仕様の中から一つ選択します。
	1	「保温仕様 1」。配管保温仕様の中から一つ選択します。
節湯器具	無	節湯器具を「無」、「自動給湯栓」、「節湯 B1」から一つ選択します。 ※デフォルト設定値。
	自動給湯栓	節湯器具を「無」、「自動給湯栓」、「節湯 B1」から一つ選択します。
	節湯 B1	節湯器具を「無」、「自動給湯栓」、「節湯 B1」から一つ選択します。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

※浴室のない建物モデルに変更した場合、給湯用途が「浴室」となっている入力行は削除されます。

昇降機

昇降機				
①	②	③	-	
昇降機名称	速度制御方式	備考	メモ欄	
1 兼用No.1	可変電圧可変周波数制御方式(回生なし)	▼		
2 兼用No.2	可変電圧可変周波数制御方式(回生なし)	▼		
3 非常用No.1	可変電圧可変周波数制御方式(回生なし)	▼		
4		▼		
5		▼		
6		▼		
7		▼		
8		▼		
9		▼		
10		▼		
11		▼		
12		▼		

項目	説明
昇降機名称	昇降機名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
速度制御方式	速度制御方式をコンボボックスから選択します。
備考	最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄	補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

太陽光発電設備

太陽光発電設備							
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	-
システム名称	太陽電池の種類	アレイ設置方式	アレイのシステム容量 [kW]	パネルの設置方位角 [°]	パネルの設置傾斜角 [°]	備考	メモ欄
1 太陽光発電システム	単結晶太陽電池	▼ 架台設置形 ▼	▼ 2.40 ▼	▼ 0度 (南) ▼	▼ 30度 ▼	▼	
2		▼	▼	▼	▼	▼	
3		▼	▼	▼	▼	▼	
4		▼	▼	▼	▼	▼	
5		▼	▼	▼	▼	▼	
6		▼	▼	▼	▼	▼	
7		▼	▼	▼	▼	▼	
8		▼	▼	▼	▼	▼	
9		▼	▼	▼	▼	▼	
10		▼	▼	▼	▼	▼	

項目	説明
システム名称	システム名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
太陽電池の種類	太陽電池の種類をコンボボックスから選択します。
アレイ設置方式	アレイ設置方式をコンボボックスから選択します。
アレイのシステム容量	アレイのシステム容量を入力します。入力範囲は 0.00～5000.00 です。
パネルの設置方位角	パネルの設置方位角をコンボボックスから選択します。
パネルの設置傾斜角	パネルの設置傾斜角をコンボボックスから選択します。
備考	最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄	補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

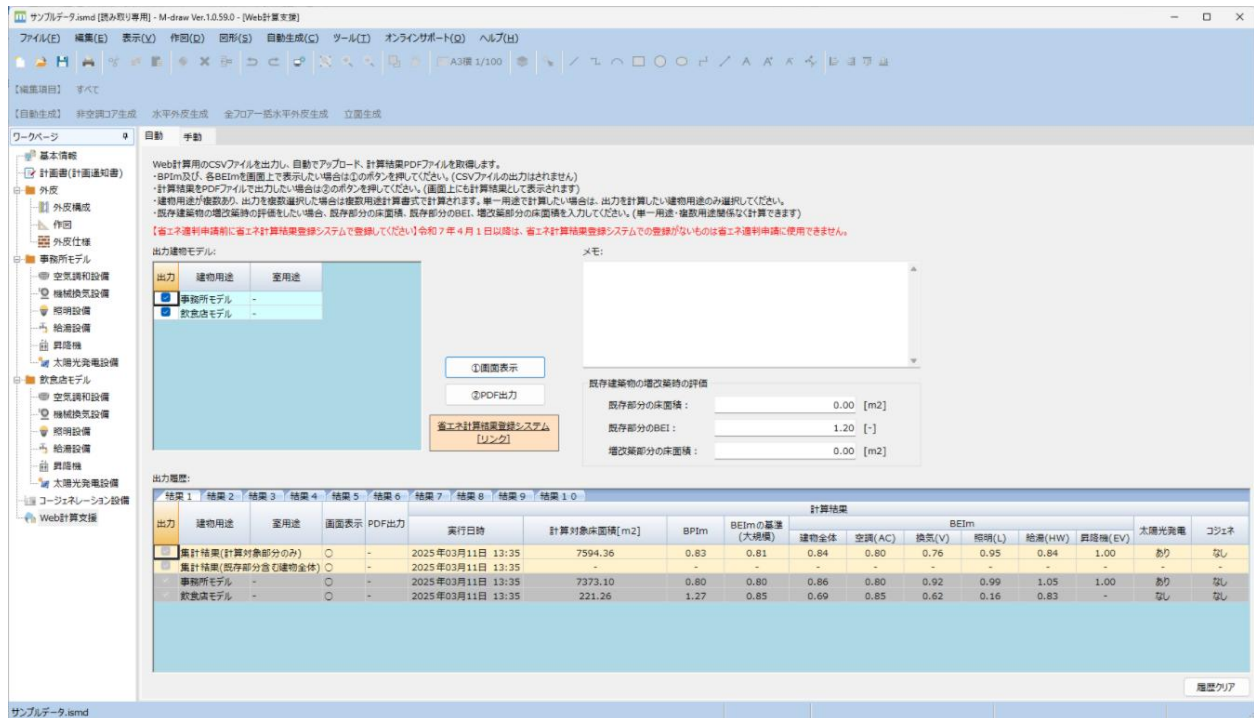
コージェネレーション設備

コージェネレーション設備											
①	②	③	④ 発電効率			⑤ 排熱効率			⑥	⑦	⑧
コージェネレーション設備名称	コージェネレーション設備の 一台当たりの定格発電出力 [kW/台]	台数 [台]	負荷率 100% [%]	負荷率 75% [%]	負荷率 50% [%]	負荷率 100% [%]	負荷率 75% [%]	負荷率 50% [%]	排熱利用先	備考	メモ欄
1											

項目		説明
コージェネレーション設備名称		コージェネレーション設備の名称を入力します。最大 40 文字まで入力可能です。
コージェネレーション設備の 一台当たりの定格発電出力		定格発電出力を入力します。入力範囲は 0.00～9999.99 です。
台数		台数を入力します。入力範囲は 0～100 です。
発電効率	負荷率 100%	入力範囲は 10.0～90.00 です。
	負荷率 75%	
	負荷率 50%	
排熱効率	負荷率 100%	
	負荷率 75%	
	負荷率 50%	
排熱利用先		排熱利用先をコンボボックスから選択します。
備考		最大 20 文字まで入力可能です。
メモ欄		補足説明など自由に使用してください。(入力シートには出力されません。) 最大 255 文字まで入力可能です。

Web 計算支援

入力した物件データを使用し、自動または手動で Web プログラムを使用して計算結果を取得する手順を説明します。



項目	説明
自動タブ画面	「①画面表示」ボタン押下後、出力履歴に計算結果を表示します。 「②PDF出力」ご単押下後、保存先フォルダを指定し、APIによる計算結果取得を行い、出力履歴に計算結果を表示します。 計算結果を省エネ計算結果登録システムで登録します。
手動タブ画面	「入力シートの Excel ファイル出力...」ボタン押下後保存先フォルダを指定し、Excel ファイルを出力します。STEP の手順に従い、計算結果を取得します。

自動

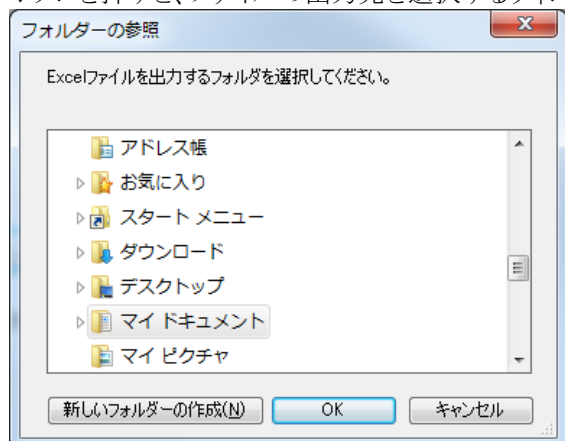
入力した物件データを使用し、自動で Web プログラムを使用して計算結果を取得する手順を説明します。

項目	説明
出力	計算結果を取得したい建物用途にチェックを入れます。
建物用途	建物用途名を表示します。
室用途	建物用途が「集会所モデル」の場合、室用途を表示します。
出力履歴	画面表示したいタブをクリックします。
既存建築物の増改築時の評価	既存建築物の増改築時における省エネ性能の評価をする場合に指定します。
①画面表示	出力選択した建物モデルを Web プログラムで計算した結果の BPI _m 及び、各 BEI _m を画面上に表示します。入力シートと CSV ファイルの出力はしません。
②PDF 出力	出力選択した建物モデルの Web プログラムで計算した結果の BPI _m 及び、各 BEI _m を画面上に表示すると同時に、任意の保存場所に入力シートと CSV ファイル及び PDF データを出力します。

省エネ計算結果登録システム[リンク]	省エネ計算結果登録システムのサイトへ移動できます。
出力履歴／画面表示	ファイルの出力・アップロードが行われ、計算結果を取得した集計結果及び建物用途に○を表示します。
出力履歴／PDF 出力	ファイルの出力・アップロードが行われ、PDF ファイルを取得した集計結果及び建物用途に○を表示します。
履歴クリア	計算結果が表示されているタブの出力履歴をクリアします。

【②PDF出力】 ボタン

ボタンを押すと、ファイルの出力先を選択するウィンドウが表示されます。



保存先フォルダを指定して **OK** ボタンを押すと、チェックした各建物用途の Web 計算用の入力シートと CSV ファイルを出力し、自動アップロードが開始されます。
 各建物用途の数により数分～数 10 分間要する場合があります。
 取得した計算結果 PDF ファイルは指定した同フォルダに保存されます。

自動

手動

STEP1

エクセルファイルの出力

本ソフトで入力した外皮・各設備データを入力シートに出力します。

出力建物モデル:

出力	建物用途	室用途
<input checked="" type="checkbox"/> 事務所モデル	-	
<input checked="" type="checkbox"/> 飲食店モデル	-	

入力シートのExcelファイル出力...

STEP2

ファイルのアップロード

「STEP1」で作成したエクセルファイルをWEB計算サイトにアップロードします。

出力したExcelファイル

WEBにアップロード

モデル建物法入力支援ツール

[モデル建物法入力支援ツール \[リンク\]](#)

(「建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報」サイトを開く)

STEP3

計算結果のアップロード

「STEP2」で出力したPDFファイルを計算結果登録サイトにアップロードします。

出力したPDFファイル

WEBにアップロード

省エネ計算結果登録システム

[省エネ計算結果登録システム \[リンク\]](#)

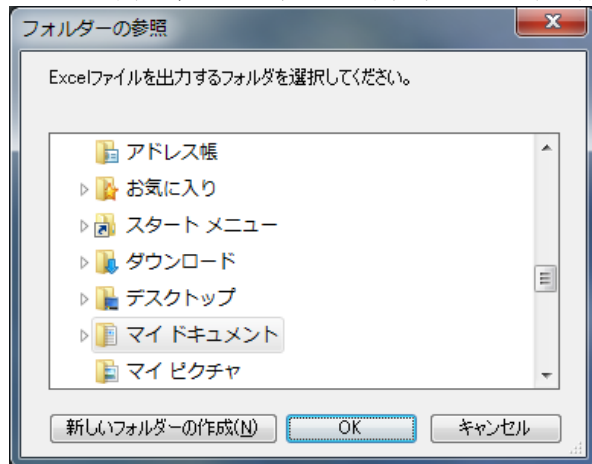
【省エネ通判申請前に省エネ計算結果登録システムで登録してください】
令和7年4月1日以降は、省エネ計算結果登録システムでの登録がないものは省エネ通判申請に使用できません。

入力した物件データを使用し、手動で Web プログラムを使用して計算結果を取得する手順を説明します。

項目	説明
出力	計算結果を取得したい建物用途にチェックを入れます。
建物用途	建物用途名が表示されます。
室用途	建物用途が「集会所モデル」の場合、室用途が表示されます。

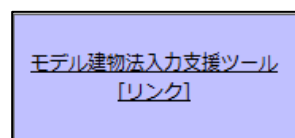
【入力シートの Excel ファイル出力...】 ボタン

ボタンを押すと、Excel ファイルの出力先を選択するウィンドウが表示されます。

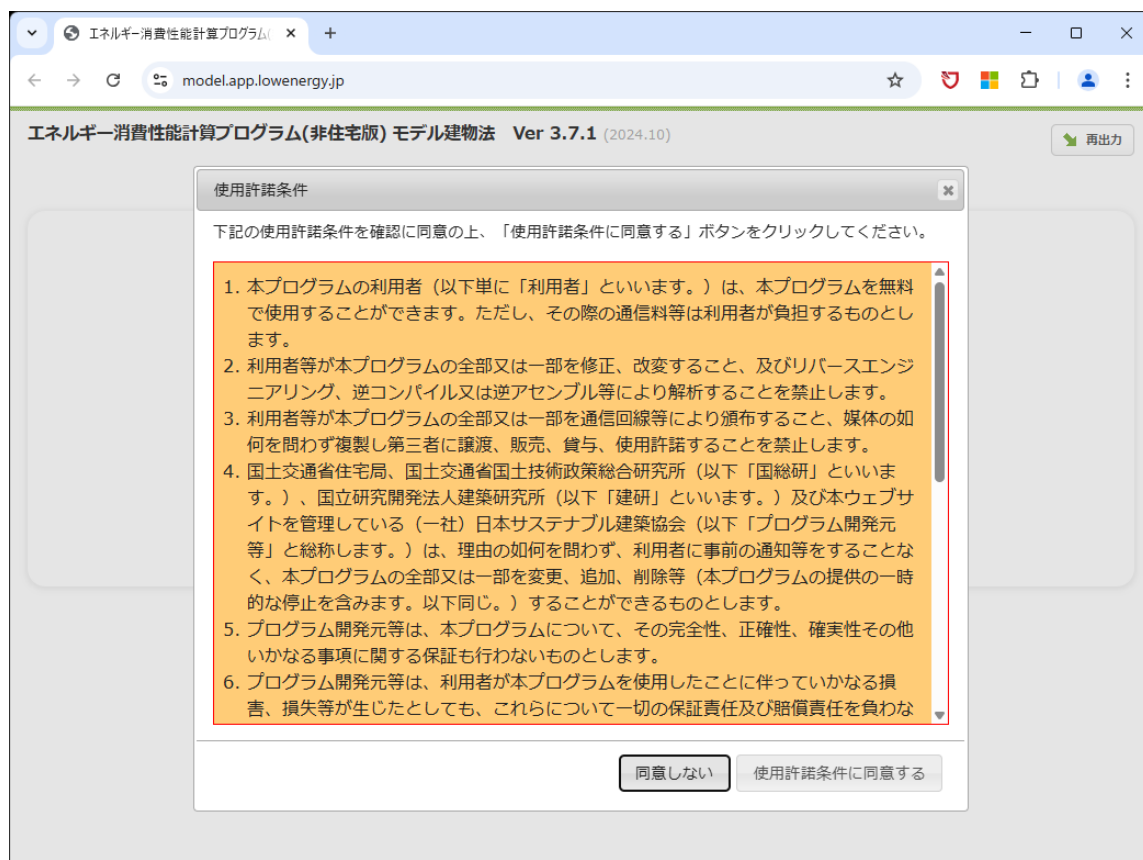


保存先フォルダを指定して **OK** ボタンを押すと、チェックした各建物用途のデータを、入力シートのテンプレートに出力して保存することができます。

【モデル建物法入力支援ツール】リンク



上記アイコンをクリックすると、「使用許諾条件」画面が表示されます。



使用許諾条件に同意する をクリックすると、次の入力シート選択画面が表示されます。



モデル建物法を選択すると、次のファイルアップロード画面が表示されます。



ファイルアップロード画面が表示されます。
ここに作成したエクセルファイルをドロップします。

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) モデル建物法 Ver 3.7.1 (2024.10)

入力シート(Excel)ダウンロード再出力

計算結果 (単一用途)

建物名称	【サンプルデータ】 本社社屋 新築工事(事務所部分)												
評価方法	モデル建物法 (単一用途)												
地域区分	6												
モデル建物	事務所モデル												
既存部分の床面積 [m ²]	-												
既存部分のBEI [-]	-												
増設部分の床面積 [m ²]	-												
集計結果	計算対象床面積 [m ²]	BPIm	BEIm	BEImの基準(大規模)	誘導BEIm	誘導BEImの基準	AC	V	L	HW	EV	PV	CGS
計算対象部分のみ	7,373.10	0.80	0.86	0.80	0.87	0.60	0.80	0.92	0.99	1.05	1.00	あり	-
既存部分含む建物全体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※既存部分の床面積が指定されている場合は、誘導BEImの集計は行いません。

判定(BPIm)

BPIm	判定結果
0.80	達成

判定(BEIm)

適用する基準	BEIm		判定結果
	設計値	基準値	
建築物エネルギー消費性能基準	0.86	1.00	達成
大規模建築物エネルギー消費性能基準	0.86	0.80	非達成
建築物エネルギー消費性能誘導基準	0.87	0.60	非達成

内訳

モデル建物	計算対象床面積 [m ²]	BPIm	BEIm	BEImの基準(大規模)	誘導BEIm	誘導BEImの基準	AC	V	L	HW	EV	PV	CGS
事務所モデル	7,373.10	0.80	0.86	0.80	0.87	0.60	0.80	0.92	0.99	1.05	1.00	あり	-

戻る様式出力解説窓更替設定データのコピー

ファイルをアップロードすると、Web 画面上に計算結果が表示されます。

様式出力

ボタンを押すと、計算結果の PDF ファイルが出力、ダウンロードされます。

[省エネ計算結果登録システム] リンク

省エネ計算結果登録システム

[リンク]

上記アイコンをクリックすると、「使用許諾条件」画面が表示されます。

使用許諾条件に同意する をクリックすると、次のファイルアップロード画面が表示されます。

ファイルアップロード画面が表示されます。
各種項目を入力し、ここに出力した計算結果の PDF ファイルをドロップします。

その他ダイアログボックス

[印刷・ファイル出力] ダイアログボックス



計算した結果・内容を印刷またはファイルに出力します。

プリンタ

印刷するプリンタ、または、ファイル出力のためのプリンタを選択します。

※ファイル出力時は、選択したプリンタの能力値によって改ページ調整が行われます。

印刷部数

同じ帳票、平面図を一度の印刷要求で繰り返し印刷します。設定範囲は 1～99 です。

※印刷部数が『2』の場合、印刷される項目は、「帳票」→「作図」→「帳票」→「作図」となります。

出力項目

印刷またはファイル出力する項目を選択または非選択します。

項目	説明
帳票	<p>計画書(計画通知書)をチェックした場合、計画書(計画通知書)の第一面から第五面までをまとめて出力します。</p> <p>基本情報・床面積表・壁リストをチェックした場合、基本情報・床面積表・壁リストの Excel データを出力します。</p> <p>※ファイル出力時、建物モデルが工場モデルの場合とそれ以外では、異なる様式で出力されます。</p> <p>モデル別面積表をチェックした場合、各建物モデル毎および対象外エリアの面積を出力します。</p>
作図	各シートの作図画面 PDF です。

[全選択]ボタン

「出力項目」をすべて選択します。

[全解除]ボタン

「出力項目」をすべて選択解除します。

[作図の出力項目の編集...]ボタン

[作図の出力項目の編集] ダイアログボックスを開きます。

作図出力オプション

項目	説明
モノクロで印刷	カラー印刷可能なプリンタに関係なく、常にモノクロで印刷します。
線の太さを実寸で印刷	印刷した線の太さが画面で設定されている値と一致するように印刷します。
グリッドを印刷	画面に設定したグリッドを印刷します。
高品質で印刷	線、テキスト、背景画像のアンチエイリアス等の機能を有効にして印刷します。
左オフセット[mm]	図面が印刷される用紙の左からの位置を指定します。
上オフセット[mm]	図面が印刷される用紙の上からの位置を指定します。

[作図を結合してファイルに出力...]ボタン

選択されている「出力項目」(作図および作図(印刷範囲指定))を、1つのPDFファイルにまとめて出力します。

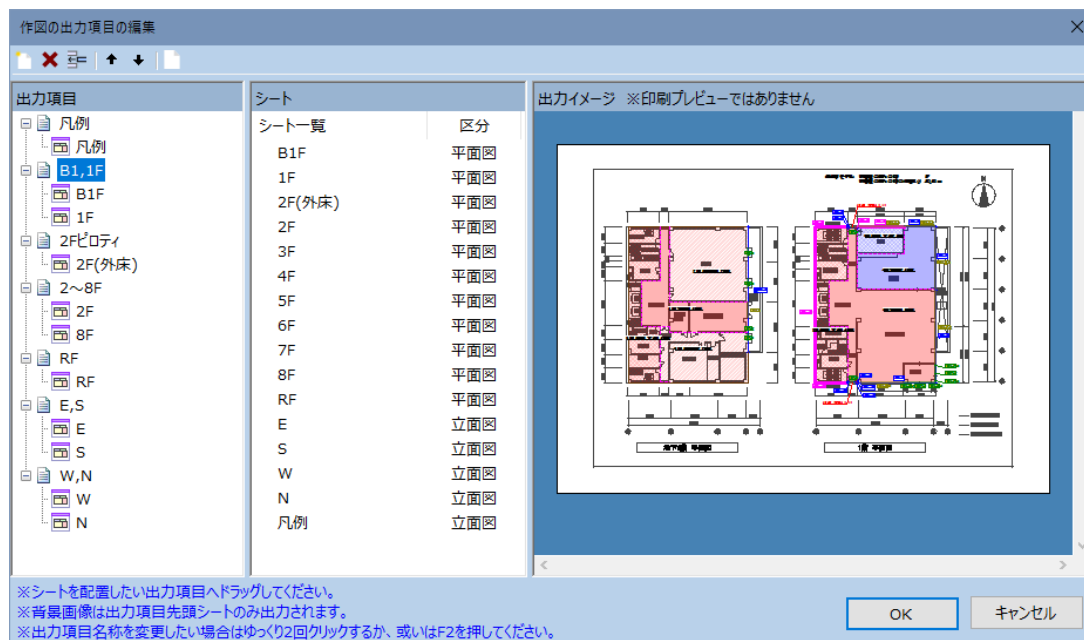
[ファイルに出力...]ボタン

選択されている「出力項目」を、Excel ファイルまたはPDFファイルに出力します。

[印刷...]ボタン

選択されている「印刷項目」をプリンタに印刷します。

[作図の出力項目の編集] ダイアログボックス









[OK]ボタン

作図の出力項目の編集内容を確定し、画面を閉じます。

[キャンセル]ボタン

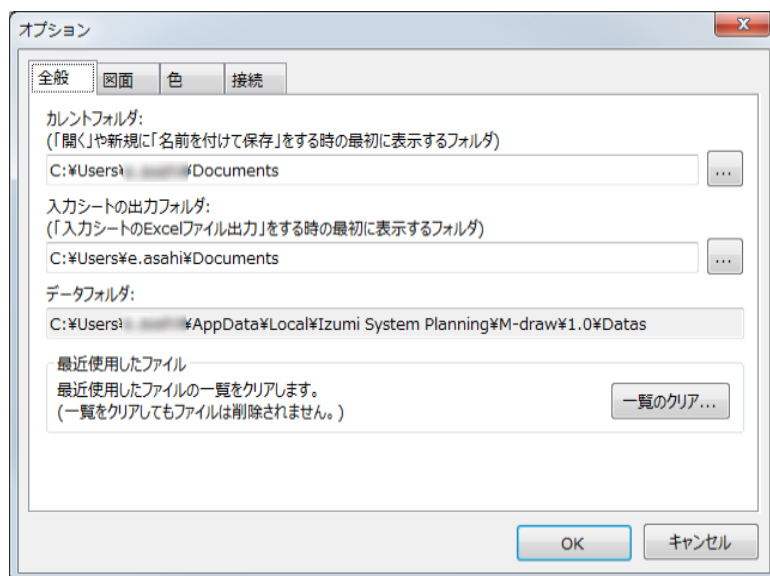
作図の出力項目の編集内容を破棄し、画面を閉じます。

[ツールバー]

アイコン	名前	機能説明
	出力項目の新規作成	出力項目の新規追加画面を表示後、出力項目画面の一番下に新規に出力項目を追加します。
	出力項目の削除	選択中の出力項目を削除します。出力項目が選択されている場合は出力項目が削除され、シートが選択されている場合はその親となる出力項目から選択中のシートを削除します。
	出力項目の挿入	選択中の箇所に出力項目を新規で作成します。シートを選択中の場合はその親の出力項目の位置に作成します。
	上へ移動	選択中のシート、或いは出力項目を上へ移動します。出力項目間の移動は不可です。
	下へ移動	選択中のシート、或いは出力項目を下へ移動します。出力項目間の移動は不可です。
	出力項目の初期化	現在の案件にあるシートを元に、出力項目を初期化します。

[オプション] ダイアログボックス

[全般] タブ



カレントフォルダ

[ファイル(F)]メニューの「開く(O)...」や新規に「名前を付けて保存(A)...」をする時の最初に表示するフォルダを設定します。

[...]ボタンは、フォルダパスを指定する[フォルダの参照]ダイアログボックスを表示します。

入力シートの出力フォルダ

「入力シートの Excel ファイル出力...」をする時の最初に表示するフォルダを設定します。

[...]ボタンは、フォルダパスを指定する[フォルダの参照]ダイアログボックスを表示します。

データフォルダ

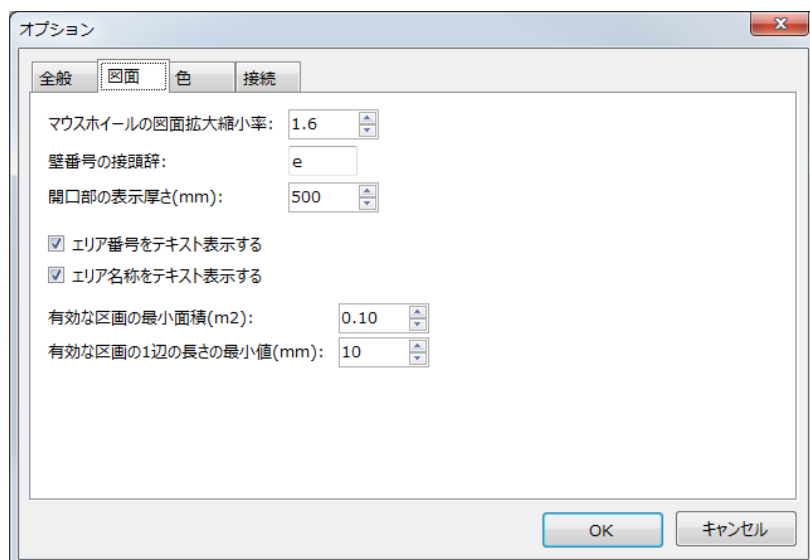
ウィンドウサイズ等のデータを保存するフォルダパスが表示されます。

[一覧のクリア...]ボタン

[ファイル(F)]メニューの下方に表示する最近使ったファイルの一覧をクリアします。

一覧をクリアしてもファイルは削除されません。

[図面] タブ



マウスホイールの図面拡大縮小率

マウスホイールボタンを回転させた時の図面拡大縮小率を設定します。

壁番号の接頭辞

壁番号の接頭辞を設定します。初期値は「e」です。

開口部の表示厚さ

開口部配置時の厚さを設定します。初期値は 500 です。

エリア番号をテキスト表示する

エリア番号をテキスト表示する場合はチェックを入れます。

エリア名称をテキスト表示する

エリア名称をテキスト表示する場合はチェックを入れます。

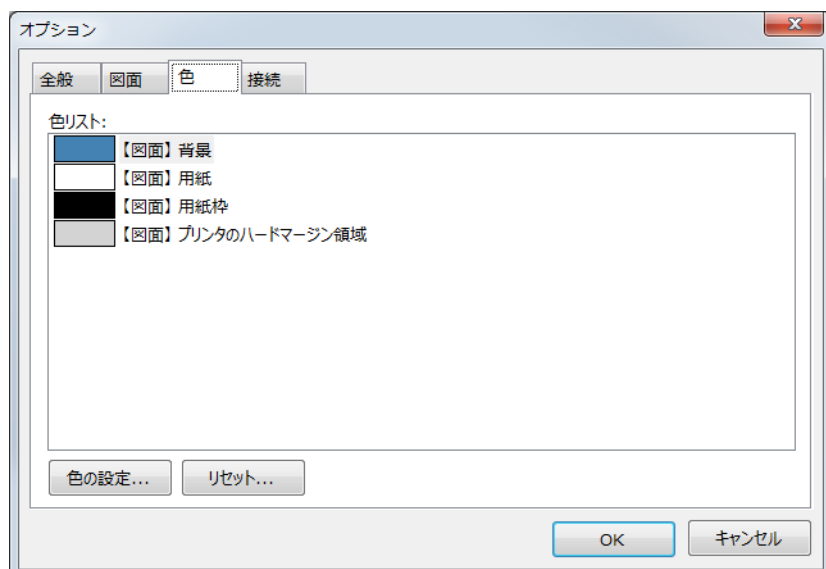
有効な区画の最小面積(m2)

有効な区画の最小面積を設定します。自動生成で作成される領域等に使用します。

有効な区画の1辺の長さの最小値(mm)

有効な区画の1辺の長さの最小値を設定します。自動生成で作成される領域等に使用します。

[色] タブ



色リスト

色の設定が可能な項目リストです。

[色の設定...]ボタン

選択されている色リスト項目の色を変更する際に使用します。

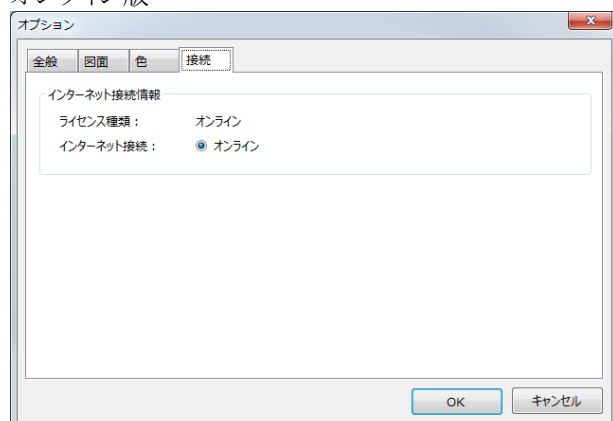
[色の設定]ダイアログボックスを表示します。

[リセット...]ボタン

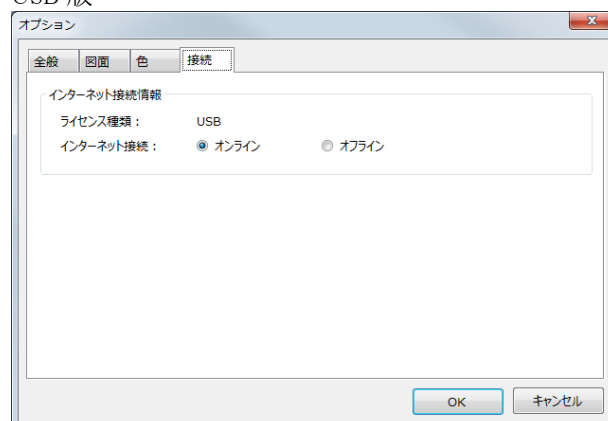
画面内容をプログラム初期値にリセットします。

[接続] タブ

オンライン版



USB 版



ライセンス種類:

ライセンスの種類を表示します。(オンラインまたは USB)

インターネット接続:

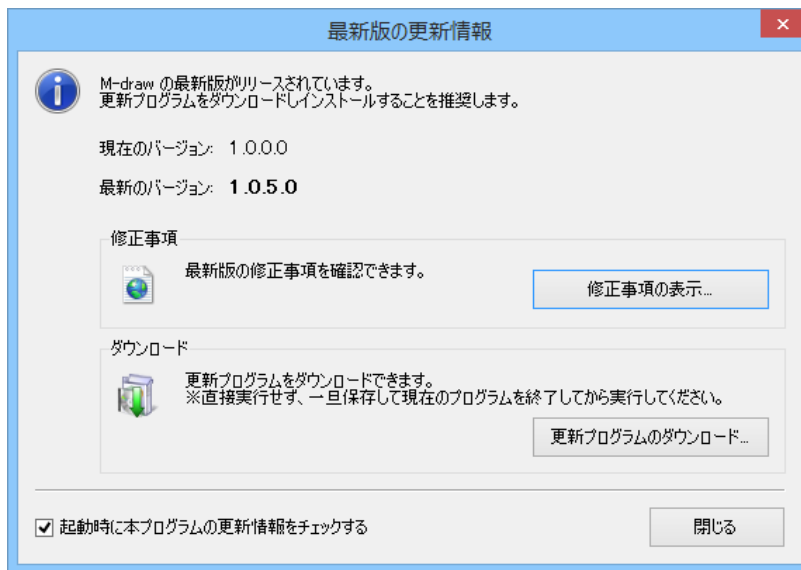
ライセンス種類がオンラインの場合は、オンラインのみ選択、表示されます。

ライセンス種類が USB の場合、オンラインまたはオフラインの選択が可能です。

ライセンス種類が USB で常時ネットワーク接続ができない場合は、オフラインに設定してください。

デフォルトはオンラインです。

[最新版の更新情報] ダイアログボックス



最新版のバージョン確認、修正事項の確認、更新プログラムのダウンロードができます。

[修正事項の表示...]ボタン

プログラムの修正事項を表示し、確認することができます。

[更新プログラムのダウンロード...]ボタン

最新版に更新するための「更新プログラム」をダウンロードできます。
適当なフォルダにダウンロードし、実行すると最新版に更新されます。
※直接実行せず、一旦保存して現在のプログラムを終了してから実行してください。

[起動時に本プログラムの更新情報をチェックする]

プログラム起動時に更新プログラムのリリース状況をチェックするかどうかを設定します。
チェックした場合、次回以降のプログラム起動時に更新プログラムのリリース状況をチェックします。

[閉じる]ボタン

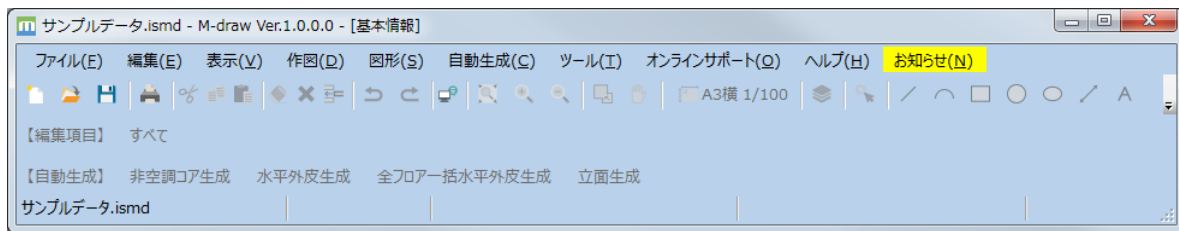
ダイアログボックスを閉じます。

バージョン情報

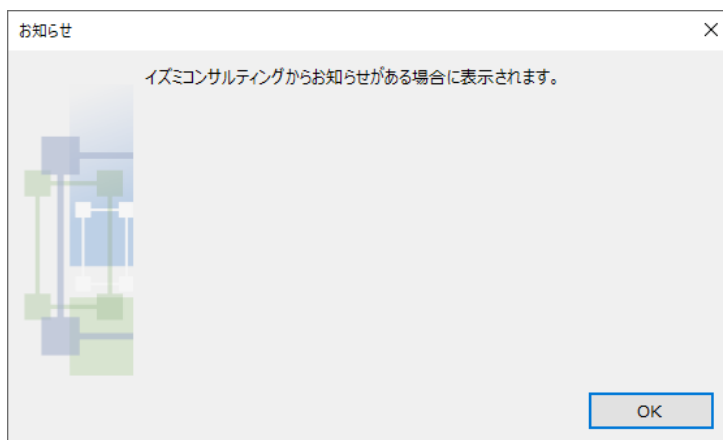


プログラムバージョン、ライセンス情報、案件ファイルバージョンの確認ができます。

お知らせ



弊社からのお知らせがある場合、メイン画面で[お知らせ(N)]メニューが表示されます。



[お知らせ(N)] - [お知らせを表示(D)]を選択すると、お知らせ画面が表示されます。

建築物省エネ法(モデル建物法)対応 作図入力支援ソフトウェア

M-draw

操作マニュアル

2025 年 10 月作成

制作者 株式会社イズミコンサルティング
[東京サテライトオフィス]

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-1
第一勧銀飯田橋稲垣ビル 6 階
ホームページ URL <https://izmc.co.jp/>

お問い合わせフォーム:
<https://izmc.co.jp/it/software/>
ト [操作サポート・不具合] 027-384-2356
ㇿ [ご契約・購入] 03-3868-3126

©Izumi Consulting Inc. All Rights Reserved.

-
- ・ 本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
 - ・ このソフトウェアの仕様は、将来予告なしに変更することがあります。
 - ・ 製品の内容については万全を期していますが、ご不審な点や誤り、マニュアルの記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社までご連絡ください。

M-draw は、(株)イズミコンサルティングの登録商標です。
Microsoft および Windows は、米国 Microsoft 社の登録商標です。
Adobe Reader、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
その他、会社名、製品名は、一般に各社の登録商標、商標です。